滿洲日報

夕刊 十二月十六日

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

（昭和五年十二月十七日 水曜日）第八千八百四十五號 滿洲日報（一）

けふ閣議に提出の 國稅減稅の大綱
減稅方法、金額、實施期

【東京十六日發電通】地方稅との關係から行惱みに陷つてゐた稅案は十五日の大藏、内務兩省聯合協議會における營業收益稅の修正を以て愈々最後の決定を見るに至つたので井上藏相は十六日の閣議に提出承認を求め法律案の起草に着手することゝなつた、大藏省の國稅減稅案大綱左の如し

減稅方法

一、地租

イ、稅率を一〇〇分の三、八とす（昨年度の原案一〇〇分の四、五より〇、七を輕減す）

ロ、なほ賃貸價格標準の新地租法を制定して現行地價標準の地租條例を廢止す

二、營業稅

イ、個人營業收益稅の稅率を一〇〇分の二、六とす（現行一〇〇分の二、八）但營業純益四百圓以上千圓未滿は一〇〇分の二、二とし千圓を超過する部分に對しては一〇〇分の二、六を課す

ロ、法人營業收益稅の稅率を一〇〇分の三、四とす（現行一〇〇分の三、六）

三、砂糖消費稅

第一種より第五種に至るまで約一割を減稅す、而して黑砂糖、赤砂糖を幾分多く輕減するやう課稅率を加減す

四、織物消費稅

イ、稅率を一〇〇分の九とす（現行一〇〇分の一〇）

ロ、人絹と絹綿及絹綿の交織物は絹が全重量の九五パーセント以上の物に限り免稅す

ハ、下級の毛織物麻織物は免稅す但し列擧の方法による

減稅金額

一、昭和六年度九百十餘萬圓

二、昭和七年度以降二千五百萬圓

内譯

地租	一千八十萬圓
營業收益稅	四百三十萬圓
砂糖消費稅	六百萬圓
織物消費稅	三百九十萬圓

減稅實施期日

營業收益稅は昭和六年十一月頃砂糖、織物兩消費稅は昭和七年一月、地租は同二月頃又はその後となる模樣である

安くなる電話 二十五圓廿五錢
民營後の架設料金

【東京十六日發電通】本日閣議に提案さるべき電信電話半官半民計畫たる日本電信電話株式會社設立案の骨子と見られる電話架設負擔金は電話の普及發達を圖るため特に低廉な價格を以て架設する目的とし只現在の電話市價を考慮して會社設立後八ケ年間特別料金を徵收することゝなつてゐるが、卽ち現在の架設費を廢し大體左表の數字を以て毎年月賦制によりこれを徵收し昭和十四年度以後架設は申し込金十五圓と基本料金の分納額十圓二十五錢計二十五圓二十五錢を以て行はれる譯である

特別料金徵收額

初年度申込者六百三十四圓（八年間に月賦徵收）

二年度同五百六十四圓（七年間）同）三年度同四百五十圓（六年間同）四年度同三百四十八圓（五年間同）五年度同二百五十八圓（四年間同）六年度同百七十七圓（三年間同）七年度同百二圓（二年間同）八年度同三十三圓（一年間）

なほ從來の無料架設申込堆積數十八萬個は會社設立後順次に十年間を以て架設し終る豫定になつてゐる

上海に阿片療養所
島田醫師が日支合辦で設立

友邦支那一千萬人の阿片中毒者を救ふため國民政府囑託の鄭州の日本醫師島田萬之助氏は政府の依頼によつて親しく永井外務次官やその他の力添へで上海に市區と合辦のもとに大がゝりな藤井物理療法學校の阿片療養所を設立することに決定し十三日午前九時東京發渡支した、島田氏は在支當時奉天特務機關長であつた貴志中將は「君は獻身的に中毒患者の治療につくしてゐるが藤井物理療法を應用すれば簡單に根絕出來る」と聞いて東京に來り藤井氏發明の療法を習得したものである【寫眞は三宅坂の藤井物理療法本院における向つて右が藤井氏左が渡支する島田氏】

地方費の改正方針
内相閣議に報告

【東京十六日發電通】内務省は大藏省案による減稅計畫にては地方稅に約千四百萬圓の減收を生じ窮乏せる地方財政に重大な打擊を與へるので大藏省案改訂を要求し折衝中のところ十五日双方の互讓により意見一致を見たので十六日閣議にて安達内相より大藏省案に同意なる旨述べてこの國稅輕減に伴ふ地方稅改正については近く内務省にて立案の上閣議の承認を求むる旨報告することになつた、而して内務省では地方稅改正に關しては營業稅課稅率を營業稅の最低率と同じく一〇〇分の二、二に引下げこれによつて府縣財政に生ずる百八十萬圓乃至二百萬圓の減收は國稅委讓の方法によらず地方稅賦りの處置を以て補塡することになつた

地方營業稅
稅率引下げ決定

【東京十六日發電通】國稅減稅案と地方稅の改正との關係に關する大藏、内務兩省聯合協議會は十五日午後二時半より藏相官邸に開會大藏省側より井上藏相、小川、河田兩次官以下關係官、内務省側より潮次官、次田地方局長その他出席青木主稅局長より大藏省の修正案を說明し右修正案と地方稅營業稅との關係を審議した結果四百萬圓以下の府縣營業稅も稅率を千分の二十二に引下げることに意見一致しこれによる地方稅の減收百二十萬圓は地方稅の範圍内において附加稅率等を加減し一方地方財政の緊縮によつて埋め合せることに決定し五時半散會したこれで本問題も解決した

無產黨戰線統一
合同運動漸く表面化

【東京十六日發電通】社民黨では十五日午後二時より本部に中央執行委員會を開き來る十七日夜社民大衆間の合同問題に關する懇談會を開くことに決定し直に大衆黨本部に通達した、斯て本年の初めから無產黨の各分野内部に發酵しつゝあつた合同問題は十二月初め全國大衆黨が大會の決定を以て勞農、社民に正式に合同を提唱して以來愈々表面化するに至つたが、勞農黨は十五日常任委員會の態度を決定して合同贊成を聲明し一方社民黨は勞農黨との合同は反對であるが、若し勞農黨が大衆黨と合同して新黨を樹立したならばその上で新黨に對して戰線統一を目標とする共同委員會を提唱するとの二段構への策に出てゐるので合同問題は依然混沌を呈し三黨間にデリケートな動きを見せることゝなつた

大衆黨の鬪爭方針

【東京十六日發電通】全國大衆黨では十五日午後黨本部に議會對策特別委員會を開き議會鬪爭の根本方針を決定し十六日の勞農社民大衆三黨の議會鬪爭第一回共同委員會に大衆黨案として提出する事となつたが濱口內閣不信任案彈劾案等に對しては無產階級の立場を明白にして既成政黨に合流する事に決定してゐる

東北大學々制改正

東北大學は現在理工、法文、教育、農學の四學院に分れてゐるが今回醫科を新設し農學院と合併して農醫學院を設置することゝなり校長張學良氏の歸奉を待つて承認を得明春中に完成する計畫である

常備軍百箇師とし 軍費を六千萬元に
南京政府の方針決定

【南京十五日發電通】蔣介石氏は目下廬山に軍事會議開催中なるが中國現在の軍隊二百八十個師は正規軍六十師國防軍四十師合計百個師の常備軍に改編し軍費六千六百萬元に減ずるに決した、なほ四川軍隊は十二個師に改編するに四川將領がこれに服せぬ時は討伐する事に決定した

米國が世界一周 郵便航空路計畫
ニユーヨークを基點

【ワシントン十五日發電通】アメリカ遞信省は目下ニユーヨークを基點としミネアポリス（ミネソタ州）ウイニペツグ（カナダ）マツケンジー河（カナダ北部）アラスカを經てベーリング海峽を越えシベリアに出てこゝで東洋航空路と連絡する定期郵便航空路を開設せんと計畫中である、右は先頃アメリカ遞信省で解手された大西洋橫斷郵便航空路と相並んで世界一周の郵便航空路を完成せんとするものであると見られてゐる

滿鐵の根本方針に 何等變化は無い
誤つた風說に迷はされる勿れ
木村滿鐵理事歸來談

上京中であつた滿鐵理事木村鋭市氏は參事高見成氏帶同十六日入港の香港丸で歸連した、世間では今次の上京に際し對滿政策上重要な役割を背負はされたといはれ俄然話題の中心となつたが「大した事はないさ、すつかり騷がれてしまつた」と例によつて外交官型の落ついた語調、サロンにつめかけた記者團に對し話かける

一週間ばかりのつもりで行つて來たんだが神鞭理事なぞの上京によつて少し遲れてしまつた、御承知の通りこちらは滿鐵といふものを背景の

商賣人なんだから 色々な人に會つたし仕事の關係で外務省、拓務省並びに宇垣陸相等軍部方面の人達とも隨時會つて色々語り合つたよ、今度歸つて驚いてしまつたのはすつかり自分の上京が重要視され、いたるところ新聞通信記者連の包圍を受けた事だ、今いつた通り自分は商賣人でお得意廻りをしたに過ぎないので何も騷がれるやうな事はないのさ、學良氏の南京行によつて對滿政策が急に變らうなんてことも考へられない事だし、滿鐵が積極主義になるやうなんてことも今更當つてゐない、そんなわけで如何にも重大な用件を帶びるやうにはいはれてゐた事に對してはどこでも誤解の無いやうに判然としたところないつておいた、元來滿鐵の滿蒙政策ははじめから

根本方針 には變りなく自分が白紙主義で就任してからも先輩の例に倣つてやつてゐるもので又それで好いと思ふ、今までだつて奉天側のみを相手にして來たのではない、近い例が吉敦線にしても當時北京政府を相手に協議したもので中央政府が南京に移つたら道程が少しく

つた位の違ひで根本方針には變りないさ、こちらは既定の方針通りやつてゐるまでだ、要するに内地で滿蒙問題に對し頗るナーヴアスな輿論が騰してゐるのに一驚したところであるが、これは結局、上海方面の電報と地元からのナーヴアス論が一つになつて大きな輿論を作つたものでこれは土地の人達も今後は愼重に考へて欲しいものである、この

當らない 觀測が内地であんなにまで問題になつてゐるとは全く思ひがけない事でお互ひに注意したいものだ、といつて自分はノンキに樂觀說を唱へるものではないと同時に悲觀說も唱へないのだ、滿鐵の減收に對しても隨分色んな事を聞いたが自分はその都度世界的不況の餘波を受けて二割ばかりの減收はやむを得ないではないかと數字をあげてよく說明しておいた、内地の人達は隨分神經質になつてゐるから色々な事が大きく響くのだ、奉天に何日行くかつてさう慌てる必要はないさ、まあ

その目的 は判然としてゐないが張學良氏が留守だから挨拶に行く用務が無からう、まあ來

市長に膝詰め談判
中央卸市場改善問題で

大連中央卸賣市場の改善問題に關しては市當局、調査研究も濟み關東廳の諒解も得て田中市長は既に腹案を得てゐるもの如くであるが、これが

解決を急 いで十五日市役所を訪問した田淵卸賣人組合長に對し眞鍋總務課長は「まだ決定しないから組合員一般にさう傳へてくれ」と話したので田淵組合長からこの報告を受けた組合員は「何時までも不得要領では困る」とい

きり立ち十六日午前十時半田淵組合長、一由事務長をはじめ有志十五名、物々しく勢揃ひし市役所に押しかけ議員控室で田中市長へ

膝詰談判 を申込んだ、會見は扉を固く閉ざし十一時から零時半まで一時間半に渉り行はれたが、組合側としては問題の經過から改善の急に迫つてゐる現狀を具陳し

市長は市會において年内に本問題が委員會へかけられるやう說明されてゐるが、組合側としてもこれを希望し且つ期待してゐた、然るに十五日會見した眞鍋總務課長の話によれば未決定だとの事であるが、市長の御意見は如何であるか

と詰め寄つた模樣で、激論應下にも渉れる程であつたが市長は「自分としては放任してゐる譯でない」と釋明の上來春一月中には何とか解決の方法を講ずる旨を言外に洩らした由

滿鐵炭販賣調節
けふ委員會で協議

鐵道部及販賣部主催の石炭生產販賣輸送調節改善委員會は十六日午前十時より社員倶樂部において開催、鐵道部貨物課配車係主任遠藤眞次郎氏議長席につき議事の討議に入る前、販賣部石炭課長林正春氏より最近の石炭販賣狀況及一般炭界について詳細なる說明があつたが議案は各部から提出されたもの四十件餘の多きに亘つてゐるが大部分は作業の改善合理化に關するものゝみで山元における採掘時間と配車、積込と配車、埠頭における貨車卸しと配車等作業上重要性を帶びてゐる關係上午前中は僅に三案を議了したのみで正午休憩午後一時より更に續開の筈當日出席者は大官屯驛長飯村憲五氏ほか撫順炭礦採炭係主任その他本部を加へ十六名であつた

言論壓迫問題
内相對策協議

【東京十六日發電通】東西新聞通信社の警視廳言論壓迫に對し安達内相は十六日午前九時四十五分幣原首相代理と會見協議をなした

渡邊司令官參上

【東京十六日發電通】北京中の渡邊憲兵司令官は十六日午前十一時宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付られ霧社蕃事件の顚末並に討伐狀況を委曲上奏し種々御下問に奉答して退下した

太平洋會議
支那側の方針

【東京十六日發電通】上海電報によれば南京政府部内に明年支那主催の太平洋會議開催の議ありその要領は

一、開會地點は南京とし北平又は杭州では絕對開かず

二、英米兩國代表のためには中央ホテルを供給し日本委員のためには宿舍を準備せず

三、委員の數は列國二千名とするも支那側は四十名としその大部分を中央黨部員を以て當つ

ポ氏心勞で發病

【パリー十五日發電通】元フランス大統領ポアンカレー氏は昨年手術を受けて以來健康勝れず過日後

臨時賞與は ほんの餅代位だ
今の不景氣は絕好の試煉
大平滿鐵副總裁談

減收も困つたものだが、然し經濟界一般の不況であるから致し方がない、豆の賣掛り相場を右に直して計算して見た處が全くタダのやうなものだよ、あれでは奧地の農民は手間賃も出ないから困るのは當然だ、吾々もかういふ時代は試練時代だと思つて諦め……から見れば試練には極端の方がよいのかも知れぬ、諸經費節減によつて賞與はどの範圍で出すか又その金額等もまた他の理事とも相談しなければ決定しないが本年はかういふ時機でもあり僅少だ、賞與といふ程大げさなものではなく……

走馬燈
太史公

若い奉天

新陳は代謝する。新らしい時代が來る。殊にスピード時代。奉天官場にも張作霖の死後、奉天は急激なる新陳代謝が行はれる。いはゆる劃時代的である。奉天官場のスツールムウントドラングとでもいふべきであらう。そこに新舊の流れが派生するのも當然といはねばならぬ。◇

何といふても御大の張學良氏が三十を越したばかりで、多少老頭兒連とは肌が合はぬことがないとも限らぬ。尤も、學良氏は年の若いに似合はず、故父の同僚であつたといふところから相當、誠意、表し、意見を聽くことに努めてゐるが、時代が時代、氣運が氣運であるから獨斷專行といふやつに陷り易く、そこに新舊兩派の對立といふやうに傳へられるのも、理のないことでもあらう。五十歲になる張作相氏らとは何かにつき氣持の違ふこともあるのも已むを得ぬところであらう、がそこ大同小異、步調を一にして行くところに學良氏や作相氏らの間に苦心の存するところが認められる。◇

殊に學良氏の苦心は一と通りでないことが察せられる。といふのは、奉天官場における新舊の中をとり、兩者の間を、うまく融和させて行くのは、なみ大抵の骨折りではないと思はれる。學良氏が南京滯在中と、天津に歸つてから傳へられるところの奉天對南京間の合作云々の經緯の如きも要するに、その間の消息を物語るものではあるまいか。◇

併し時代といふものは恐ろしいもので、御大が三十を越したばかりであるといふのだから、老頭兒よりもヤングチヤイニースが幅をきかすことになるのは自然、極言すれば何處の役所も白面の書生が重要な椅子に頑張つてゐるといふ昨今の現象。そこで官場の空氣が一般に理想的になり、抽象的になるのは、時に机上の空論も虹の如く構成されるのも無理からぬことであらう。◇

最も保守的だと見做されてゐたところの支那、その支那のうちでも新聞を書くにも白話文ではなくては といはれてゐた東北が三十歲時代、否、三十歲前後時代となつたとあつては官場ばかりでなくあらゆる社會世相の樣式にも變化の來ることは避け難いところであらう。ただ若い潑剌たる鋭氣は、時に陷り易いところがないでもない。その邊はまた張學良氏としても長老連の意見に聽くことが安全第一といふものであらうか。

ローマ字調査 第一回會議

【東京十六日發電通】文部省ローマ字調査會第一回會議は十五日文相官邸に開會され田中文相の挨拶、柴田幹事長の報告に次で阪谷芳郎男から水路部、測量部等がヘボン式採用の顚末につき說明があつて明年一月第二回を開く事となつたが委員中にはヘボン式ローマ字主張者櫻井錠二氏、藤岡勝二氏、阪谷芳郎男日本式ローマ字主張者田中館愛橘、田丸卓郎、福永恭三氏等があり今後の審議には兩派の議論が相抗すべきこと明かで結論を得るまでには相當の議論があるものと見られてゐる

……運はお互ひに親編しても好いと思ふ

といひ、最後に「自分は今後も不言實行をモツトーとするよ」と結んだ、かくて香港丸歸著と共に石川交涉部長の滿鐵交涉部關係、新聞通信社員の出迎へを受け上陸した

三浦新署長訓示

十五日午後四時五十分着列車にて金州より着任した新小崗子署長三浦良三氏は十六日午前九時より樓上講堂において全署員に對し訓示をなし着任の挨拶をなしたるのち同十時より坂田飜譯生の案内にて新任挨拶のため市内各方面を歷訪した

……で固辭したが十四……來發病安靜を保ち數回に亘つて血液循行に注意すべき狀態を呈し憂慮されてゐる右は四日タルチユー閣辭職以來政情不安に對し心勞した結果發病したものとはれゐる

人事

▲高橋芳藏氏（滿電總務課長）▲末綱昨氏（同上調査所）十六日更任挨拶

▲木村鋭市氏（滿鐵理事）十六日入港香港丸にて歸任

▲高見成氏（滿鐵參事）同上

▲淺沼謙三氏（實業家）同上

▲飯福増氏（元孫傳芳氏參謀）十六日入港貴州丸にて來連

大觀小觀

賢貝の引餞しといふことがある木村滿鐵理事は一個の商賣人だといつてゐる。◇

輿論のナーヴアス化は國民元氣の發露とあつて大に喜ぶべきだがデリケートなところに錯覺があつてはならぬ。◇

滿鐵の根本對策は依然として變らぬといふ。餘り變られては困るだ支那の步みに鑑み、交涉の相手を失はぬだけの用意が肝要。◇

南京へでも可なり奉天にても可なり、とにかく責任を回避させぬだけに最後の肚を決定して貰くことだ

天氣豫報

十七日（南東の風）曇

各地溫度

	十一時	昨日最低
大連	零下〇、四	零下五、〇
旅順	同二、〇	同四、八
營口	同八、四	同一〇、六
奉天	同八、八	同一三、一
長春	同一六、六	同二二、四

天の岩戸の古事宛ら森嚴な御神樂の儀
聖上、黃櫨染の御袍姿も神々し 夕べ賢所にて御執行

【東京特電十六日發】畏き邊におかせられては十五日午後五時から宮中賢所に於て天の岩戸の古事さながらに森嚴なる御神樂の儀が行はれた、御儀の行はせらるゝ神樂の座は賢所前庭の神樂舍に設けられ午後四時九條掌典長以下各掌典部員着座、奏樂中に御扉を開き神饌幣物を供すれば幣原首相臨時代理以下各國務大臣、倉富、平沼樞密院正副議長以下各顧問官をはじめ親任官、各廳勅任官總代、宮內奏任官總代、有爵者總代各一人何れも襟を正して着床、掌典長恭しく祝詞を奏す、かくて祝詞を終れば天皇陛下には御東帶黃櫨染の御袍姿神々しく林式部長官の前、鈴木侍從長以下供奉、各皇族方御後に扈從して同五時出御、懇ろに御拜遊ばされ引續いて各皇族方の御拜があつて陛下には靜かに入御參列者一同の拜禮あり神寂びたる御神樂に移つたが、御神樂は笙篳篥の音もゆるやかに宮內樂部樂師の人々奉仕し人長は榊の枝を持つて徐かに樂にあはせて舞を行ひ深夜十二時ごろ御儀を終らせられ人長は右の榊を御侍從を通じ陛下により天覽に供し奉つた

高粱の殼からパルプ製造に成功
滿鐵中央試驗所の山本技師 製紙工業界に貢獻

滿鐵中央試驗所では山本技師が主任となつて三年程前から高粱の殼を以て製紙原料たるパルプ製造を研究して既に實驗的には成功し山本氏は學會に發表すべき

論文を 書上げてゐる、從來數十年經つて漸く物になる針葉樹植物をもつてパルプが製造されてゐたがこの研究成功の結果、毎年產出する高粱の殼を利用することが出來、しかもこの高粱殼は滿洲に於いて毎年約六十萬噸產出すると見積もられてゐるから愈々これが工業的に行はれるとせば將來滿洲特殊工業として有望視されてゐる、此の高粱パルプは高粱殼の殼を除いて表皮をアルコール或は亞硫酸を以て漂白して製造するのであるが

米國に 於ては既に早くから盛んに研究されてゐる、試驗所で愈々工業的に試驗するとせば機械の設備に多額の費用を要し到底實現不可能なので安東あたりの製材工場に委囑して試驗的に製造して見る意向を有してゐるらしい現下やうやく盛んとなる人造絹糸の原料に針葉樹パルプの需要が增加する折柄、製紙原料として高粱殼パルプを利用するとせば、從來わづかに燃料としてか役立たなかつた

高粱殼 の用途をますます大ならしめ益するところ甚大なものと見られてゐる

我等の海の勇士 白玉山に參拜
練習艦隊けふ旅順入港

大連に碇泊中だつた帝國練習艦隊「八雲」「出雲」は十六日午前十時半旅順港外約三千米の第二區標上に投錨、これよりさき艦城丸にて三浦內務、中谷警務兩局長、水谷地方課長、井上工大學長、今村軍司令官代理、山口要塞司令官代理、二宮憲兵隊長、板垣高級參謀、永山市長、板野憲兵分隊長、船木憲兵大尉、青木銀行社理事、金行海務局長、小平驛長、松崎海事課代表等は久保田駐在武官、鈴木出雲艦長の案內にて旗艦「八雲」に左近司司令官を訪ひ挨拶を述べ少時にて退艦せるが、下十、候補生百六十五名及び乘組人員准士官以下約六百三十名は有馬少佐指揮にて第二大隊を先頭に軍樂隊を中間に挾んで軍艦マーチを吹奏しつゝ(?)陸(?)仰ぎ滿々白玉山に登山、納骨祠に於て「國の鎭め」を吹奏參拜した、午後零時三十分左近司司令官は幕僚を從へ上陸、太田關東長官、菱刈軍司令官、東要塞司令官、木內山民政署長、永山市長等を訪問答禮するところがあつた

ラヂオの聽取者
素晴しく增加

大連遞信局管內のラヂオ出願者は最近益々激增し十二月上半期の如き僅か二週間の間に約六百名の新施設者を見、その半數は大連で沿線では長春の九十名を第一位とし撫順三十八名、安東三十一名、奉天二十二名の順序で增加し、これに次いで旅順、遼陽、鐵嶺、四平街、鞍山、公主嶺、本溪湖、營口各十名內外の增加となつてゐる、これは最近機能優秀でしかも取扱ひの簡單な受信機が極低廉な値段で購入出來また遞信局で各地一齊無許可聽取者の取締を開始した結果に依るが各地のラヂオ熱はますます昂まる一方で遞信局でも洩れなく正規の手續を行はしむる事に努めてゐるから本月中には少くとも一千名以上の增加を見るものと觀測される

可愛い仔ラクダの三頭旅び

ラクダの三頭旅、落語のネタにでもなりさうな話だが十六日天津から入港五番バースに繫がれた華山丸で當歲の駱駝が三頭、珍しい旅を續けて來た、首が長く、脚が長く、コブがあつて子供のラクダでもラクダに違ひはない、變な鳴き聲で寒い大連の港を眺めてゐるたが、行先は大連市西崗子の天成棧とのみで何のために遙々海路を渡つて來たのか一切不明だ、たゞ岸壁に降さる>と共に支那人に引取られてヒョコヒョコ歩いて行つた(寫眞は大連着のラクダ君)

ご奉公を果して懷しい故國へ
滿期除隊する兵隊さん達の歸還スケジュール

北滿の兵隊さん達とのお別れ時期が來た、寒暑はげしい滿蒙の天地にわが國權擁護の重責を負ひ完全に果し得たよろこびと懷しい故山の風光に接し肉親の暖かい双手に迎へられる

喜びに 雀躍する除隊兵達の內地歸還スケジュールが陸軍運輸部大連出張所で發表されたが、來る十九日七時大連着列車で騎兵廿聯隊四百廿名、工兵第十六大隊第一中隊七十名、步兵廿聯隊七十名、同時十六時五十分着で野砲兵廿二聯隊二百六十名、三十日八時四十五分着で步兵九聯隊四百三十名、しかして一行は十二月三十日午後三時出帆の御用船南華丸にて甲埠頭第九番バースより

大阪に 向け出發、一方第二艘として三十日七時着列車で步兵第二十八聯隊四百三十名、午後十六時五十分にて步兵第三十三聯隊四百三十名、三十一日午後三時出帆の御用船宇品丸にて大阪に向つて出發する豫定である

ソフト帽子の萬引男捕はる

十五日午後九時ごろ市內浪速町野崎洋品店へ混雜に紛れて入り込んだ男が陳列棚からソフト帽子を盜んでかぶり何喰はぬ顏で立ち去らうとするのを店員が發見、とがめると件の男は矢庭に逃走したので追跡し丹後町十番地で大連署員と協力逮捕した、右は市內二葉町二九番地西村三郎(二七)といひ餘罪多數の見込みで引續き取調中

「オシ」を裝ふ擧動不審の支人
重罪犯人でないかと大連署が各地に照會

十五日午前七時着列車から擧動不審の支那人が下車して來たので大連署員が取調べると精神病者で啞らしく住所氏名は判明せぬが、懷中に金票六圓、大洋七十四圓、奉票十五圓を所持して居り、どことなく不審な點があるので本署に引致、藤井司法主任の奇智で不意に臀を平手で毆打したところ、驚いて「痛い」と聲を發したので、啞者と判明、本人は住所不定劉某(二〇)といひ、何か重罪を犯して大連に逃走し來り、官憲の眼を晦ます手段として啞を裝ふてゐたものらしく目下各地に照會取調べ中

不甲斐ない夫と絕緣
再び苦界へ

本夫の承諾なく藝妓稼業をするは違法だと大連署に訴へられた、この程藝妓稼業の市內逢坂町千代喜家抱藝妓小宮ヤスエ(二〇)は、これよりさき本夫小宮鹿藏を相手取り「行方不明となり妻を扶養せず、しかも他の女と內緣關係を結んでゐる」といふ理由のもとに大連地方法院民事部に離婚訴訟を提起爭つてゐたが、鹿藏の方から折れて出て手切金五百圓を女から渡してキッパリ離緣するに示談成立、ヤスエは再び苦界に身を沈めて金を調達し十六日取引を濟ました

結果、 中村は年末に二十圓、二月末までに二十圓と二回に亘つて返濟することゝなつた、尙貸した篠原は商賣に失敗して日下鰻燒を賣る露天商人に成り下り一方借りた中村は一見堂々たる紳士

淋しい定期船
ボーイ連中は大こぼし

淋しい人足、慌ただしい年の瀬、最近の出入定期船の淋さといつたら不景氣を畫に書いた樣な有樣だ、久方ぶりでドックから顏を出した香港丸が一等日本人船客三名、全部で二百五十名ソコソコ、十五日出帆のうらる丸とへ一等八名、全部で二百三十名、その前航海のはるびん丸も寂寥々、ボーイ連こぼして

こんなに客足がなくつちやこちらはやり切れませんよ、內地に行けば不景氣話で耳にたこが出

歲晚の街頭一分間(G)
あの人？それともこゝろに描いて……
エロ百パーセントの女軍出征

◆…煤と埃で濁つた大陽がビルヂングの屋上の街ふ館に落ちるころ、そろそろ「おはな」の仕度です、美濃町藝妓置屋の大部屋――ここは「男入るべからず」で脂粉の香、香水の香、それから女の香ひで悩ましいまでに部屋一ぱい立てこめてゐます、卅數位の座敷の中央をぶつ通して大小幾とりどりの鏡臺が四十近く林立の燃えるやうな鏡掛け、絹で派手な座布團のガラがその姝、その姝の好みを見せてゐます

◆…「お約束」の二時間位前からおつくりにかゝるのですが、この頃のやうに手の凍るやうな寒い時分でも諸肌ぬいだ姐さん達がズット一列に並んで美顏術の火鉢を切るのです、顏に白粉を刷毛で塗つて眉毛で刷いてパフで叩く唇をひるて口紅をさして頰紅をそれから顏をくまどつて

◆…合鏡で自分ながら美しくなつた姿にみとれるのも暫の間、男衆の手傳ひで着付が濟めば六時二十分位前いなせな兄哥……ちやないかやの洋車に身體を斜に打ち乘せて今夜もまた好きなあの人？それとも…いつも逢はせるおさうさん？こんなことを心に描いてあはたゞしい師走の花街をへ、走る…

百パーセントのエロ氣分を出すのです

贈答を廢止させよ抱主連に嚴重勸告
弱い稼業の藝酌婦たちを救ふ大連署の心づかひ

盆と暮は藝酌婦の厄日――藝の師匠、髮結、お茶屋の女中から男衆に至るまで贈答せねばならぬといふ花柳界の慣習は、弱い稼業の女達にとつてこの上もない苦痛、これがため借金をしたり、入質してまで金を工面し義理立てをする者が多數あるので大連署保安係はこの惡弊風を改めさせ、藝妓に無駄な散財をさせぬやう毎年三業組合や遊廓組合に對し嚴正方な勸告してゐるが依然效果がないので、本年は遂に抱主及び樓主が誓約して

贈答廢止の前例を作るやうこの程嚴重勸告を發するところあつた

事を申し合せ、且管內一般に對しても右趣旨を普及しこれが實行を圖る事になつた

一、職員相互間の年賀狀交換は見合すこと
一、職員相互間に於ける年末年始の贈答を廢止すること
一、職員相互間に於ける新年の廻禮は之を廢止し適宜拜賀式、祝賀式又は互禮會等に出席して廻禮に代ふること

虛禮廢止の徹底を期す
時節柄遞信局が

遞信局では時節柄虛禮廢止の徹底を期するため左記事項を勵行する

妻子四人を絞殺 情婦と逃ぐ
東京府下梅田の慘劇

【東京十六日發電通】十六日午前八時半頃府下梅島町梅田三八二番地職工小山金次郎(三七)方六疊の間に金次郎妻カツ(三二)長男清(一二)次男次郎(八つ)長女ハル(三つ)の四名の絞死體を隣家の人が發見、千住署に報告したので係官出張取調べをなしたが、主人金次郎は最近情婦が出來、妻カツが永患ひをなし一家の生活も思はしくないので足手纏ひの一家を十六日午前三時ごろ黑毛糸の襟卷で絞殺、自分は何處にか情婦と逃走したらしく所轄署にて金次郎の行方搜查中である

流石に師走
「金を支拂へ」の說諭願 小崗子署にきのふ三件も出る

いよいよ正月も押し迫り師走らしい「金を支拂へ」の說諭願が十二月に入つて非常に多くなつたが、十五日小崗子署保安係に出された說諭三件

× ×

鞍山北二條町四七番地の四能登國一は大連在住當時市內惠比須町七〇番地藤振榮方から金八圓で靴一足を拂へたが、その代金を支拂はず鞍山に移住したゝめ揚から代金支拂の說諭願を出し結局、能登は十二月より明年三月まで每月二圓宛支拂ふことゝなつた

× ×

市內惠比須町料理店西海方藝妓キネ事清水ヨシ子から金百十八圓の衣類反物を買ひ受け未拂のまゝ來連した長春在住當時長春吉野町一丁目が、再三の請求にも應じないため方の說諭願を出した、ヨシ子は十五日小崗子署へ支拂を直に支拂ふ事、殘金は七十圓を每月五圓づゝ

× ×

市內東關街四七番地篠原豐(四〇)は本年一月市內北崗子豐田合資會社員中村鐵一(三〇)に對し八月三十日を返濟期間として金四十圓を貸したが、中村は期日を經たるも言を左右にして更に支拂はないので、篠原は小崗子署へ說諭方を願つた

鳥居博士夫妻歡迎座談會

半年の久しきに亘り蒙古を視察して歸る文學博士鳥居龍藏氏夫妻の歡迎座談會は滿洲考古學會の主催にて十七日午後五時より鐵社員俱樂部にて開催すべく會費一圓、出席希望者は當日午後三時までに電三八〇五の考古學會まで申込まれたいと

故守屋善兵衛氏の追悼會

元滿洲日々新聞社々長守屋善兵衛氏は去る十日午前九時二十分東京市外目黑の自邸において逝去したるにつき滿洲日報社友會および滿洲日報社員同人會から相會し十七日午後四時櫻津町大聖寺において追悼會を營むべく舊知の參會を希望すると

●石關前滿俱選手轉任　前滿洲俱樂部選手として活躍した石關信助氏は大連驛運轉助役として勤務してゐたが今回營口貨物助役に榮轉十八日午前九時發列車で赴任することになつた

●一方亭落成披露　豫て新築中の市外老虎灘料理店一方亭は十五日午後四時から落成披露宴を催した

訂正　十六日附朝刊記載大內署長訓電の記事中、長春警察署長に榮轉せる大內佐藏氏とあるは關東廳高等課主任に榮轉の誤りにつき訂正

台所メモ　公設市場價物

品名	單位	價	
鯛	生百匁	二〇〇	一二八〇
まぐろ	同	一三〇	六〇〇
たい	同	一三〇	二〇
ほうぼう	同	二〇	一
ぶり	同	三〇	〇六
まぐ	同	二〇	二〇〇
たらこ	同	二〇	二五
いか	同	三〇	〇五
ぐち	同	〇七	〇八
たながしら	同	一〇	〇五
かれひ	同	三〇	一五
えび	同	一三	一〇
ひらめ	同	一三	一〇
すずき	同	一二	〇八
めばる	同	四〇	〇三
ぼら	同	一〇	〇八
さば	同	一三	一〇
いわし	同	一五〇	一
うなぎ	同	三五	二五

俠艶一代男 (141)

米田華紅作　伊藤幾久造畫

廓の血の雨（十三）

キネマと演藝

細民失業者救濟に力瘤　社會團體や映畫會社

歳末も早二週間の後に押し迫つた事に失業者は增加する一方で加ふるに細民は今日の糧すらない悲慘なる有樣で新年の餅どころでない

方する江戸つ子氣性と、絶えず睨を押へつけられる町人が武士へ對憤の爆發で、こんな機會に四人の侍が槍玉に上つたわけである。

敵事の坂間好之助氏は歳末反物を社會事業に寄贈すると言ふことであり、映畫會社も出來得る限りフキルムも低額或は無料で貸して種々の社會事業としての催しに對して出來得るかぎり力瘤を入れると言ふことである

松竹キネマ賞與

松竹キネマでは此の不況の中に豫想外の利益をあげたので株主には一割の配當を行つたが、十一日社員全體に對して賞與十割以上づゝをそれぞれ渡し社員一同ニコニコ顏、その日ばかりは不景氣風はどこを吹くといはぬばかりの有樣であつた

初春劈頭の大連映畫界を飾る

本社主催の「映畫週間」

ラヂオ

大連 JQAK 十二月十七日午後七時

- ラヂオ體操
- 宗教講座（知と愛）西本願寺輪越弘之
- 謠曲（唐船梅若流）銀鈴會日本子上屋八重子、同森田千惠子、唐子櫻井梨枝子、同豐岡恒子、シテ高橋富十郎、ワキ中楯いの子
- マンドリン（イ）六月のばら、ベルケ作（ロ）ドリームランド、ワルツモーエル作（ハ）カルモナ、アルビン作伊藤十五郎
- 放送社會劇（愛の縺れ）曾成廼家喜蝶一座

東京 JOAK 十七日午後六時廿五分

- 講演（工業界の回顧）工學博士關口八重吉
- 職業紹介事項
- 料理獻立
- 天氣豫報

滿日勝繼碁戰

滿洲日報

社説

張學良氏の態度と流言蜚語

不安定といはぬまでも兎にかく事態の餘り平明ならざるものに東四省の地位といふものがある。蔣介石氏と張學良氏との間には何らの疑點もなく事理明白に三權の移管その他も行はれてゐるのかも知れぬが、張氏が長江を渡り天津に入つて以來の情報を綜合すると例の三權移讓も形式に過ぎず單なる轉籍式だとも傳へられ、分治か合作か、その限界が餘りに判然せぬのは結局、支那のため東四省のため面白い結果を招かぬであらうと思はれる。すなはち現在の支那には多數の失職政治家、軍人などがあり些細の間隙にてもあらんか、虚に乘ぜんとするのなきを保し得ぬのである。現に張氏が天津に滯在中にても流言蜚語は盛んに行はれ消息途説、底止するところを知らぬといふやうな有樣である。かくの如きは決して面白き現象といふことは出來す、まかり間違へば天下の大亂を惹起せぬとも限らぬと心配するものすらあるのである失意の人々は自己の打算から亂を思ひ昔日の安福派のやうな暗中飛躍者が機に乘ぜぬともいへぬのである。

◇

尤も張學良氏としては如何なることを蔣介石氏と打合せたかは知らぬが、とにかく餘り多くを明々白々と聲明することの出來ぬ經緯もあらうけれども、或る程度まで公表せぬときは却つて禍亂の萌芽とならぬとも限らぬことを憂慮せ[illegible]である。蔣、張の間には如何なる話合になつてゐたかは知らぬが、世間一般は張氏が責任を負ふて跡始末をつけるといふことになつてゐたやうである。然るに亡命すべく天津まで出て來た閻錫山氏は容易に動かず、あるひは失職政治家らのためにするところの宣傳であるかは知らぬが、とにかく張と閻とは秘密裡に會見してゐるといはれ、甚だしきに至つては汪精衞氏とへ閻張の會合に首を出してゐるかに報ぜられるのは決して奉天側にとり有利といふことは出來ぬと思ふ。これをまた筋書に書き卸しそれを補子に一ト芝居も二タ芝居も打たんとするところの策士は天津その他にウヨ／＼してゐるのであるから張學良氏としても大に警戒するところがなくてはなるまいそれといふのも餘りに支那一流の秘密主義が却つて流言蜚語を生むものなることに注意し、ある程度までは南京側との協定（そんなものがありとすれば）なるものを公表して世の誤解を釋くことが奉天側の賢明なる方策であらうと思ふ然らずんば最も近き將來において南京と奉天とは結局、抗爭せねばならぬ對峙の如く觀られつゝあるのである。折角、支那の氣運が、こゝまで來たにも拘らず今日これを逆轉せしめて軍閥爭亂の巷と化せんことは隣邦人としても堪ふることの出來ぬことである。吳佩孚氏や張宗昌氏などの前例にもある如く大勢は轉回すべからず、氣運は赴くところに赴くのであるから天津その他に盲動するところの反動者流が如何に流言蜚語を巧妙にするにしても問題ではないといへぬこともないが、併し汪や馮の行方も不明である今日、張氏が閻氏の逗留する天津に長く駐屯して世間の疑惑を深くするが如きことは支那統制上（よしそれが形式上だけであつても）決して面白いことではないと思はれる。

法權撤廢に伴ふ臨時辦法の内容

既に司法行政兩院にて脱稿し國民政府に回附

【上海十六日發電通】治外法權撤廢を企圖せる國民政府は既に撤廢に關する第二次宣言及びこれが實施の臨時辦法を年内に宣布するに決したが、右辦法は既に司法行政兩院にて脱稿し國民政府に廻附されたその内容左の如し

一、南京、上海、天津、漢口、廣東の五ケ所に特別法院を設置す

二、右各法院には各國法律に精通せる外人若干を顧問とする

三、顧問の職權は裁判官に意見を述ぶるに止まり審判には干渉するを得ず、必要の時は院長の許しを得出廷訊問し得るも判決權は依然支那法官に屬す

四、外人を原告及び被告とする事件は外國法律を適用するを得

五、外人を被告とし支那人を原告とする訴訟は、刑事訴訟は支那の新刑法を適用し民事訴訟は債權物件に關するものは支那、新民法を適用し相續、結婚等に就ては外國法を適宜引用す

六、特別法院の出頭會書、拘引狀等の發行は從來の辦法を準用し同時に新辦法を制定す

なほ右の外保釋出獄監獄の管理等に就ても詳細の規定がある

年内に公布

英米各國は承認せん　孫科氏の樂觀的意見

【上海十六日發電通】領事裁判權撤廢臨時辦法につき孫科氏は左の如く語つた

辦法は年内に公布するが英米各國は容易にこれを承認するだらうとの自信がある、現在國際間の重要問題は經濟問題で英米の如く最近不景氣により支那に販路を擴張せんとする國は中國の正當な要求を阻止し國民の反感を招き經濟上の重大打擊を受けるの不利なるを熟知してゐるが故に法權撤廢完成までには後半年も要すまい

瀋陽總站移轉期

支那側藩海鐵道の奉天中央驛と樂觀してゐる[illegible]

莫全權歸國通告

ロシヤ政府に對して

【モスコー十六日發電通】莫德惠の支那代表莫德惠氏は十六日ロシヤ外務當局に近々歸國する[illegible]報じた事情の詳細は明十七日公表される筈

仙石總裁濱口首相を見舞ふ

午前十一時昨夜麻布の滿鐵總裁官舍に若槻、山本、幣原首相代理等と會見懇談をとげた時局の人仙石滿鐵總裁は容體が氣になると見え帝大に病首相を見舞つた（寫眞は帝大、濱口家受付前にて仙石滿鐵總裁）

濱口首相の容體は其後徐々良好に向ひこの頃は新聞が見たいと毎日口癖の樣に云ふとか十三日[illegible]

腐敗し切つた北滿の各種機關

一部に淨化の聲起る

【ハルビン特電十六日發】一九一七年のソウエート革命を機會に支那は北滿におけるロシヤの勢力を一掃するため先づ一九二〇年に司法權を回收し、續いて地畝局、市會、教育權、松黑航行權、東支の諸權利等々を回收することに成功した[illegible]十年後の今日總ての機關は如何なる狀態にあるか、高等法院[illegible]單なる形態を備へただけで内容は空疎なものであり最近裁判事[illegible]の如き强盜殺人未遂の犯罪を構成する人物を出し、地畝局からは數十萬圓の土地僞名盜賣の三科長を[illegible]交涉署、及警察方面に改革の跡が[illegible]

市政局の[illegible]の事務はロシヤ人の解雇されるに從ひ澁滯し、近くは中央病院では殺人的醫師を出し濱江第三監獄では囚人を毆打致死せしめて殊更にこれを陰蔽せんとするが如き、ロシヤから回收したもので一として完全に運用されてゐるものはなく官吏は腐敗して愛國主義者多く公正なる事務上の能率は全く零といふ現狀にある唯僅に特別區行政長官公署、吉林交涉署、及警察方面に改革の跡が[illegible]

淨化運動を行はれれば東北政權の對外的信用を喪失するに至るであらうと心ある中國要人は語つた

商標法施行

遼寧省當局通告

遼寧省農鑛廳は國民政府行政院の命令に從ひ明年一月一日より商標法を施行するに決し十三日關係方面に通告を發した（奉天電話）

上海の人口

世界で第五位

【上海特電十六日發】本年調査の結果全上海人口は三百十四萬四千八百人で世界大都市の第五位であることが確實になつた

吉林省の人口

吉林省の人口調査はこの程完了したがの結果七百卅三萬人に上るさ

九月末の國庫現計

【東京十六日發電通】大藏省主計局調査九月末國庫現計は左の如く一億百十二萬圓の歳出超過である（單位千圓）

歳入經常部	三八九、六三九	
前年同期に比し減	三三、二八二	
臨時部	五、三八九	
前年同期に比し減	五、二七一	
歳出經常部	三五七、一三〇	
前年同期に比し減	五八、四〇九	
臨時部	一三六、七七〇	
前年に比し減	四七、七一六	

釐金内國税など本年末限りで撤廢

違反すれば嚴重に處罰する　宋子文氏が命令

【上海十六日發電通】國民政府財政部長宋子文氏は今年末限り釐金及び其の性質を有する一切の内國税（貨物税、内地小包税、鐵道貨物税等十餘種）及び正規の税關を經ざる輸入税並に子口税等を一律に撤廢し、明年一月一日以降各徴税機關を存續し得ずと命令した、尚右命令には違反處罰の條を附記してゐる

山西問題は未解決

張學良氏二三日中歸奉

【北平特電十六日發】張學良氏の談によると山西派の善後處置は徹底、徐永昌兩氏と今後兩三回協議しなければ決定せぬ、しかし二三日後には一先づ奉天へ還るさ

總裁代理問題漸く收まる

覺書の本旨に基づき今後は黨結束を圖る

【東京十六日發電通】總裁代理並に首相代理等の問題に關する與黨少壯派議員の決議に對し幹部は十六日午後二時より本部に定例總務會を開き議に際し、櫻内幹事務、富田幹事長の間に決せる

一、重要黨務は總て總裁の意思に依り決定する事

一、政府側、與黨側は相協力し黨の一致結果を圖り一切の策動を排除す

の二項の覺書を正式附議決定した後、少壯派實行委員松浦、田中、岡野、渡邊、高橋、風見氏等と會見し其決議の趣旨を聽取し、隔意なき熟議を遂げた結果、幹部側としては少壯派の意の在る處は諒とするを以て實行に就ては他日總裁の意思に基き考慮する事とし、今後は覺書の本旨に基き協力一致して黨の結束を圖り、來議會に善處する事とし、少壯派を慰撫し茲に本問題は一段落を告げた

民政黨大會の重要政策

【東京十六日發電通】民政黨は來年一月十九日東京上野精養軒に開く黨大會にて新政策を宣明すべく目下案を練つてゐるが、大體黨の關東大會にて江木鐵相が總裁代理として述べた處に基き

一、行政財政の大整理

一、税制の大整理

一、恩給法改正

内政整理よりも外交に努力

南京政府の意氣込み

▼…蔣、張兩氏の妥協に關しては兎角の説はあるが張氏が時潮に順應して利せんとしたので中華民國は珍しく平和的統一を見るに至つた、軍事、外交、鐵道等においては表面の形式を具備してゐたて半獨立國の態體を具備してゐた滿洲が今回これ等を假令形式的にもせよ放棄した、勿論軍事は張氏が陸海空軍副司令兼邊防軍司令長官として邊防軍を指揮するから實質は從前通りであり又鐵道についていへば管理權を鐵道部に移交するが收入の大部分は東北側の軍費政費として直接交付する約束で京瀋鐵道北段の收入も同樣處理する事に内定した、これ等の計算は一片の通知により瀋海上鐵道部より財政部に送り財政部より東北側に交付した形式となり統一の名に添はしむるものである、これは民國史上特筆すべき事件である、それに蔣、張兩氏の外遊問題も決定したので少くとも今後一ケ年は平和の保障が得られたと多くの支那人はいつてゐる。

▼…南京政府當局者は孫文を果いで今日の狀態に達する爲た手前内爭の一段落と共に孫文氏の遺教に基き對外的には平等への努力、對内的には整理建設への努力を試みなければならぬ順序となつた、對内問題は財政を中心とする幾多の難關が山積し派手に進めることは至極困難で漸進主義を取る外ないが對外問題は列强の委縮に乘じて權利が破れる傾向を看取しこの方面に猛進して野黨各派に政府攻擊の資料を提供しないやう心懸けてゐる。

▼…外交問題では一方において外債の整理をやると共に各種の利權を回收すべく腕を鳴かせ現に日本及び大東、大北、太平洋の諸會社と漢底電信回收の交涉を進め、日佛兩國に漢口租界還附を要求中である、電信交涉では目的を達せされば已まぬ意氣を見せ電信公債五百萬元を發行して大東、大北の權利を買戻す算段で十二月十日の非公式會議に於て既に大體目鼻がついたと宣傳してゐる、日本側に對しても强硬に接衝し現下の議案上海、長崎線、對して日本の希望を殆ど全然撤回させ日本側は僅かに上海在住日本人の比較的便宜を保留すべく奮鬪中である。

▼…租界回收案においては實際所謂日本租界を最短期間内に回收したい意向ではなかつたが王正廷氏が佛國公使に日本とも交涉中だと一寸啖呵を切らせた結果何とか形式だけでも手續を取らなければならなくなつたに過ぎぬ、支那の眞意は最より纏への段取で蘇州、杭州、重慶等簡單に解決されさうな日本租界を先づ回收せんとする意向だと一支那當局は漏らした、しかし支那は得寸進尺の戰法で次から次へと要求を提出し内河航行權、治外法權に漕ぎ着けるのも餘り遠くないであらう。

▼…支那としては各種要求の代りに外債だけでも立派に片づけるのが至當だが、口先ばかりは一人前以上の事をいふもの、それだけの資格が無いから列强の同情に訴へ極めて有利な成案を得んと各國外交代表者に向つて個々に秘密運動を試み或る一二ケ國からは已に頗る好い條件の了解を得たと只管國内においてさいふ口實の下に現在債務の値切り利子を引下げ償還期限を長くする事だ相だ。

▼…東北政權が中央に移つた結果滿洲の對外關係は今後何程か變化を見るかも知れぬが、彼の一部に傳へられる張氏が日本に好意を持たぬといふが如き小さい意味から來るもの〻みでなく所謂革命外交に源を發する硬化が現はれるかも知れぬ、この影響は日本に對してばかりでなく露國にも及ぶであらう、現に莫德惠氏が諒解歸國することゝなつたのはこの關係で莫氏は歸國後南京に來て各般の指示を受け南京政府の任命する通商、國交恢復等に關する專門委員を臨へて再び露に向ふであらうと豫想されてゐる。

▼…支那は今内爭から外交戰に方面を轉換した明年の南京外交は異常な緊張振を示すであらう（一二、一一…南京特派員記）

張宗昌氏を邊防督辦に任命

奉天で軍隊編成準備

張宗昌氏は來年一月一日逮捕令の取消されるを待つて歸國し東北四省邊防督辦に任命さるゝことに内定してゐる模樣で張氏の舊部下連は近來續々奉天に馳せ集り軍隊編成の準備に着手してゐる（奉天電話）

支那側三鐵道聯絡運輸

吉長、吉海兩鐵道の聯運は既に東北交通委員會の認可を得て明年一月一日より實施するに決定してゐるが瀋海線もこれに加入することゝなり一月一日より三線の聯運を開始することゝなつた【奉天電話】

閣議で決定した國税減税案の大綱

きのふ大藏省發表

【東京十六日發電通】大藏省發表＝減税案大綱は十六日定例閣議にて左の如く決定された、これに關する法律案及改正諸法律案は法制局に廻附今議會に提出の筈である

減税案大綱（單位千圓）

一、地租の輕減（施行期日昭和六年四月一日）

平年度　一〇、八一〇

六年度　六、七七〇

改正地租界の税率を百分の三八とす

改正地租法の税率を百分の四とす

二、營業收益税の輕減（施行期六年四月一日）

平年度　四、三七〇

法人の税率を百分の三、四に個人の税率を純益千圓以下の金額百分の二、二、千圓を超ゆる金額百分の二、六に引下ぐ

六年度　一、二一〇

個人の税率を純益千圓以下の金額百分の二、五、千圓を超ゆる金額百分の二、八に引下

三、砂糖消費税の輕減（施行期日七年一月一日）

平年度　六、〇五〇

税率を輕減す

六年度　二一〇

四、織物消費税輕減の（施行期日六年十二月一日）

平年度　四、一三〇

下級織物の免税範圍を擴張す

税率は一割を減す

六年度

減税各合計本年度二五、三六〇

六年度　九、一〇〇

電信電話民營案

閣議で小泉遞相說明

【東京十六日發電通】小泉遞相は十六日定例閣議の席上電話電信民營案を說明して井上藏相より計數上の說明があつたが大要左の如くである

一、會社資本金創立當初約六億圓（内政府は現物出資四億一千萬圓）

一、會社創立後十ケ年の擴張費は三億一千九百五十萬圓之れを十ケ年に均分す

一、電話加入者增設五十五萬個電信事務取扱ひ開始千五百局

一、會社は直接電信電話使用者より使用料を徵せず政府の交附金を受く

一、民間株主配當六分に達するまだ政府配當を制限し民間株主配當一割以上の時は超過額の二分の一を政府に納附せしむ

一、本計畫は國家財政上何等の惡影響を及ぼすものにあらず

一、社會政策實行等を重要政策として宣言中に掲げ[illegible]

駐屯軍の武器は護照の必要無し

支那側と交渉の結果

滿鐵が奉天駐屯軍に輸送する武器を安東税關で差押へた事件は各方面とも重大視し南京外交部と交涉中であつたが同樣の問題は日本以外の各國と支那の間にも起り關係國協調して外交部に交涉の結果支那に駐屯軍を有する各國の軍用武器は從來通り通關することに解決[illegible]【電話】

旅大の地質調査

南京地質研究所で

南京中央研究院の地質研究所は業員を派遣し[illegible]熊岳城、瓦房店、金州、旅順、大連の四ヶ所の地質を調査せしむることゝなつたので[illegible]旅大調査の承認を[illegible]た（奉天電話）

内地に比して吐言が少い

特産出廻りは山が見えた　村上理事歸連談

滿鐵巡視中の村上滿鐵々道部長は金州以北の視察を終り十六日午後四時半インスペクションカーで一先づ歸連したが[illegible]各地で社内外の人[illegible]聞くことが出來[illegible]になることが多い[illegible]

吐言も聞いたし又色々の希望も出た、之等の希望は成る程最もだと思ふものも二三あつたし、又尚調査して見る必要のあるものもある、一番多い希望は交通[illegible]

滿鐵炭販賣調査

委員會きのふ午後

十六日から社員俱樂部第二集會所に於て開催せられた滿鐵石炭生產販賣輸送調節改善委員會午後の部は一時から續開、瀧藤配車係主任議長となり直に議事の進行に入つたが、左の八案の議了同四時半閉會、十七日は午前九時半から引續き開催することになつた

▲撫順炭礦線内貨車使用料を時間制に改められたし（實行方法については鐵道部に於て立案し關係ケ所に合議すること〻して決定）

▲山元に於ける石炭積貨車の配給積込及行先指定事務の統制機關を設置せられたし（本委員會の活用を圖り方法は別途に研究すること）

▲大官屯驛及炭礦線内に於ける貨車運用狀況及採炭關係事情の調査を本冬最繁忙期に於て實施したし（一月下旬實施決定）

▲山元積出缺車防止に關し根本方針を定められたし（鐵道部に於て研究を取纏めるにつき炭礦は研究資料を提供すること）

▲時刻別出炭豫想カーブを毎月通報せられたし（承知）

▲空車廻入不順調による缺車防止上各坑所への空車配給に當りては安全第一主義によられたし（承知）

▲石炭指定輸送の件（努めて提案の主旨に副ふこと）

▲大官屯驛發送整備車減少を圖るため販賣部に於ては出來るだけ出發列車の行先を考慮し託送せられたし（諒承）

沿線主要區間に自動客車を運轉

明年は十七輛を設備

滿鐵では本年度豫算で自動客車十七輛を名古屋車輛會社より購入し明年四月一日より沿線全部に配置して一齊に運轉を開始することゝなつてゐるが該自動客車購入最初の計畫は滿鐵沿線のみにある兒童通學運搬の主旨であつたがその後ローカル的に一般乘客も取扱ふことゝなりしためこの利用者は相當多數に上るだらうと、而して滿洲は内地の如く主要都市を結んでゐない關係上獨立した旅客列車の運轉增加には非常に不利な立場であるため今後は自動客車の增加を圖つてローカル的に運轉回數を增大すると共に大連、奉天、長春を中心とした都市交通上の便宜或は安東、五龍背、鞍山、蘇家屯、營口大石橋、大連旅順といつた特殊關係を有する方面に配置して交通の便を圖る計畫のもとに漸次自動客車を製造することになる模樣である從つて取敢ず來年度は十臺位の自動客車を購入することにならうとなは當分は貨物列車の車掌車に對する便乘者は從來通り許す模樣である

稅務委員會

大連市稅務委員會は十六日午後二時から市役所議員控室において委員牛島、有馬、野本、佐多、中西、森田、田中（喜）、篠崎八氏の出席を得て開會、原案について協議したが議了せず、近く再會することゝして同五時半散會した

人事

▲三浦眞三氏（小崗子警察署長）

新任挨拶のため十六日市内各方面歴訪

公娼廢止は多妻主義[illegible]

市況（十六日）

株式

内地株弱保合　當市低落

特產

銀安を眺めて一般小堅

差したる材料とてはないが銀安を眺めて一般に小堅く引けた大豆强調を辿り豆粕は區々保合豆油は强保合高粱は强保合を辿つた

錢鈔

標金急騰で鈔票低落

商品

麻袋變らず　綿糸低落

神戸特產市場電報

[illegible]

學藝

帆足理一郎氏の『西洋哲學史』を讀む (上)

大谷武男

滿日の青山氏から、學藝欄に毎週「新刊批評」を書く事を嚴命された。それを快諾したのは四五日前だつた。その時、私には帆足氏の「西洋哲學史」に就いて、百有餘行を悠々と書き飛ばす自信がついてゐた。その爲に、二三年前に讀んだ大西祝博士の「西洋哲學史」上下二卷、安倍能成氏の「西洋古代中世哲學史」「西洋近世哲學史」を通讀する馬鹿げた勞力を費したのである。が、その勞力は徒勞に終つてしまつた。貧寒な此の一文 それを裏書してゐる。

餘談は措き、帆足氏の「西洋哲學史」を繙く前に、大西博士と安倍氏の著書を、一應紹介して見たい。

大西博士の「西洋哲學史」は、氏の人格、學識に傾倒する者にとつては、襟を正して、隨喜の涙をこぼさせる名著であらうが、氏の蘊蓄を傾けられた「良心起原論」に比較すれば、幾分の遜色を免れないのは事實である。

此の書は、氏が、早稻田大學の需めに應じて講義されたものを、綱島榮一郎、五十嵐力の二氏が記述し、更に博士が加筆されたもので、古代哲學史等は、プラトンやアリストテレスは勿論、群小哲學者にまで多くのページを割き、或はその生涯を語り、或はその學説を噛んで含めるやうに詳述されてゐるが、近世哲學の「カント以後の哲學」に至ると、俄然講義終了の時期が目睫に迫つたため、無殘にも省略されて、博士自身にとつても、また、讀者にとつても、遺憾に堪へない結末になつてゐる。

だから、カント以前の哲學を知る爲には、此の著書は良き教師であつても、カント以後の近世哲學を學ぶ者にとつては、餘り參考にならないと言へやう。

が、博士の深遠な學識の一端は隨所に閃いてゐる。綱島、五十嵐兩氏の、文語體の美文も、博士の言説に生彩を與へてゐる。冗漫な個所も無いではないが、それは、講義には必ずつきまとふ影として止むを得まい。しかし、詳細を極めた此の「哲學史」は、明治哲學界に於ける古典としての地位を、永久に保つであらう。

安倍能成氏の「西洋哲學史」はアルニムの「西洋古代哲學」ボイムカーの「教父哲學」及び「中世キリスト教哲學」それに、ウインデルバンドの「近世哲學史」を參照して、專ら、哲學史としての、内容、體裁に意を注いだので、大西博士の「哲學史」よりも整然としてゐる。そして、冗漫の弊は見事に救はれてゐるが、意深くして筆足らざる嘆きが、初學者にとつて無いでもない。なるべく筆を省略しやうと力めてゐる痕跡歴然たるものがある。「第十九世紀の哲學」で筆を折つて、現代の哲學に關しては「西田幾多郎博士の論文(現代の哲學)を見よ」と突つ放してゐるのはその一例である。勿論、其處に氏の學者的良心が閃いてはゐるが……

しかし、此の「哲學史」は良き「哲學史」だつた。氏の重厚な人格は、鼠色の表紙にも、灰色の頁にも反映してゐる。いかにも、哲學者らしい、水晶の塔のやうな冷々とした影が行間に映つてゐる。

歐洲畫壇を觀て (四)

鶴田吾郎

自分はパリーにゐてよく思つたことは、東洋人なるが故にヨーロツパ人がその藝術を解し得ないものが可成ありはしないかといふことである。東洋藝術と云へば古典かさもなければ浮世繪あたりに目標をおいてゐる彼等が、現在の吾々美術に對しての觀念が甚だ粗雜である樣な氣がする、今年ローマにて開かれた日本美術展覽はその意味で可成有效であつたと思はれるが、而し洋畫に對してはたゞ藤田氏を以て唯一にするに至つては、吾々として頗る彼等の群衆的心理に支配されてゐる程度を想像しなければならない。

一例を擧ぐるとすれば、二科會の坂本繁次郎氏の作品の如きは、若しフランスの現代畫の中に加へるとしたならどうであらう、その靜かな冥想的境地シンボリカルな表現は決して彼等の間に陳べたとて充分特色を失ふものではない、立派な藝術として紹介されればならないのであるが、たゞ東洋人であるが爲め、彼等は未だその味を認めることが出來ないのではないか、そんなこともよく感じられたのであつた。

たゞ羨ましいのは、何處に行つてもよきミユーゼのあることである、これだけはヨーロツパ人に譲られても仕方がない、要するに彼等は彼等のギリシヤローマ時代より發現した藝術上の傳統をもち、その藝術を見事に蒐集し、保存してゐるといふことが文化史上の價値でなければならない。若しフランスからルーブルを失ひ、イタリーからルネサンスの藝術を失つたらどうであらうか、フランスやイタリーの有する國家的誇りの可なり大きな部分を削られることになるだらう、のみならず人間の絶大な藝術創作を失ふことになる。

最後に、自分の尤も興味を感じ有益であつたものは、なんといつても大作風のものであつた、こればかりは日本にゐては想像もつかないものである。フランス中心の近代畫の傾向は毎年東京にて開催の日佛展覽會にて大體の樣子は知ることが能る、のみならず大原コレクションにしろ、松方氏のものにしろいゝものがあり、凡その見當はつくが、壁畫とか、大作の畫面に至つてはその扱ひ方、その表現の效果が奈邊にあるか殆ど想像がつかない、その點實際に觀ることは初めて大地の展けた心持ちとなる

ヒユービス・ド・シヤバンヌのソルボンヌの大壁畫、パンテオンのサンヂエネビユーブの大畫面、これ程自分を惹きつけたものはない大藝術家とはまことに彼シヤバンヌを稱して云はれることであらう (完)

全滿圖書館の横顔 (奉天八幡町圖書館)

八幡町圖書館は奉天地方事務所經營の通俗圖書館である、昭和二年九月の創設で藏書は約七千册、通俗娯樂と教養に資する供給所として讀書會員に貸出しするを主とし從つて子供、婦人、家庭向讀物が多い、主事は奉天滿鐵圖書館長衞藤利夫氏が兼ねてゐる

半年で八ケ國語を習得させる 珍らしい學習書

波瀬康

日本人が世界の存在を意識してから、何分にも未だ日が淺い。日本人が世界を知らうと努力すること約半世紀餘、其間に世界は日本人の眼に何れ程正しく映つただらうか。

黑船に三百年の平和の夢を破られ、西洋の文化には勘からず驚かされた日本人は世界を知らうとあせり出したのである。その動機は飽くまで正しく其の態度は飽くまで眞摯であつた。斯くて半世紀の採長補短の教育が行はれた。全國を擧げての英語の教育が行はれた今では如何なる田舎にもABCの讀めない青年が無くなつたかも知れない。世界も日本人の間に可成り知られて來た。少くも、日本人自らがさう信ずることが出來るやうになつて來た。横で讀める日本人、横を縱で讀む日本人は、好んで世界の大勢を語つてゐる。其れにも拘らず、多くの日本人には正しい世界が理解されてゐない樣だ。日本人の大多數にとつて、外國語は英語である。彼等にとつて理解し得る外國は英國であるが、さもなければ米國である。其他の外國の知識は常に第二次的である何故なら、常に其れは英語を通して日本に輸入されるから。

英語の全國的普及の爲に反つて日本人は語學力を養成する機會を奪はれてゐるやうだ。僅中等學校を卒業したばかりで專門學校生の間に互してガイド(通譯業者)の試驗に合格する程の語學の秀才も、大學では低腦兒の標で時間の浪費を強られなければならないやうな日本の教育制度だ。何うして優秀なる語學者の出現を望めるだらうか。日本人の語學修練の爲めに徒費する努力と時間とは大きい。英語全廢の叫ばれるのにも理窟はある。併し英語全廢は日本人の心の眼を潰すにも等しい。隨意科主義は語學教育の理想として私が主張する所である。語學修得の第一要件は inclination(好み)であり、第二要件は energy(元氣)であり、第三要件は patience(忍耐)である。英語を隨意科として、獎勵と競爭とに依つたなら、優秀なる英學生も多くなると思ふ。

一つの外國語を驅使することの出來る人は、第二の外國語、第三の外國語をも修得し、而も其等の外國語を以て學問をして行くことの出來る天才である。一つ覺えの英語にも苦まれてゐる人は別として、進んで正しい世界を知らうとされる人は出來るだけ多くの國語を知らなければならない。

私が茲まで書いて來て思ひ出したのは、ブリユツセルにゐる法學博士サムソノキツチ氏である。彼は十年間掛つて八箇國語を物にした。而してMethode facile pour apprendre 8 langues à la fois といふ世にも不思議な書物を著した。彼自ら十年間掛つて修得した八箇國語を半年の間に教へ込まうといふのが此の本の目的である。この本の八箇國語は佛、英、獨、伊、西、和、羅の七箇國とエスペラントである。

此の本に依つたら何れだけ容易く數箇國語を覺えることが出來るかは次に擧げる比較で容易に解るであらう。

「書物」のことを英語でBookと云ふが、ドイツ語でbuchと云ひオランダ語でboekと云ふ。

フランス語では少し變つてlivreと云ふが、イタリー語でlibroと云ひ、スペインでも同じくlibroと云ふ。

「牛乳」のことを英語ではmilkと云ふが、オランダ語でmelkと云ひ、ドイツ語でmilchと云ふ。

フランス語ではlaitと云ふのがルーマニア語ではlapteと云ひ、スペイン語でlecheと云ひ、イタリー語でlatteと云ふ。

英語で「日附」のことをdateと云ふが、フランス語ではdatteと云ひ、ドイツ語ではdattelと云ひ、スペイン語ではdatilと云ひイタリー語ではdatteroと云つてゐる。

以上は單なる一二の例であるが各語が其々類似點があるのであつてサムソノキツチは其處を上手く摑まへてゐるのである。私は語學愛好の士に一本を勸めたい。發行者は著者自身で、パリーのla Pensée Latine社で取次いでゐるらしい。價は六十法位、丸善に取次いで貰つても手に入るかも知れぬが、保證は出來ない。著者の住所は次の通り

Eugine Paul Samsonovici, 44, rue Eloi, Bruxelles, Belgique.

廢娼運動と世界の暗黑街 (二)

在東京 波瀬川生

各地さまぐな公私の賣笑制度

東洋諸國における賣笑制度は、勿論國々によつて違ふ。またその實際の狀況も同一でない。

シヤムと日本とは、現在公娼制度を維持する國である。英國はその米國における政策の延長としてシンガポールでは、公娼の存在を許さないのみならず、天津、漢口の各租界においても賣笑婦の營業に許可を與へない。僅かに香港においてのみ、これを默許してゐる米國は大戰前までは、ヒリツピン群島において公娼制度を維持して來たが、大戰後これを撤廢して今日では何處にも娼婦の影を見ない蘭領東印度は往時公娼を許してゐたが、一九一三年八月末に至つて遂に廢娼を斷行した。◇

佛領印度支那では、一般に賣笑婦を公認し、また天津、上海におけるフランス租界でも同樣に公娼の在存を許してゐる。これはフランスが租界の繁榮策としてやつてゐることであつて、同時に佛領印度支那を婦女賣買禁止條約の除外區域としたゆえんでもある。ポルトガルの統治下における澳門に有名な人肉市場があることは、既に周知の事實である。

日本の賣笑婦群は、一時非常な勢ひをもつて支那、南洋方面に發展したが、現在では殆ど昔日の俤なく、餘程その數は減つてゐる。現在支那方面に殘存する同胞婦女子は、藝妓、または酌婦の名の下に、默許されたる賣春婦である。

支那は國民政府になつてからは藝妓禁止令を發し、公娼制度を撤廢した。現に國民政府の膝下南京においても、かつては絃歌に、徹宵歡樂を極めた秦淮の畫舫も今では水上のホテルとなつてゐるやうな有樣である。けれども國民政府の威令は、まだ全支に及ばないので、各地における實際の狀況は純然たる公娼の國と殆ど選ぶところがない。支那の地方官憲はその勢力範圍において、勝手に娼婦稼業を許してゐるからである。一面において支那の娼婦は、地方官憲の有力なる收入機關でもある。事實支那における妓館の營業者並に妓女は、官憲から種々なる名目のもとに、多額の課税を負擔せしめられてゐる。通常妓館營業者には妓女の數に應じて營業税を課し妓女には登錄税、鑑札料(毎月)許可證書替料(毎三ケ月乃至六ケ月)濟良所費(救濟所)等の他、客に招かれる時には一回に付いて一元位の程度で課税される。また藝妓屋組合には門牌捐、酒捐等を課せられてゐる。要するに支那では、稅金を納める者が公娼でありこれを納めぬ者は私娼の種類に屬するものと見ていゝ (つゞく)

悲哀を孕む夜

梅田政雄

唇の眞赤な人と
話しをしたい
眞赤な唇の人と
賑かに笑ひたい
それだのに
それだのに
其の夜……
盛裝を こらした
イレホグロは
さめざめ と
さめざめ と
泣いて居た

蒼白い夜

うす暗い部屋――
蒼白く顫へてゐる
黒い髪を首に捲きつけて
顏が!眞白な顏
まざ〳〵と縺れ毛の縮影……
蒼白い懦慾に もだへて
身も世もないやうな
淫らな男の眼……
顫へてゐる花を
ベチヤンコに叩き落さうとするのは――
野獸のやうな男である

書香餘談 (四) ―小册子の事―

瀬野皓太

失業苦、生活苦は世に知識階級と稱ぜられる一團に對しては、讀書の時間をも奪はうとしてゐる。されば、これらの人にとつては、讀書は生活以上に必要なものであるから、何とかしても、これを守られればならない。二三年以前から盛に出版されてゐる小册子類はこれらの人を目當にしてゐるのだと私は信じてゐる。

浩瀚な書物はこれら所謂小册子に較べて、より多く彼らの知識慾を滿足させて呉れるのは當然だが、悲しい事には書齋を持たない(例へ持つたにしても、利用し得る時間が僅かしかない)中産階級の人たちにとつては、これら書齋の裝飾品―無用の長物と選ぶ所はあるまい。朝夕出退勤の電車の中や遲い夕飯後の一時間など、そんな僅かな時間を惜む人たちにとつては、簡易で手頃な小册子は、有難いものゝ一つなのである。

岩波、改造社などで出してゐるレクラム本の眞似をした廉價本や誠文堂の十錢文庫なども、手頃の大きさと言ふ點では(加へて、その價の至廉なる點では)多少はこの種讀書子の心を捉へてはゐる。さりとて、あの小さな活字をぎつしりと詰め込んだ頁は、仕事に疲れた眼と心には、容易になづみ難いものである。而も如何に手頃の大きさと言つても、内容は序言から大尾迄殘らず收めてゐるだけに勞する事多くして、得る所は少いに違ひない。その點に於ては、小册子は遙かに現代人の心を摑まへてゐる。およそ手つとり早くその結論だけでも簡單に知らせて貰ひ度いものだと、彼らは考へてゐる。世は昨日の世ではない。明日に續いた急テンポの世の中なのだ。

ジヤパンタイムスの「パンフレツト通信」の如き、日東社の「工場パンフレツト」の如き、一册を先づ一題目とした三四十頁の小册子は、何ら讀者を煩はす事なくして讀む事の出來る樣な仕組になつてゐる。而も著者は容易にその題に就いて知悉し得るのだ。小册子の流行し利用せらるゝ事怪しむに足りない所以である。

最近、三省堂で出したクロモ・シーリズと稱する小册子がある。收めてあるのは、先づあらゆる科目に渡つてゐるが、各册の表紙を十幾種かの色別として例へば朱色の表紙は醫學、藍は園藝、樺は工藝と言つた風に、一見内容を明らかにしてゐる點に新味を見出し得る。定價も二十錢から三十錢位迄であるし、その上自分の欲する題目を自由に選擇し得るなど、かの百科辭典に勝る所、數等と言へやう。既刊の四五十册に次いで、逐次續刊の豫定で、若し購買力旺盛な讀書子が出るものを全部購入して適當の分類をしておくならば、立ち所に家庭的圖書館が出現しやうと言ふのである。

各册を鮮明に頁を切る餘裕を持つてゐないが、二三試みに讀んだ所では、内容は固からず、さりとて簡に失しない程度に、素人には相當參考となり得る良書だとも信じられる。殊に、著者は夫々一流の專門家を集めてゐるし、發行所の老舗なる事も、讀者の安心を與へられる理由とはなるまいか。

右の他、讀者に奬めたきものに中日文化協會の滿蒙パンフレット、臺灣の拓殖通信社の「南支南洋パンフレット」等があるが、右は何れも大連圖書館に備へ付けてあると思ふから希望者は同館に就いて内容の如何を了知されたい。

佛語講習會

伏見臺の天主教會を會場として滿鐵社會課の江間江守氏及大連圖書館の長谷川泰造氏等が十五日からフランス語の講習會を開始したが講習は毎週月曜日の午後五時から六時半まで現在聽講者は十七名である

滿日各地版

奉天

國際グラウンド リンク開き 來る廿一日日曜日に

新裝なれる國際グラウンドのスケートリンクのリンク開きを兼ね全日本選手權大會出場豫選會は來る廿一日の日曜午後一時から開催することになつたが競技種目は左の通りでカーニバルも本年最初の試みであるため盛會が期待されてゐる

五百米、千五百米、五千米、一萬米、千六百米リレー、フイギユアー、ホツケー、カーニバル

なほ右は幼兒、女子、一般、小學兒童と區別してゐるが希望者は十八日まで滿鐵社會係まで申込まれたいと

藝酌婦の 別途貸借 最高額を低下

從來奉天署管內における藝酌婦の別途貸借は一ケ月藝妓四十圓、酌婦廿圓と定められてゐたしかし好況時代に規定された事であり節約の今日しかもこの範圍內では稼高に關係なく自由に借用出來るため最高額を借用するもの尠からず借金は毎月々々增すものさへありこれでは苦界にある彼女等は全く浮ぶ瀬ないのに鑑み當局ではこの經費を減じ健實な美風を涵養するため藝妓四十圓を三十圓に酌婦廿圓を廿五圓として關東廳當局の承認を求める處あつた之に對し關東廳から藝妓三十圓、酌婦廿圓にしては如何と云ふ回答があつたので結局奉天署でも之に從つて公布（十五日）と同時に施行することになつた

今年の門松 一二割方安い

奉天における門松も十五日から準備に取り掛つたので一兩日中に立て始められる筈であるが本年の値段は昨年に比し一割乃至二割方安く一段ものが五圓、二段、三段が七、八圓から廿圓見當である尚奉天全市で立てられる門松は七百位に過ぎないでその他は簡單な松と〆繩位のものであると

露人浮浪者の 收容所

近頃奉天附屬地內外に露人の浮浪者が激增し安寧秩序の維持、市街美から見ても甚だ不安なるものあり當局としてもその取締りに手を燒いてゐたが今回白露人有志カリヨフ外四名は是等の浮浪露人を多く出すは露國人の面子に係る問題として大いに發奮する處あり是等を義侠的に救濟するため鐵西苦力宿舍の一部を廿八圓で借り受け之に收容せしめ風雪をしのがしてゐるが十五日まで收容してゐる浮浪者は廿名に達してゐる又奉天署でもこの篤志な露人に對して出來るだけの援助をすることになつたと

藝者文彌毒藥 自殺を圖る

十五日午前十一時半頃市內彌生町七番地料理店一山樓藝妓文彌事木上悦子（一七）が毒藥を嚥下し苦悶中を仲居が發見し大騷ぎとなり奉天署から太田警部補が出張取調べをなすと共に同人を滿田醫院に入院せしめ加療中であるが生命には別條ない原因について聞く處によれば文彌は十五日から自前藝妓となる積りで三百圓を借りその中五十圓は郷里愛媛縣伊豫郡上灘町の兩親の許に送り殘る二百五十圓で衣類その他を作る目的であつたが十五日朝同樓の女將が注意をなし之を差止めたので悲觀し髮染に使用する藥品ルリハ一瓶（約廿瓦）を嚥下しこの始末に及んだものであると

匪賊四名逮捕

この程撫順署の手によつて逮捕された張玉樸三名の匪賊は奉天大西關萬福田（三八）方の四歲の男子を人質として拉去し東北大學附近の水溝に絞殺の上遺棄せることを自白せるため總領事館警察署では撫順署の依頼により木村刑事、任巡捕、支那側から第四公安分局の王司法主任等と共に自動車に乘り現場に赴き搜査の結果十四日正午頃天地廟の南方七百米突の地點に遺棄してあるのを發見し死體は支那側に引渡したが犯人も取調べが終了次第奉天の支那側に引渡すことになつてゐる

巡警、强盜に 早變り

鐵南縣城第二分局長開德寬の部下馬學杉張良貴の兩巡警が十一日未明同地南門外の王某方に赴き突然ピストルを出して强盜に早變りし脅迫の上衣類數點と現大洋二百元を强奪逃走したこの由を王が陸軍々部に屆けたため直に兵卒五名を派して逮捕しピストルは陸軍警部に沒收し身柄を公安局に引渡したしかし公安局では陸軍警部に對しピストルを證據物件として返却方を申出たが陸軍側ではきかず兩者間に悶着を起してゐると

城門閉門時間

奉天省城の東西南北の各大小城門は從來午前四時開門、午後十時半閉門してゐたが本月十五日より午前六時開門することになつた、閉門時間は從前通り夜十時半である

町のニュース

◇奉天工業區大廣場林豐汽車公司は本月二十日より奉天、法庫門間の乘合自動車を開始すると

◇奉天省城市政委員會は先頃成立したが明年一月元日初會議を開會すると

◇奉天地方委員會の十二月定例懇談會は十七日午後二時から地方事務所會議室に於て開催するが第八回地方委員聯合會開催に關する件その他につき協議をなすと

◇神習教奉天支部では貧困者救濟の爲米一俵を奉天署に寄附して出た

◇慶尙南道生れ奉天省城居住人辛鐵澤の長男辛石滿（一八）は金一洗なるものに誘拐され去る十日夜撫順から奉天に連れ出された模樣があるのでその筋へ搜査願ひを出した

◇大阪難波島生れ無職日高伊三郎（三二）はこれまで彌生町の勞働救濟會で厄介となつてゐたがその中梅毒にをかされ苦しむ身となり遂に行路病者として醫大醫院に入院せしめることになつた

人事

▲村上滿鐵々道部長　十五日朝鞍山へ
▲伊澤同貨物課長　十五日撫順へ
▲酒井同庶務課長　十四日夜湯崗子へ
▲星野鮮鐵秘書役　十四日夜來奉
▲戸田同理事　十四日來奉
▲小安長春車輛事務所長　十四日鐵嶺へ
▲松田關東廳高等課長　十五日朝來奉
▲田中長春署警部　十四日過奉歸任

熊岳城

流行性感冒猖獗 小學校の豫防策 注意事項を配布

近來流行性感冒が盛んに流行し先月中旬より沿線小學校中には全校生の半數以上が該病に罹り臨時休校さへなす有樣につき當地小學校にては左記豫防の諸注意事項を父兄に送つた

一、身體の工合の惡るさうな時には直ぐ醫者に見てもらう事
一、室內の換氣と溫度に氣を付ける事
一、發熱に注意する事
一、頭痛發熱の者は登校を差控へよ
一、學校から歸つた時や就寢前等には必ずうがひをやらせる事

歲末贈答廢止

年末年始にかけて特に國民の緊褌を期する爲め當地敎化聯盟にては左の如き宣傳ビラを居住民に配布して御互に守りませうと云ふ提案を出した

一、歲暮贈答廢止
二、祝祭日の國旗揭揚
三、神佛禮拜

名刺交換會

昭和六年一月一日には例年の如く神社參拜を終へ小學校に於ける居住民擧つて名刺交換會を滿鐵クラブに於て擧行する事となつた但し同會費金三十錢は各所屬長又は區長の許に納入の事

鐵嶺

歸化も出來ず 鮮人引揚げ 支那側の壓迫振り

鐵嶺縣下楊木林子地方に於ては官憲が地主を使嗾して同地居住鮮農に對し歸化せざる者には土地を貸與せず、來訪者のあつた際は即時地主まで屆出づべし等其他種々手段を講へて壓迫し到底堪え切れぬので同地居住鮮農十八戸の者は何れも淚を呑んで永年苦心の水田を棄て近く鐵道沿線に引揚ぐべく準備中であるが彼等が歸化せざる者には土地を貸與せずとは一の口實で其歸化條件は一定の職業を有する者、信用ある者、村長地主等の保證を要することゝなり歸化する事も困難な有樣で當然引揚の止むなきに至るであらうと

鐵法間自動車

當地西門外東北汽車公司の法庫門行自動車運轉は今年も去る十日から開始し、年五月上海から買入れた新自動車十六人乘一臺を運轉してゐる當分の間は鐵法間一日一回往復とし賃銀は片道現大洋三元である尚近く更に一臺を購入し法庫門通江口間の運轉を開始する筈と

自働式電話 二月頃完成

鐵嶺電話局の自働式交換機は來年二月までには是非完成せしむるといふ意氣込みで目下頻りに工事を急いでゐるが機械の設置を急ぐ一方外線引込み工事も既に開始し近く一段落の模樣であり更に內線に着手する筈であるが今年は氣候が非常によく昨今の外線工事も頗る容易であるから豫定通り二月には全通の運びになるであらうと

偽の「福の神」

頭山滿翁と同名ではあるが其人となりは提灯と釣鐘程に違ふ原籍廣島縣賀茂郡三津町當時大連沙河口仲町無職頭山滿（三九）は大連で衛生舍を創立し衛生掃除などをして見たが思はしからず就職口も無く智慧を絞つた揚句斯樣人を手先に使ひ偽名で出鱈目の手紙十數通を書き木版で作つた鑑札を紙の袖に隱し撫順など、飛し料理屋方面に賣付けんと徘徊中を發見され一夜留置目玉の飛出る程叱られ恐縮して引退つた

小學校終業式

鐵嶺小學校では來る二十四日終業式を擧行來年一月六日まで冬季休暇を實施七日始業式であると

新任巡查着任

旅順警察官教習所卒業の新任巡査石毛保春、萩原晴榮兩氏は鐵嶺警察署附を命ぜられ十四日着任した

鐵嶺漫筆

何と云つても鐵嶺はエロの都花柳界の繁昌することゝ蓋し想像以上▲而も新舊喰ひが多くて抱へれば數年ならずして一流財產家になれる事請合ひ▲其呼吸をよく呑み込んでゐる樓主は頻りに抱へ妓の轉換をやる▲此間鐵嶺ホテルへ新顏三人が來て粹樣の興味は鐵嶺ホテルに集中し大分忙しかつたやうだ▲ところが今度由良之助に直輸入のお披露目があり藝妓由良治江戸ッ兒で芳紀將に二十三歲サンマで無くても油の乘り盛り▲醉婦に彌五郎、良雄の二人共に京都の生れで由良之助の主人がこれなら鐵嶺の誰にでもお氣に召さうと折紙をつけた妓ださうな▲今明日中に又金水から新妓が出る筈イヤハヤ粹樣連中嘸かし御多忙でせう▲幸樓の八重子拙子苦界の勤めが辛いとあつて十三日の晩警察保安係へ置手紙一本サツサと逃げ出した▲其置手紙を見たら新聞に出すことは勘忍して下さいとある▲自分ばかりレコのところで樂しみながら新聞を嫌ふなんて虫が好すぎる

長春

來年度學齡兒童 入學の手續 一月二十日までに

大正十三年四月二日から同十四年四月一日までに生れた兒童は來年四月には學齡に達するから、長春室町高等尋常小學校か長春西廣場尋常小學校へ入學させなければならぬ、その手續としては、來年一月二十日までに戸籍謄本又は同抄本に種痘證明書を添へて長春地方事務所へ屆出ればよい、屆出用紙は同事務所から交付される、それから來年度の四月から長春幼稚園への兒童入園も同樣手續で二月十日までに同事務所に屆出る必要がある、入園資格は昭和二年四月二日以前に生れ尋常小學校に入學前の兒童である、入園に際しトラホームの檢査が行はれ同病患者は入園を許可されない規定となつてゐる

敎化聯盟支部

長春地區に委員長制を設定し大岩長春地方事務所長を推戴し陣容を一新した敎化聯盟長春支部では、過般の協議會において常務委員選任の件を委員長に一任と決したが今回、大岩委員長より左記九氏を選任依囑する旨を發表した

上原種豐、大久保龜次郎、南部法電、四戸友太郎、竹下岡雄（以上舊）田城作之、畠山顧哲、清水末一、森川勉（以上新）

以上諸氏の外に地方事務所社會係主任澁谷彌五郎氏も常務委員として執務する

六年度公費豫算 近く決定案到着 大した削減なき見込み

長春の昭和六年度公費豫算は兩三日中に本社から決定案が到達する筈であるが、長春地方事務所では同案に基き收支案を查定したうへで二十七、八日頃地方委員會に上程の運びにならうと、削減豫算額は時節柄緊縮を旨としたものであることは察するに難くないが、前年度に比したいした削減等も勿論無いものと見込まれ、西廣場尋常小學校の三學級程度の增級も實現を期待されてゐる

年賀郵便取扱

長春郵便局の年賀郵便特別取扱ひはいよいよ來る二十日から開始され二十九日で終る、昨年度の取扱數は同郵便局內に三十萬通、三十日から一月十日までの受附が十二萬通合計四十二萬通で、配達は一月一日が十九萬通、二日から十日まで二十一萬通合計四十萬通、受附と配達では合計八十二萬通といふ夥だしい數であつたが、今年は軍隊の增駐その他で長春の人口も昨年に比し約一割方增加してゐるから年賀狀の取扱ひも百萬通は豫想されて居るが、緊縮の昨今增員は勿論不可能なので電信課からの應援を賴みに目下準備に大多忙である、尚年賀郵便差出人は特に左の諸項を注意されたいと

▲年賀郵便特別扱は、有封及び無封書狀、官製及び私製ハガキ、名刺（謹賀新年等四字以內は書いても宜しい）の三種に限る
▲年賀郵便物に一々切手を貼るのが面倒な場合は切手別納郵便制が利用されたい
▲年賀郵便は一束にして表面に年賀郵便と記し局又はポストへ入れる事、特に丈夫な紐で束ねて置く事

天香氏講演會

滿鐵會社で招聘した一燈園々主西田天香氏は目下沿線巡講中であるが、來る十八日十三時來長、地方事務所社會課主催で午後七時から滿鐵俱樂部において講演會を開催一般の來聽を歡迎すると

石井署長寄附

前長春警察署長石井金三郎氏は離長に際し西廣場小學校へ金十圓、同夫人は金一封を篤志看護婦人會へ夫々寄附した

普蘭店

普蘭店會長會議 十五日會事務所で開く 諮問、注意、指示事項

普蘭店民政署管內會長會議は十五日午前九時より普蘭店會事務所に於て開催した定刻先づ記念の撮影をなしたる後池田民政署長挨拶をして一場の訓示を與へたる後會議に移り諮問事項聽取事項其他の事項等凡そ左の如くである

▲諮問事項
一、現在の諸施設にして縮小廢止又は創設擴張改善等の必要あるものなきや
二、會民に周知を要する事項の傳達方法に關する件
三、道路夫を設置したる會に於ける實際の成績如何

▲聽取事項
一、昭和六年度に於ける會の計畫事業に關する件
二、銀價暴落に依り會民の蒙れる影響如何
三、自治會の現況如何

▲協議事項
一、自治聯盟會設立に關する件

▲指示事項
一、會民の自治訓練に關する件
二、諸計畫事業遂行に關する件
三、會計員設置に關する件
四、善行者表彰に關する件
五、戸別割賦課に關する件
六、普通學童兒童授業料徵收に關する件
七、農業經營改善に關する件
八、普通學堂ト業　習に關する件
九、普通學堂舍修理に關する件
十、會を夜學書房に關する件

▲注意事項
一、會稅賦課徵收規則中改正の件
二、會豫算に添付すべき事務報告書に關する件
三、基本財產蓄積銀及積立銀の預入方に關する件
四、豫算編成に關する件
五、樹木枝打、關する件
六、森林の保護管理に關する件
七、落花生取引の改善に關する件
八、果樹栽培並に販賣に關する件
九、種豚の飼養管理に關する件
一〇、生產頭數報告に關する件
一一、資源調查規則に依り工場屆出に關する件
一二、黃酒製造申告書提出方に關する件
一三、自家用酒製造及自家用煙草耕作免許者取締に關する件
一四、營業稅及雜種稅廢業屆に關する件
一五、官有貸下地利用に關する件
一六、土地境界石埋設に關する件
一七、土地分割に關する件
一八、普通學堂地內植樹に關する件

▲警察署提出事項
一、保甲制度の活用に關する件
二、飲料井戸の改善に關する件
三、便所の改善に關する件
四、隔離病舍の設置に關する件
五、家畜種付場設置に關する件
六、推肥場所變更に關する件
七、輸入家畜指定隔離所設置に關する件

警察對聯合 柔劍道試合 盛會豫想さる

普蘭店支所主催の下に二十六日午後一時より小學校に於て本年掉尾の武道大會を開催する事となつた、試合は警察軍對聯合軍で柔劍道共產一軍二十名紅白試合を以て勝負を決するので兩者猛練習を續けて居る

有段者昇級

普蘭店警察署勤務佐藤德男氏は劍道二段に溝口宗一氏は柔道初段に今回武德會長より昇格の辭令に接した

金州

年賀郵便取扱

金州郵便局は例年の通十二月二十日から二十九日迄年賀郵便の特別取扱ひを開始するがその種類は料金完納普通通常郵便物、切手別納中書狀葉書及び名刺封入の第四種郵便で差出方は郵便局から配付する宣傳ビラを上に緊かり括るか、又は封筒に納め年賀郵便と記載して郵便局の窓口に差出すか或はポストに投入すればよい、尚把束が大きくてポストに入れ難い場合は電話四〇〇番へ通知すれば郵便局から受取りに來て呉れると

四平街

四洮鐵路木局の 匪賊防備策 鐵條網に電流を通ず

近時當附屬地外に匪賊の横行甚だしく動もすれば間隙に乘じて大擧襲はんとする形勢にあるので同局は之れが防備のために鐵に同局を中心に各公館の廣域に亘り鐵條網を引き繞らし數多くの巡警に立番せしめる等水も漏らさぬ警戒振りであつたが今十五日夕刻よりは更に前記鐵條網に電流を通ぜしめて絕對匪賊の侵入を防ぐことゝなつた

街燈に點燈

鄭家屯日華電燈公司は嘗て街燈の設備と共に之に點燈をなし大に市街安全に努めてゐたが其後屢々電球を竊取せる不德者續出して市は昔日の暗黑化さんとすると共に其電球補充に多大の經費を要するので一時點燈を中止してゐたが斯くては警備の上にも將又市街交通上にも不便尠からずといふ聲が市街に擧つたので同公司は再び電球を取付け從前通り點燈することに

開原

馬賊飛龍の一團 縣公安隊と交戰 人質五名を放還逃走

騎馬賊飛龍の一團は既報の通り十三日朝昌圖縣公安隊約二百名と馬仲河附屬地南方約三支里で馬仲河附近に於て約一時間に亘り交戰し人質五名を放還し乘馬五頭を遺棄して西南に向け敗走した、該交戰中匪賊中二名の負傷者ありたる模樣である

瓦斯拳銃四挺 開原署に到着

關東廳警務局より去る十二日試驗用として最新化學武器催淚拳銃四挺が開原署に到着した同拳銃は彈丸の代りに藥品を詰めて發射すれば相手は淚が流れて眼が眩み抵抗力を失ふといふ利器で小型ブローニングに似て三米突位は發射効力

新年互禮會

新年互禮會は恒例により元日午前十一時三十分公會堂において擧行することに決し會員の參集中なるが希望者は來る二十四日午後四時迄に會費金二十錢を添へ地方事務所庶務係又は各區長へ申出られたいと

馬匹一頭卽死

十四日午前九時十六分開原附屬地長壽街七十番地々先車道に於て開原縣高家子農李聯起（三五）が飼馬一頭を索き北行中後方より開原縣石家臺開豐汽車公司貨物自動車を運轉手趙廷君（二一）が運轉し來かゝりたるに驚き馬匹が逸走し李を引倒したる上同所にて顚倒し前額部を路面に打付け幅六分長さ二寸の擦傷を受け腦振盪を起して卽死し李は右頰及左手に二個所治癒二週間を要する擦過傷を受け其筋に屆け出たので取調べの結果趙は運轉上不注意の點ありたるにより交通事故防止上科料金二圓に處せられた獨運轉手趙は被害者李に對し該馬一頭の日積り價格大洋四十五元を辨償し示談解決した

新年の圍碁大會 來る一月十一日開催 本社迎春讀者奉仕

本社開原支局主催にて來る一月十一日午前十時より滿鐵俱樂部に於て全開原新年圍碁大會を開催する事となつた、會費金五十錢改元一回金二十錢宛、詳細は追て發表するが、同好者多數の來會を希望します、尚申込期日と申込場所は左記の通りです

一、申込期日　參會の方は持點其他準備有之候につき昭和六年一月六日迄に申込まれたし
一、申込場所　滿日開原支局佐竹令信又は販賣店森永傳八、川瀨昌之助　以上

がある由である

語學試驗結果

關東廳巡查巡捕通譯兼掌語學試驗の結果發表に依れば開原署の合格者は巡查第一種九名第二種一十二名合計三十一名の多きに達し全滿警察署中第一位である

開原の義士會

十四日午後六時在郷軍人開原分會主催の下に開原公會堂に於て義士會を擧行した、開會後各宗僧侶の讀經供養續いて加藤局長外名士の講演があり、て餘興として川崎・筒井、横山三孃、西尾師の筑前琵琶の彈奏、村田氏の義太夫外浪曲、手品等數番の妙技を演じ義士饅頭を分ち午後十時三十分朔風を浴びて開原神社に參拜し元祿義烈の快擧を偲び心ゆくまで追悼した

警官六名着任

開原警察署にては年末非常警戒を實施中なるが今回關東廳警官練習所より畠山庸、柴田三藏、櫻井敏、小澤龍夫、中尾龜雄、小幕量仁の六氏十四日着任

貔子窩

兩署長赴任

清水新警察署長は十四日午後三時普蘭店經由家族同伴貔子窩署前には署員民政署員居住民等多數出迎へあり直に官舍に入つた、長春に榮轉せる武波前署長は十三日各方面に挨拶をなし十五日午前十時家族同伴自動車にて普蘭店を經て赴任同署長は溫厚篤實な名署長として一般の敬慕措く能はず舍前より民政署前には兩署員を始め小學校兒童公學堂生徒一般居住民等多數見送つた（寫眞は清水新署長）

鳳凰城

義士會を開催

十二月十四日と言ふと赤穗義士を聯想したものだが滿洲っ子には餘り分らない氣分ではある。鳳凰城小學校では午後六時から滿鐵俱樂部で義士會を開催し辻校長から極めて有意義なお話を聞いてしるこ義士饅頭を食べて可愛い少年少女は感激を踏みしめて家路についた

銃劍術の試合

十四日午前九時より鳳凰山守備隊講堂において在鄉軍人分會員對現役兵との銃劍術の試合が開催された、鳳凰城よりは太田豫備少尉外多數の在鄉軍人會員の出場ありて頗る盛會であり且つその成績は極めて良好であつたと

讀者相談

病氣と手當 最も手輕で而かも 効果ある痔疾の家庭手當法

二年程前より急に肛門に痛みを覺え專門醫の診察をうけましたら、痔核の初期と診斷されました。醫師は切て取れば直ぐ治ると云はれますが、種々の事情がそれを許しません。お察し下さい。自宅でも出來る療法は無いでせうか？又痔疾の療法に就て御教示下さい。御願ひ申ます。（神奈川　中川泰治）

（答）痔の痛みを放つて置くのは危險です。手術も結構ですが、嫌なら注射や手術でなく家庭で仕事も休まず簡易に而かも經濟的に手當治療する方法を次に述べて見ませう。

痔疾患者は一體に痔の治療に就いてはむづかしく考へすぎてはゐまいか――？即ち、從來の燒灼療法や結紮療法、切除療法、注射療法等の療法以外に痔の療法はないやうに考へてはゐないか――？なる程これらの療法のみを考へると苦痛や費用の點なども考慮して治療するのがつい臆劫になるのは無理からぬことであるが、それ程迄に難しく考へなくとも他にもつともつと簡易な操作に依る療法はある是非お治しなさい。呪はれた痔――痔にゆく度に痛む疼痛――放つておくは危險。突然に痔瘻だとか肛門周圍炎と云つた樣な重症に陷ることは稀であるが最初肛門の內外に大小の疣が出來て輕い痛みを覺えるとか便通の時少量の出血があるとか或は肛門が外に出る樣な氣持がするとかの兆候を經て段々重症に向ふものだから、痔だと自分で氣がついたら直ちに治療の道を講ぜられたい。痔疾のひとしい特徵としていづれも肛門部が痛い、痒い――だから先づ何はおいてもこの「痛い」「痒い」を止めることが一等緊急な問題となつて來る。そしてそれは自宅に於て誰にでも容易に、經濟に手當することが出來るのです。現在では痔疾患者の大多數が『痔は先づ痛みから止めてゆく』――といふ方針のもとに、近來この自宅療法につかれる人が激增して來た。あなたの痔も是非一刻も早く治療なさい。

それが義務だから

是非治療の道を講ぜられたい。それは文明人の認識して然るべき當然の義務だから。あなたが、現在痔疾患者だと假定して考へる――と痔を治すことはとりも直さずあなた自身の幸福であることに御異議はないでせう、併し新時代の要求してゐるのはさうした利己的主我的見地からの認識ではなくてもつと社會的な見地からしての認識です。即ち、痔を治すことはあなたの幸福であるといふ以外に、それはあなたの環境に對する義務だと考へて頂きたい。あなたが從來の如く痔疾を放任して其儘でゐることはあなた自身の苦痛苦惱でないもさることながら、あなたの爲に、即ちあなたが痔であるといふばかりにあなたの四圍の人々がどれだけ暗い思ひをしてゐるかどれだけ不愉快な犧牲を強ひられてゐるか？其處の處も考へてやらなければならない。率直に無遠慮に申上げるなら、あなたは只今あなたの痔疾に就いてはもつと／＼眞面目に考へて眞劍を要すべき場合に立到つてゐる――と申上げたい。

一に良藥、二に養生

痔だといふので消極的な養生にばかり克明に忠實な人がある、即ち好きな酒も飲まず脂肪の强い魚獸肉も避け、胡椒、唐辛、山葵等の食餌は勿論、生活の爲の活動に迄制肘を加へて專ら養生をこれ事とする――甚に生甲斐のない、窮屈な人生ではある、が併しさうした養生は決して惡くはない、寧ろお勸めしたい、當を得た養生法ですでも、結局それは消極的な謗は免れない、昔から一に良藥二に養生といふ、養生も必要だが先づ何といつても良藥が一です。良藥にあらずして養生にのみ努みるは防ぐことを知つて攻めることを知らない力士の樣なものです。尤も從來は家庭療法に適する痔の良藥といふものが廣く社會に公表されない嫌ひがあつた。然るに切なる必要に迫られ現在では効驗と信用に於てたのむに足る良藥が廣く世に公表されるに至つた。だから現在では痔疾の治療は從來の如く、あなたの想像される程臆劫なものでもなければ又敢て手術による苦痛を耐ふ必要もなく多額の費用を要する心配もなくなつた。即ち「小松ぢの藥」――この藥は普通の痔藥と全然主成分を異にし、卵黃成分の抽出などによつて製造された類の痔藥とも異り廣く一般痔疾に應用して鎭痛、止血の作用あるは勿論患部の組織新生を助ける効に於て類似藥の追從を許さぬものあることは實驗者の均しく認めるところです。然もこの藥には軟膏、座藥、內服藥の三種あつて夫々症狀に應じ適用されいづれも無刺戟であることは使用上大變便利である

治療体驗

切らず治す　靜岡市　尾崎五郎

私は最早初老だが幼少の頃から便祕が持病にて困苦致しましたが、便祕は便祕といふ獨立した病氣とのみ思ひ時々種々の便通藥を服してゐましたが一日夕、果ては人手を借りて漸く挿入致せし如仲に押せども納らず、肛致し非常なる苦痛を感じ一夜不眠の狀態が續きました。義弟が藥店を經營してゐるので相談した處私のは最初から痔であつたとの話そして店に痔藥も種々あるが小松ぢの藥が效力に於て一等俗を擱んじてゐるとて痔状丸を呉れましたので使用致しましたが不思議に局部舊狀に復し痛みも止り快癒致しました。病院に通つてさへ全治しなかつたといふ話をきくのに私のは切らず治つた事故ありがたき事だと感謝致し不取敢御禮申上げる次第です。

再發せず　小石川　石田早苗

實は小生の痔は既に數年前から發生してゐたものですが最初は便通の折に痛い時に限り少量の出血があり同時に肛門の周圍に輕微の痛痒を感ずるといつた程度のもので、さして苦痛といふ程のものでもないので何等醫藥は服用いませんでしたそれも漸く三日繼續すると快復するので別に意にも介しないで今日迄過しました。ところが去る四月上旬、一日便通の際、見ざるところの多量の出血があり其後便通毎に同樣の出血がありますので不取敢肛門病療藥○○○を二週間分用ひましたが更に効なく困却の餘り肛門專門醫の診斷を受けやうと考へてゐた際、ある友人から醫師の診斷を受ける前に先ず小松ぢの藥を使用してみよ、必ず有効だからと切に勸告されましたので、先づ右に對する說明書を送つていただき、說明書によつて最初座藥一週間分を附近の藥店で購入して用ひましたところ、最終日の朝迄は少しの出血はありましたが八日目朝便通の際は一滴の出血もありません。只々感謝の外ありません。尙再發を防ぎ徹底的に治したい意志から共後痔退膏と痔退座藥とを一週分併用致しました。昨今では多少の飲酒をなすもお蔭にて毫も再發の模樣もなく毎日仕事に精勵してゐます。

新刊の栞

▼痔疾の研究治療法（付治病實驗例集）想像以上痔疾患者の多きこの頃、同疾患者の療養上確に一讀の價値ある參考書。附錄には多數患者の治病上に於ける尊き體驗の發表有、痔疾患者の必讀を奬む　四六判美小冊子、非賣品　發行所東京日本橋瀨戸物町玉置合名會社へこの新聞名記入の上申込次第無代進呈する由。

旅順

市の違法問題と底に流れる暗流
市長助役の關係が因か

違法問題を起した旅順市役所に於ける吏員宿舍模様替違法行爲の問題は十五日監督官廳たる旅順民政署佐藤地方主任より林田收入役を招致し事實の眞相に就て聽取する處があつた、問題は本年度豫算編成の際經常部には二百五十圓の營繕費と臨時部營繕費二百圓合計四百五十圓の金額を計上してあつたが編成當時の事とて流用の關係上後日正當なる項目より支出すべき條件の下に一時衛生費中より約五十餘圓程の支出を爲したるものである右實施に當りては市長も助役も決裁してあつたが最近に至り本問題が外部に漏洩し問題が重大化せんとの形勢に立至つた爲め鹽山助役は之れが結果を恐れ不同意の意思を表示したる次第にて失當なる處置たる事は爭へぬ事實なるも要するに本問題は市長と助役との不和より問題が擴大されたもので或一部では本問題の根柢には一種の策動が行はれつゝあるのでは無いかと云はれてゐる

忘年圍碁大會

千歲倶樂部主催の忘年圍碁大會は十四日午後一時から倶樂部内大廣間に於て開催されたが、當日は部員は素より大山法務部長以下軍司令部乃至谷村初段を始め舊市街の猛者連も馳せ加はつて五十八名の多數に上り谷村馬場兩初段の模範試合から百點以下先黨の合戰まで各人何れも五面對局し十時頃より漸く四勝者戰に入り關東廳文書課中村氏同福島氏が五勝して決戰となつたが、福島氏の勝となり左記以下三十等まで夫々賞品を授與十一時半散會した、尚出席者には全部參加賞が寄せらるゝ筈であるが不渡の分は申出でられたいと

△一等福島(文書課)△二等中村(同)△三等李(土木課)△四等青柳(師範學堂)△五等中村(土木課)

乃木講社例會

十三日夜明照寺に於て開催された旅順乃木講社例會には二宮憲兵隊長、中村警察署長、米内山民政署長、大塚分會長、隆由助役、伊澤信一、齋藤仁吉の諸氏を始め約二十名參集の上米内山署長提案の乃木將軍銅像建設に關し主として協議が重ねられたが何れも異議なく滿場一致を見追つて委員その他を定め實行に着手する事として散會せるが當夜決定せる事項としては未だ何處の地にも故將軍銅像あるを見ず依つて由緒最も深き旅順には是非共建立せしむる件と銅像も必ず馬上姿とせる事等にて次回の例會に於ては相當の具體的協議が行はれる筈である

教員講習會

旅順師範學堂にては來る二十日、二十一日の二日間教員講習會を開催する事となつたが、決定せる講習員は管内各普通學堂訓導五十四名、兩公學堂より十名合計六十四名である

花柳便り

▲處女性の問題から一サフン慨して突如廢業して地踊り連をアッと云はした彌生のまり子▲今回一派と諒解が出來て十四日から返り咲きの可愛い姿が現はれる事となつた▲豐滿な肉體と色あく迄白くキメ細かな君の家の小久指子十二日を以て愈々滿期除隊となり目出度く引祝を配つて郷里福岡へ……▲婦人ホームに驅け込んで問題を起した瓢亭の三勝、十三日婦人ホームの女將車と共に警察へ現れ門脇保安主任の取持ちも耳に入らず泣くやら喚くやら大聲擧げての狂亂振り、樓番の兄さんと樓主人も出頭に及んで合理的解決に這入らんとする際又もやフラリと姿を隱して仕舞つた▲門脇主任以下呆れて署内方々探したが見當らないので町へでも飛び出したんだらうとあきらめて歸り仕度をしたところに歸つて來て又叱られてワーッと泣き出すいや手數のかゝる事

法院便り

生れた人
▲元寶町八七 官吏森善太郎氏長男一弘君一日出生
▲明治町一八ノ四 官吏木村浩氏四男稔九日出生

十五日旅順高等法院覆審部刑事部では筒井裁判長石山野本兩陪席岡檢察官立會にて詐欺私文書僞造行使堤淺一に對し(前審懲役十月)懲役八月の宣告あり▲詐欺末永キクエに對しては原審通り懲役六月執行猶豫三年を申渡さる▲[illegible]に對しては[illegible]する事となり次回未定▲公印僞造河野虎次は結審の上十七日言渡し▲強盜本邊金利甲に對しては原審に於て懲役七年に處せられ附帶控訴十年となつてゐたが米岡官選辯護人より附帶控訴の理由なき辯論あり十七日言ひ渡しを宣し正午過ぎ閉廷した▲なほ詐欺贈賄にて六ケ月の實刑を科された福崎顯二、銃砲火藥取締規則犯、二名は十五日いづれも上告し竊盜松元覺二は上告を抛棄した

黃金臺

十六日入港せる帝國練習艦隊に對し同日旅順市よりは清酒二樽、旅順要覽二百冊、旅順のしほり四百枚を贈呈した

◇

旅順警察署においては來る二十日午後一時から署内武道場において本年の武道納會を開催す

◇

滿鐵本社勞務課では十六日旅順驛倶樂部において社員家族慰安のため時代劇大久保彥左衛門全二十卷の活動寫眞會を開催した

◇

今回乃木町電機器具販賣金澤屋の隣家へ純粹の生花專門店が開店したが從來の値段より半額に近い價格で提供するので好評

◇

カフエーヨシノでは二十五日クリスマス當夜の來客にはケーキと紅茶を無料で饗應し宴會は一割引正月用皿盛は新趣向を凝らして平素の謝恩をすると

遼陽

強盜犯人捕はる
岡本呉服店を襲つた 支那人の賭博常習者

客月三十日夜本町岡本呉服店方に主人の留守中に強盜押入り留守居の老婆に短刀を突付け金十八圓餘を強奪した犯人につき其の後遼陽署に於て極力捜査中であつたが犯人とにらんだのは賭博常習者で鞍山に逃走した形跡あり同署協力手配中の處十三日鞍山で逮捕し身柄は遼陽署に送つて來たが犯人は豫想に違はず海城縣生れの劉國江(三〇)と云ふ者で賭博常習者で犯行當夜は晝間から本町筋をぶらつて居たと餘罪ある見込みで引續き取調

仲町の小火

遼陽仲町至誠醫院方に十四日午後四時頃温突に石炭を焚き過ぎて火を發したが大事に至らなかつた

乘務員懇親會

遼陽機關區の乘務員は十五、六日

城内に強盜 金品を強奪

遼陽城内懷王寺街藥店廣芝館に十四日午後六時頃ピストルと短刀を携へた三人組の強盜が一人を屋外に見張りさせ二人は藥買ひを裝ふて闖入家人を脅迫して現大洋六十元、衣類數點價格八十餘元を強奪逃走したと

警察署員補充

遼陽署には現在六名の缺員ある外署員の家族其の他に餘儀なき事故發生の爲め歸省する者絶へず爲めに他の署員は臨時勤務の連續であつたが十四日練習所から南部太郎船越善吉の兩巡査が配置され着任した

郵便局の成績

遼陽郵便局に於ける十一月中の成績左の通りである

▲普通郵便物の引受七萬九千三百五件▲書留郵便四百八十六件▲配達普通九萬九千三百四十三件▲書留千九百十二件▲爲替貯金振出口數三千八百八十五件金額四萬九千五百八十七圓七十錢▲同拂渡口數千百三十件金額四萬三千四百九十五圓二十七錢

營口

營口の義士會

當地の義士會は十四日夜七時から教化團聯合會の主催にて正念寺にて行はれたるが藤卷師導師となりて禮讚を行ひ前田在郷軍人分會長の明治天皇の義士に賜りし勅語の捧讀あり次いで古川米吉、小川義和氏の義士に關する講演あり後餘興に入り野口秋穂氏の「村上喜劍」の筑前琵琶安藤喜樂氏の「赤穗切腹」の淨瑠璃あり終つて立食の饗宴に移り前田會長の天皇陛下萬歳の三唱ありて十時半頃散會盛況を極めた

廣岡所長轉任

三井物產牛莊出張所長廣岡敏次郎氏は今回東京本店詰となり後任として長春出張所長加藤武男氏近く來任する筈廣岡氏の出發は廿五、六日頃の豫定

安東

歐洲を目指す兩選手の後援會
氷滑部中心で組織

日本氷上競技聯盟の多年の懸案であつた歐洲の檜舞臺へ日本代表選手を送る壯擧が具體化し來る一月十一日奉天氷滑リンクに於いて全日本スピードスケーチングの豫選大會が催され其の結果二名の優秀選手を選び日本代表としてシベリア經由で歐洲に派遣される事となり安東よりも木谷、石原兩選手が之に參加榮ある歐洲派遣の名譽を得んと猛練習を行つて居るが安東氷滑部では同部中心となり兩選手の後援會を組織する事となつた

幸福者は誰?

安東輸組加盟店聯合歲末大賣出しは輸組主催の下に十五日より盛大に開催された參加店は既報の如く三十九店賣出總額は三千圓で金五十錢購入每に抽籤券一枚を添へ此の抽籤券十枚每に本抽籤券一枚を渡す事となつてゐる抽籤券を格納する所謂玉手箱は十四日午前中日曜日にも拘らず石井輸組理事、大倉同事務員、井上監事外役員等が安東署に擔ぎ込み大場保安主任及保安員並に新聞記者等立會の上嚴重に封印をなした、一等の百圓券を抽當てる幸運者は果して何者であらうかと頗る興味を以て見られて居る

產婆會例會

安東產婆會十二月例會は十三日午後七時から五番通西川幹事宅に於て開催左の二件を附議し十時頃散會

一、伊豆大震災義捐金に關する件
一、產婆會員新加入に關する件

坂井助役送別會

奉天驛事務助役に榮轉の坂井安東驛助役の送別會は十三日午後六時から料亭松葉に於て催した出席者は雨宮長野縣人會長以下十數名で特に坂井助役と親交ある東京婦人每日新聞社池谷家庭部長も臨席した雨宮會長挨拶を述べ之れに對し坂井幹事の謝辭ありて宴に移り主客十二分の歡をつくして十時頃散會した

一燈園主講演

西田天香氏の「家庭を通して社會生活へ」と云ふ講演會は十四日正午から二時迄滿鐵社員倶樂部に於て開催された

人事

▲林謙吉氏(特產商) 此程來大連醫院入院中の處輕快に向ひ十三日退院歸遼自宅靜養中
▲西村龜千代氏(輸組理事)は家族引纏め十五日歸遼

鞍山

賣出の幸運者

鞍山輸入組合主催加盟店四十餘店の歲暮年末大賣出しは既報の如く十一日より一齊に開催されたが十五日までに發表された幸運者は赤坂町の瀧口環君にして三等當籤し副景品白米一叺が是亦當籤したと

新年の祝賀會

鞍山地方事務所では昭和六年元旦鞍山在住者の年賀式及祝賀會を左の通り擧行することに決定した

一、歲旦祭 鞍山神社に於て午前十時より執行
一、拜賀式 小學校講堂に於て午前十一時より擧行
一、祝賀會 小學校講堂に於て正午より祝宴

祝賀會出席希望者は會費金一圓を添え來る二十三日正午まで社會係に申込まれたしと、拜賀式は祝宴と全然別箇に付き國民の禮として成る可く多數參列されたしと

小學校義士會

鞍山小學校では十五日午前九時より講堂に於て五年以上の生徒を集め義士會を開催し教師の講話生徒の琵琶等があつた

村上理事來鞍

滿鐵々道部長村上理事は既報の如く十五日午前九時二十三分着列車にて來鞍した、驛頭には富永製鐵部次長、各課長等の出迎えあり自動車にて製鐵所に向ひ各工場を視察して午前十一時四十六分發列車にて大石橋に向つた

市場の忘年會

鞍山魚菜市場株式會社では既報の如く十五日午後五時三十分より北二條町料理店銀鱗に於て林所長、松木署長を招待して忘年會を開催したが頗る盛宴であつた

旅をして田園地帶
滿鐵沿線に働く人々

(十九) 生波難

熊岳城、瓦房店に次で、州外の重要中間驛は蓋平だ、否支那側からいへば宿二驛よりも殷賑な行政區で、驛東三十二町の蓋平城は縣公署の所在地、人口約三萬、明以前にあつた土城を、洪武五年改築して現在の基礎を据ゑたといへば少くとも六百年の歷史を有する舊都である、殊に今しも二里程を距る海岸は、百年前まで城壁間近く波打ち寄せ、大遼河の下流に展開する現時の蓋平野は、山東河北各省から轉湊する民船で、檣林立の壯觀を呈して居た「桑田變じて滄海となる」の語を逆に實現した自然の變遷だが、この關係から蓋平城内には、山東移民を祖先とする舊家多く各商店の掌櫃的も殆ど近まで山東人が有力な閥を作つて居た、鐵道敷設前までは海城、析木城、大石橋、岫巖各地と密接な關係を有し、關東州の北端普蘭店子窩の如きも、蓋平方面から南下した殖民と、山東から渡來した海上生活者との合作に依つて、その鞏い基礎が据へられたのである。

◇

されば日露戰爭後も、この地の殷賑に着眼した邦商は少くなかつた、唯だ鐵道に依つた新に出來た交通系統が、蓋平の誇りにる柞蠶絲布や、鹽や、林產物の大部を他方面に吸收し去つた爲に、また昔日の面影を見るに由なく、漸くて三井物產を始め、目ぼしい邦商は城内から手を引いたが、そのうち終始一貫して奮鬪してゐる人に館山卯三郎君がある、明治四十年西門内の現家屋に腰を落着けて以來、春風秋雨二十五年、眞に寸を積み尺を重ね、牢乎たる現在の礎を築き上げた、郷里は廣島市、明治三十六年廣島中學を卒へて同文書院に入つたのが支那生活を始めた第一歩である、渡滿したのは明治四十年、當時蓋平に[illegible]を思ひ立つて居た大吉盛洋行に招聘されたが、店主は大島與吉君、中央大學卒業後營口税關に奉職した縁故から、夙に蓋平の將來に着目して一意實業界に投身した、熊本縣一流の機略を有し、血氣盛りの壯年を集めて萬丈の氣焰を揚げて居たが、戰後の不況で實力缺かすそのうち片腕と賴んだ白井渙之君が死んだりして、同志は四分五裂、それまで上海市場の研究に從事して居た館山君が、僅かに衣鉢を繼いで蓋平に立籠つたのであつた

◇

「最初の三年間は隨分苦みました文字通りの一文無し、遂に高粱飯で露命を繫いだが、居殘つた者は[illegible]して無給、軍票十圓か十五圓の小遣ひ錢を得た位だ、獨立貿易には實力が要るので、滿鐵に賴み込んで石炭屋を始めたが、當時蓋平では未だ石炭を使用して居ない、燃料は高粱稈若くは燒材が主な燃料であつた、それを根氣能く說き歩いて漸く年額百噸位賣附けたが、その後漸増して四千噸となり、六千噸となり、この頃は城内七千噸、熊岳城二千噸、その他二千噸、合計約九千噸乃至一萬噸の平均成績を擧げて居る」と君は語る、目下本業は内外雜貨商、顧客は全部支那商だが、銀安と農作物の暴落とで最近餘程注文が減つた併し古い仕入品は昨年末思ひ切つて投賣し、目下の手持ちは殆んど新輸入品のみだ、支那商人は辛抱强いが思ひ切りは惡い、之が爲に十月頃までは平年に劣らぬ賣れ行きだつたと、この處君の面上得意の色が漲れる

◇

歐洲大戰の影響は、滿洲の重な市場にブームを捲き起したが、蓋平城には餘り大したお蔭を將來しなかつた、尤もその前後から三井物產の椙料夫君と共同で、柞蠶絲の計畫を立てたさうだが、豫想と違ふて實現せず、そのうち蓋平の同業者は、大部分な株を安東に取られて仕舞つた、その間館山君は菱石の輸出に手を染め、朝鮮方面でマグネサイド礦の買收に力を注いだりしたが、朝鮮では龍山潮に炭坑を有つて居る、炭質は正に無煙炭類似の粘炭だが、[illegible]甘く行くやうになれば、と大に望みを將來に囑してゐる、現に同期生に森田領事あり、その他を得た同窓生は多いが、こんな處にスッ込んでは語らぬ」と君は自嘲して四方の志を雲ふてゐる

不老不死 仙遊記 (七十三)

竹内克己
淺枝次朗畫

流連淫蕩

試馬坡の藝妓宅で、金鑵妓の寢床に、花瓶を身代りに入れ、水遁の術で冷于氷がかくれ去つた翌日溫公子は水でぬれた女の蒲團を新しく買はすため泰安城の街に使を出した。

新調の蒲團は五綵の紋のある古錦緞の掛着と、目もさむるばかりの天青色の緞子に金絲で、胡蝶の刺繡をした敷蒲團とであつた。

「おい、金鑵や、お前の蒲團が來たから見てごらん」

「いやーれ。雜儀なんて他人行儀な眞似をなすつて……」

さはいふもの〻華麗なふとんを見ると、にこ〳〵とするのであつた。そして公子の耳に口をよせ

「今夜はこれで……昨夜のよりはもつと悠つくり眠れてれ。いゝこと……」

「お前がその氣なら、今夜はねかさない」

「よいゝわよ、そんなこといふなら、妾もねれないわ」

「わしは今からでも……」

「どうでも……」

二人は花模樣の胡蝶の狂つた樣に、新しい蒲團の心地よさの歡樂を味はつた。

夕方が來た。

部屋の中に食事をはこばして、さし向ひで、誰れに遠慮もなく、勝手なまねもするのであつた。

「わしは明日の朝早く、兎も角、一度、歸つて來るよ。では今夜は早目に寢よう」

それから雄蝶と雌蝶はまたも心ゆくかぎり狂ふのであつた。

翌朝歸ると云つた公子は、それから四日間も流連し、夜も晝も忘れたかのやうに、淫蕩にふやけた日をすごして、漸くに泰安の家に歸つた。

それから後は三日にあげず、妓を訪ねて女に打ち込むのであつた。

おさりまきの藏扉子にも金を借してやり、飛の苗にも玉翠女となじませ、女の云ふがまゝに屋子の鄒三にも金を借してやつた。

そんなこんなで、家を賣つた千四百兩の金は僅に七百兩しか殘りなく、金鑵妓を請け出し、夫婦にならうと、藏扉子を中に入れて交渉したのであつたが、慾の深い屋方の夫婦は八百兩が一文缺けても、どうしても承知をせない。

金鑵も今では公子の情が身に沁み、夫婦になれないくらゐなら尼になると、髮を切らうとまでするので屋方でも困つてしまひ、來年の春になつたら自由にするとの條件を出して、どうやら女をなだめた。

そんなことも公子を女に夢中にせしめたのである。

そうするうちに公子はひどい下痢症にかゝり、一月程も女の許に行けなかつた。

孤獨の病床に、女を偲びつゝ呻吟する公子は淋しかつた。

何故か女からの見舞も來ず、惡友ではあるが、今では一番、親しい苗の飛も、廂子も顏を見せない。

下男の話では二人とも試馬坡の女のうちにつかりつ切りだとのこと。

公子は氣が氣でない。早くなほつて女にあたうといふ心持ちで一杯であつた。

それから十日程して漸くに起きられる樣になつたので早速試馬坡の女の居方を訪れた。

「お見舞に伺なうと思つて用意まで致して居りましたのに……それでも御全快で結構でした。一寸お話しがございますから、まあ、まあどうぞ奧の離れの方へ……」

「此にゐるあの家人達はだれかの身内で……」

「そのことで一寸、困つたことが出來ましたので……ハイ、そのう……實は山西省太原の知事の若さんが郷里にお歸りになるので泰安までゐらつしやいましたところ、金鑵の名妓だといふことをおききになり、わざ〳〵お出で下さいまして、是非、金鑵をと云ふことで本人は無論いやがつて居りますのですが、旦那はおいでになりませず、さうさうそのう經達夫婦から金鑵に賴み……そのう……なんでも……」

「あゝ、さうか、それでわかつた貸し馬は誰れでも乘せるからな。それにお前さんとこも商賣だから斷るわけにもゆくまいて。でそのお客といふのは幾つ頃なんだい」

「年は二十一、二でして、なかなか立派な方で……」

その時、廂子と飛の苗とは突ひながら這入つて來て

「永らくご病氣だつたさうで、あの妓も心配で、心配で病氣しさうでしたよ」

「その金鑵はなぜわしが來たのに[illegible]くて來ないんかれ。新しい[illegible]たい、からな」

「それは邪推ですよ、抜かれないからでせう」

「所で飛君、君はどうしてそんなに流連が出來るんだい」

「それは……その……そう……」

ところで、しなをつくつた妓が這入つて來た。

「オヤ、ようこそゐらつ[illegible]」

海の唄

「二四五」

仲木貞一作　林唯一畫

雲間吹く風（八）

翌日、汽船はおくれて晝すぎに下關に着いた。

事務長は細心の注意を拂つて、無事に乘客たちを上陸させて了うと、其の土地の稅關吏や警察官たちと、靜かに船の中で、前夜半の慘劇の取片づけ方にかゝつた。

幸吉の家には電報を打つて、其の迎へを待つことゝした。田部は其の屍體に隨いて、其處の警察まで行つた。

が月枝の死體は引渡すところが分らなかつた。月枝は、和雄や京子に盛つた麻藥を最も多量に、自分の上に盛つたのだつた。

彼の夜半幸吉が鯨刀をふりかざして、斃したのは、京子であることを知つた時には、その殘忍性は極度に煽られて、傷つける京子を思ふ存分苛まうと思つたのだつた。

けれども、續いて幸吉を刺したのが和雄であつて、自分のかなはぬ戀の相手はもう殺人の罪を犯した——醜い醜い者になつて終つたのだ——と、思ふと、月枝のその殘忍性は忽ち女らしい懺悔の優しい感情に變つて了つたのであつた。

月枝は、人々の取り紛れてゐる間に、その麻藥をひとり呷つたのであつた。

さうして、彼女は總てを懺悔告白して、靜かに眠るやうに死んで行つたのである。

さういふ突嗟の死に對しては、元より遺書といふやうなものもなかつたので、月枝の死體に就いては人々はちよつと迷はされたのであつた。

和雄と京子との死も、人々には全く驚愕の種であつた。勿論、死體の搜索などゝいふことは及びもつかないことであつた。

和雄と京子との遺書には、繰返して、罪人は和雄一人であることを認めて、田部たちに累の及ばぬやうに努めてあつた。そして、遺品は京都の白河の親元へ屆けて貰ひたいことが記されてあつた。それから京子の方のものは、大阪の親元へといふやうなことが記されてあつた。

和雄の遺品のうちには議會で得た多額の金が兩親宛になつて封入してあつた。

數日の後、この事件は東京にまで知れ渡つた。最初、事務長初め人々は出來る限り秘密の中に、此の事件を納めて了はふとしたのだつたが、それは到底難しいことであつた。

「秋月が死んだ。人を殺した。船から心中した」

かう云つて、和雄を知つてゐるかぎりの人たちは、寄るとさはると驚愕の眼を見張り合つた。さうして誰人もその天才の芽の早く摘まれて了つたことを歎かないものはなかつた。

が、その和雄の死を有田よりも亦、由井伯爵よりも、そしておそらく和雄の兩親よりも、より以上に歎き悲しんだのは、由井伯爵夫人であつた。

夫人は和雄の描いた自分の肖像畫の「青葉かげ」を、その居間に飾つて、夫人は熱い涙に暮れてゐた。

和雄が嘗て牛乳配達までして苦學した折、よく和雄の許に舞ひ込んだ、あの名も無き手紙のぬしも實は此の夫人の人知れぬ和雄への心盡であつたのだ。

やがて、此の伯爵の邸內には、新らしい小さな比翼塚が立てられた。

滑らかな快よいその塚の標の面には秋月和雄——山岡京子——の名が憐らしく刻まれてゐた（完）

故秋月　故山岡

新刊紹介

▲現代哲學概論（金子馬治著）復雜多岐な現代哲學を理想主義と現實主義との兩方面から全的に觀し現代哲學の由來淵源を端的に明らかにし併せて二十世紀哲學の解説を加へて多種多樣な現代哲學を全體として概括的な解釋を試みたものである（一圓八十錢東京神田區錦町三ノ一八東京堂發行）

▲自動車の構造（稻澤泰一著）本書は運轉手試驗、車輛檢査等の公職にある著者が運轉手受驗者に對し日頃の經驗よりして自動車の知識に對する遺憾な點や、誤解し易き點に對して平易に懇切な解説を與へ且つ難解な點には説明圖を多數加へ如何なる初學者に對しても納得できるやうに説明し卷尾に附錄として道路自動車に關する凡ゆる取締令を加へたもので運轉手志願者に對する〝好の手引書である（參圓）東京市神田區今川小路二丁目清水書店）

▲愛兒と家庭（十二月號）二十五錢、大連獎學會發行

▲大連スカウト（十二月號）五錢　民政署內大連少年團

▲螢雪（十號）十錢、大連語學校螢雪會

▲ジャーナリズム（十二月號）封建的イデオロギーを排す（卷頭言）濱口首相の遭難速報戰（本誌記者）ソウエート共同制作について（廣尾猛）新聞記者列傳（鴨居悠）新聞人過去帳（荒木武行）動亂新聞人表彰歌（北原白秋）廣告行進曲（野口雨情）東朝異動ナンセンス、ジャーナリスト（座間勝平）（四十錢、東京本鄕丸山新町新聞評論社）

▲朝鮮研究（十二月號）地方制度改正に就て（齋藤總督）朝鮮に於ける三教合一論の歷史（高橋亨）咸南の產業（上松光久）其他（五十錢、京城府本町四丁目六其社）

▲大乘（十二月號）佛教雜誌（四十五錢、京都伏見山岡三夜莊其社）

▲拓殖公論（十二月號）臺灣產業特輯號と題して「臺灣產業の根本策の樹立」石塚總督「臺灣產業の鳥瞰」武富參與官「臺灣產業の現在將來」東鄕實「朝鮮地方制度改正」松田拓相、其他臺灣產業界の重鎭の諸論文を滿載し一續臺灣の產業現勢を知ることが出來る（二十五錢、東京市麻布六本木町三二其社）

▲全國工商會議（滿鐵支那月誌特刊）民國十九年十一月一日より同八日迄南京に開かれた該會議の梗概を紹介した資料（銀三十仙上海黃浦灘路二四滿鐵上海事務所研究室）

▲上海週報（十二月五日）支那研究と文化社會學（田中忠夫）支那支配階級の本質（波邊信夫）その他支那共產黨の全國ソウエート大會、國民黨第三期第四次中央執監委員全體會議、支部全國工商會議等がある（上海北四川路永安里、上海週報社）

▲考へ方（一月倍大號）特輯「實力發揮號」として數學、國漢文其他に關する模擬試驗問題に對し懇切丁寧に解説を與へその講評を試みる等至れり盡せりの編輯振り、更に來るべき入試に對する體驗法を滿載し大學高專入學パスへの懇切な家庭教師であり、パイロットである（八十錢、東京神田區一つ橋通り町二番地考へ方研究社）

▲廓清（十二月號）醫師會の廢唱決議について（安部磯雄）婦人は物品なりや（高島米峰）群馬縣公唱廢止沿革史、其他（三十錢、東京小石川區大塚仲町四一廓清會本部假事務所）

▲中央佛教（十二月號）寺院の伽藍と放と住職の生活問題（中根環堂）マルクス主義對宗教論の埋沒（市川白弦）昭和五年に於ける各宗派概觀（各宗大家）其他（三十五錢、東京牛込區矢來町五七其社）

▲職業紹介年報（昭和四年）本書は昭和四年一ケ年間に於ける職業紹介事業の概況を述べると共に詳細なる統計を挿入して、一讀該年度に於ける其の狀況を知悉し得る（非賣品、東京丸の內中央職業紹介事務局發行）

▲海外經濟事情（第三年第四十九號）民國政府の輸出獎勵策、桑港對本邦貿易、最近オーストラリヤ聯邦經濟狀況、獨逸石炭シンヂケート成立迄の經過並同シンヂケート契約全文、其他海外經濟事情の集錄（二十錢外務省通商局編纂）

▲北海道帝國大學一覽（昭和五年版）（北海道札幌帝國大學發行）

▲露西亞事情（第百四卷第三十五號）ソウエートのダンピング問題に就て（二十錢東京丸ビル八九一露西亞通信社）

滿洲日報
夕刊
十二月十六日
發行編輯印刷人　鈴木・山口・山下・庄太郎
大連市東公園町一番地　發行所　株式會社滿洲日報社

けふ閣議に提出の國稅減稅の大綱
減稅方法、金額、實施期

【東京十六日發電通】地方稅との關係から久しく懊みに陷つてゐた減稅案は十五日の大藏、内務兩省聯合協議會における營業收益稅の修正を以て愈々最後の決定を見るに至つたので井上藏相は十六日の閣議に提出承認を求め法律案の起草に着手することゝなつた、大藏省の國稅減稅案大綱左の如し

減稅方法

一、地租

イ、稅率を一〇〇分の三、八とす（昨年度の原案一〇〇分の四、五より〇、七を輕減す）

ロ、なほ賃貸價格標準の新地租法を制定して現行地價標準の地租條例を廢止す

二、營業稅

イ、個人營業收益稅の稅率を一〇〇分の二、六とす（現行一〇〇分の二、八）但營業純益四百圓以上千圓未滿は一〇〇分の二、二とし千圓を超過する部分に對しては一〇〇分の二、六を課す

ロ、法人營業收益稅の稅率を一〇〇分の三、四とす（現行一〇〇分の三、六）

三、砂糖消費稅

第一種より第五種に至るまで約一割を減稅す、而して黑砂糖、赤砂糖を幾分多く輕減するやう課稅率を加減す

四、織物消費稅

イ、稅率を一〇〇分の九とす（現行一〇〇分の一〇）

ロ、人絹と絹綿及絹綿の交織物は綿が全重量の九五パーセント以上の物に限り免稅す

ハ、下級の毛織物麻織物は免稅す

減稅金額

但し列擧の方法による

一、昭和六年度九百十餘萬圓
二、昭和七年度以降二千五百萬圓

内譯

地租	一千八十萬圓
營業收益稅	四百三十萬圓
砂糖消費稅	六百萬圓
織物消費稅	三百九十萬圓

減稅實施期日

營業收益稅は昭和六年十一月頃砂糖、織物兩消費稅は昭和七年一月、地租は同二月頃又はその後となる模樣である

安くなる電話
二十五圓廿五錢・民營後の架設料金

【東京十六日發電通】本日閣議に提案さるべき電信電話半官半民計畫たる日本電信電話株式會社設立案の骨子と見られる電話架設普及資金は電話の普及發達を圖るため特に低廉な價格を以て架設するを目的とし只現在の電話市價を考慮して會社設立後八年間特別料金を徵收することゝなつてゐる、即ち現在の架設費を廢し大體左表の數字を以て毎年月賦制によりこれを徵收し昭和十四年度以後架設は申し込金十五圓と基本料金の分納額十圓二十五錢計二十五圓二十五錢を以て行はれる譯である

特別料金徵收額

初年度申込者六百三十四圓（八年間に月賦徵收）一年度同五百六十四圓（七年間同）三年度同四百五十圓（六年間同）四年度同三百四十八圓（五年間同）五年度同二百五十八圓（四年間同）六年度同百七十七圓（三年間同）七年度同百二圓（二年間同）八年度同三十三圓（一年間）

なほ從來の無料架設申込堆積數十八萬個は會社設立後順次に十年間を以て架設し終る豫定になつてゐる

地方費の改正方針
内相閣議に報告

【東京十六日發電通】内務省は大藏省による減稅計畫にては地方稅に約千四百萬圓の減收を生じ窮乏せる地方財政に重大な打擊を與へるので大藏省案改訂を要求し折衝中のところ十五日双方の互讓により意見一致を見たので十六日閣議にて安達内相より大藏省案に同意なる旨述べてこの國稅輕減に伴ふ地方稅改正については近く内務省にて立案の上閣議の承認を求むる旨報告することになつた、而して内務省では地方稅改正に關しては營業稅課稅率を營業稅の最低率と同じく一〇〇分の二、二に引下げこれによつて府縣財政に生ずる百八十萬圓乃至二百萬圓の減收は國稅委讓の方法によらず地方稅限りの處置を以て補塡することにな

つた

地方營業稅
稅率引下げ決定

【東京十六日發電通】國稅減稅案と地方稅の改正との關係に關する大藏、内務兩省聯合協議會は十五日午後二時半より藏相官邸に開會大藏省側より井上藏相、小川、河田兩次官以下關係官、内務省側より潮次官、次田地方局長その他出席青木主稅局長より大藏省の修正案を說明し右修正案と地方稅營業稅との關係を審議した結果四百萬圓以下の府縣營業稅も稅率を千分の二十二に引下げることに意見一致しこれによる地方稅の減收百二十萬圓は地方稅の範圍内において附加稅率等を加減し一方地方財政の緊縮によつて埋め合せることに決定し五時半散會したこれで本問題も解決した

無產黨戰線統一
合同運動漸く表面化

【東京十六日發電通】社民黨では十五日午後二時より本部に中央執行委員會を開き來る十七日夜社民大衆間の合同問題に關する懇談會を開くことに決定し直に大衆黨本部に通達した、斯て本年の初めから無產黨の各分野、内部に發芽しつゝあつた合同問題は十二月初め全國大衆黨が大會の決定を以て勞農、社民に正式に合同を提唱してより以來愈々表面化するに至つたが、勞農は十五日常任委員會の態度を決定して合同贊成を聲明し一方社民黨は勞農黨との合同は反對であるが、若し勞農黨が大衆黨と合同して新黨を樹立したならばその上で新黨に對して戰線統一を目標とする共同委員會を提唱するとの二段構への策に出てゐるので合同問題は俄然活況を呈し三黨間にデリケートな動きを見せることゝなつた

大衆黨の鬪爭方針

【東京十六日發電通】全國大衆黨では十五日午後黨本部に議會對策特別委員會を開き議會鬪爭の根本方針を決定し十六日の勞農社民大衆三黨の議會鬪爭第一回共同委員會に大衆黨案として提出する事となつたが濱口内閣不信任案彈劾案等に對しては無產階級の立場を明白にして既成政黨に合流する事に決定してゐる

東北大學々制・改正

東北大學は現在理工、法文、教育、農學の四學院に分れてゐるが今回醫科を新設し農學院と合併して農醫學院を設置することゝなり校長張學良氏の歸奉を待つて承認を得明春中に完成する計畫である

米國が世界一周郵便航空路計畫
ニューヨークを基點

【ワシントン十五日發電通】アメリカ遞信省は目下ニューヨークを基點としミネアポリス（ミネソタ州）ウイニペッグ（カナダ）マッケンジー河（カナダ北部）アラスカを經てベーリング海峽を越えシベリアに出でこゝで東洋航空路と連絡する定期郵便航空路を開設せんと計畫中である、右は先頭アメリカ遞信省で着手された大西洋橫斷郵便航空路と相並んで世界一周の郵便航空路を完成せんとするものであると見られてゐる

常備軍百箇師とし軍費を六千萬元に
南京政府の方針決定

【南京十五日發電通】蔣介石氏は目下廬山に軍事會議開催中なるが中國現在の軍隊二百八十個師は正規軍六十個師國防軍四十個師合計百個師の常備軍に改編し軍費六千六百萬元に減ずるに決した、なほ四川軍隊九十二個師に改編するに四川將領がこれに服せぬ時は討伐する事に決定した

上海に阿片療養所
島田醫師が日支合辦で設立

友邦支那一千萬人の阿片中毒者を救ふため國民政府囑託の鄭州の日本醫師島田萬之助氏は政府の依頼によつて朝しも永井外務次官やその他の力添へで上海に市廳と合辦のもとに大がゝりな藤井物理療法學校の阿片療養所を設立することに決定し十三日午前九時東京發渡支した、島田氏は在支當時奉天特務機關長であつた貴志中將は「君は獻身的に中毒患者の治療につくしてゐるが藤井物理療法を應用すれば簡單に根絕出來る」と聞いて東京に來り藤井氏發明の療法を習得したものである【寫眞は三宅坂の藤井物理療法本院における向つて右が藤井氏左が渡支する島田氏】

走馬燈
太史公

若い奉天

新陳は代謝する。奉天官場にも新らしい時代が來る。殊にスピード時代。だ張作霖の死後、奉天は急激なる新陳代謝が行はれる。いはゆる劃時代的である。奉天官場のスツールムウントドラングとでもいふべきであらう。そこに新舊の流れが派生するのも當然といはねばならぬ。

◇

何といふても御大の張學良氏が三十を越したばかりで、多少、老頭兒連とは齒が合はぬことがないとも限らぬ。尤も、學良氏は年の若いに似合はず、故父の同僚であつた人といふところから相當、敬意を表し、意見を聽くことに努めてゐるが、時代が時代、氣運が氣運であるから獄跡を發行さいふやつに陷り易く、そこに新舊兩派の對立といふやうに傳へられるのも、……五十歳に相氏らと何かにつき氣持ちの違ふこさのあるのも已むを得ぬところであらう、がそこ大同小異、歩調を一にして行くところに學良氏や作相氏らの間に苦心の存するところが認められる。

◇

殊に學良氏の苦心は一と通りでないことが察せられる。といふのは、奉天官場における新舊の中をとり、兩者の間を、うまく融和さして行くのは、なみ大抵の骨折りではないと思はれる。學良氏が南京滯在中と、天津に歸つてから傳へられるところの對南京の合作云々の經緯の如きも要するに、その間の消息を物語るものではあるまいか。

◇

併し時代といふものは恐ろしいもので、御大が三十を越したばかりであるといふのだから、老頭兒よりもヤング・チャイニーズが幅をきかすことになるのは自然、極言すれば何處の役所も白面の書生が重要な椅子に頑張つてゐるといふ昨今の現象。そこで官場の空氣が一般に理想的になり、抽象的になるのは、時に机上の空論も虹の如く構成されるのも無理からぬことであらう。

◇

最も、意識的だと見做されてゐたところの支那、その支那のうちでも舊慣を書くにも白話文ではなくてはといはれてゐた東北が三十歳前後時代、否、三十歳前後時代となつたとあつては官場ばかりでなくあらゆる社會世相の樣式にも變化の來ることは避け難いところであらう。ただ若い激動たる銳氣は、時に陷り易いところがないでもない。その邊はまた張學良氏としても長老連の意見に聽くことが安全第一といふものであらうか。

市長に膝詰め談判
中央卸市場改善問題で

大連中央卸賣市場の改善問題に關しては市當局調査研究も濟み關東廳の諒解も得て田中市長は既に腹案を得てゐるもの〻如くであるが、これが

解決を急

いで十五日市役所を訪問した田淵卸賣人組合長に對し眞鍋總務課長は「まだ決定しないから組合員一般にさう傳へてくれ」と話したので田淵組合長から此の報告を受けた組合員は「何時までも不得要領では困る」といきり立ち十六日午前十時半田淵組合長、一由事務長をはじめ有志十名、物々しく談判ひに市役所に押しかけ議員控室で田中市長へ

膝詰談判

を申込んだ、會見は扉を閉ざし十一時から零時半まで一時間半に渡り行はれたが、組合側としては問題の經過から改善の急に迫つてゐる現狀を具陳し明されてゐるが、組合側としてもこれを希望し且つ期待してゐた、然るに十五日會見した眞鍋總務課長の話によれば未決定だとの事であるが、市長の御意見は如何であるかと詰め寄つた模樣で、激論膝下に漏れる程であつたが市長は「自分としては放任してゐる譯でない」と聲明の上來春一月中に何とか解決の方法を講ずる旨を言外に洩らした由

市長は市會において年内に本問題が委員會へかけられるやう說

滿鐵の根本方針に何等變化は無い
誤つた風說に迷はされる勿れ
木村滿鐵理事歸來談

上京中であつた滿鐵理事木村鋭市氏は參事高見成氏と同十六日入港の香港丸で歸連した、世間では今次の上京に際し對滿政策上重要な役割を背負はされたといはれ俄然話題の中心となつたが「大した事はないさ、すつかり騷がれてしまつた」と例によつて外交官型の落ついた語調、サロンにつめかけた記者團に對し話しかける

一週間ばかりのつもりで行つて來たんだが神鞭理事などの上京によつて少し遲れてしまつた、御承知の通りこちらは滿鐵という背景の

垂掛の

商賣人なんだから色々な人に會つたし仕事の關係で外務省、拓務省並びに宇垣陸相等軍部方面の人達とも隨時會つて色々語り合つたよ、今度歸つて驚いてしまつたのはすつかり自分の上京が重要視され、いたるところで新聞通信記者連の包圍を受けた事だ、今いつた通り自分は商賣人でお得意廻りしたに過ぎないので何も騷がれるやうな事はないのさ、學良氏の南京行によつて對滿政策が急に變らうなんてことも考へられない事だし、滿鐵が積極主義に出やうなんてことも今更當つてゐない、そんなわけで如何にも重大な用件を帶びるやうにいはれてゐた事に對してはどこでも誤解の無いやうに判然としたさころといつておいた、元來滿鐵の滿蒙政策ははじめから

根本方針

には變りなく自分が白紙主義で就任してからも先輩の例に倣つてやつてゐるものでそれで好いと思ふ、今までだつて奉天側のみを相手にして來たのではない、近い例が吉敦線にしても當時北京政府を相手に協議したもので中央政府が南京に移つたら道程が少しくなつた位の違ひで根本方針には變りないさ、こちらは既定の方針通りやつてゐるまでだ、要するに内地で滿蒙問題に對し頗るナーヴァスな輿論が騰してゐるのに一驚したところであるが、これは結局、上海方面の電報となつて大きな輿論を作つたもので地元からのナーヴァス論が一つになつてこれは土地の人達も今後は愼重に考へて欲しいものであるこの

當らない

觀測が内地であんなにまで問題になつてゐるとは全く思ひがけない事でお互ひに注意したいものだ、といつて自分はノンキに樂觀說を唱へるのではないと同時に悲觀說も唱へないのだ、滿鐵の減收に對しても隨分色んな事を聞いたが自分はその都度世界的不況の餘波を受けて二割位の減收はやむを得ないではないかと數字をあげてよく說明しておいた、内地の人達は隨分神經質になつてゐるから色々な事が大きく響くのだ、奉天に何日行くかつていう程てる必要はないさ、まあ

その目的

は判然としてゐないが張學良氏が留學だから挨拶に行く甲斐が無からう、まあ來

臨時賞與はほんの餠代位だ
今の不景氣は絕好の試練
大平滿鐵副總裁談

減收に困つたものだが、然し經濟界一般の不況であるから致し方がない、豆の暴落り相場が不に直して計算して見た處が全くタダのやうなものだよ、あれでは奧地の農民は手間賃も出ないから困るのは當然だ、吾々もかういふ時代は試練時代だと思つて……から見れば試練には極端の方がよいのかも知れぬ、議會の態度による賞與はどの範圍で出すか又その金額等もまだ他の理事とも相談しなければ決定しないが本年はかういふ時節でもあり……だ、賞與といふ程大げさなものではなく唯ほんの餠代……

滿鐵炭販賣調節
けふ委員會で協議

鐵道部及販賣部主催の石炭生產販賣輸送調節改善委員會は十六日午前十時より社員俱樂部において開催、鐵道、貨物課長、車係主任選擧、鐵道部貨物課長其席につき議事の討議に入る前、販賣部石炭課長林正春氏より最近の石炭販賣狀況及一般炭界について詳細なる說明があつたが議案は各部から提出されたもの四十件餘の多きに亘つてゐるが大部分は作業の改善合理化に關するものゝみで山元における採掘時間と配車、積込と配車、埠頭における貨車卸しと配車等作業上重要性を帶びてゐる關係上午前中は僅に三案を議了したのみで正午休憩午後一時より更に續開の筈當日出席者は大官屯驛長飯村憲五氏ほか撫順炭礦操炭係主任その他本部を加へ十六名であつた

年になるかも知れんれ、仙石總裁は頗る元氣だ、今では滿鐵のみの問題ぢやなしに國家的立役者として忙がしい日を送つて居られた、歸連期だつて自分は何も聞かなかつた、話は重複するが何れにしても支那の南北統一が進捗しつゝある事は同慶の至りで我國の對支方針も統一を前提として根本策が樹てられてゐるものであるから、かういふ機

ローマ字調査第一回會

【東京十六日發電通】文部省ローマ字調査會第一回會議は十五日文相官邸に開會され田中文相の挨拶柴田幹事長の報告に次で阪谷芳郎男から本路部、海部、部等がヘボン式採用の顚末につき說明があつて明年一月第二回を開く事となつたが委員中にはヘボン式ローマ字主張の櫻井錠二氏、鶴、榮吉氏、阪谷芳郎男日本式ローマ字主張者田中館愛橘、田丸卓郎、福永恭三氏等があり今後の會議には兩派の議論が相抗すべきことは明かで結論を得るまでに相當の議論があるものと見られてゐる

運はお互ひに親善しても好いと思ふ……さいひ、最後に……は今後も不言實行をモットーとする……と結んだ、かくて香港丸には岸參事官と共に石川交涉次長を初め滿鐵交涉部關係、新聞通信社員の出迎へを受け上陸した

言論壓迫問題
内相對策協議

【東京十六日發電通】東西新聞通信社の警視廳言論壓迫問題に對し安達内相は十六日午前九時四十五分幣原首相代理と會見協議をなした

渡邊司令官參上

【東京十六日發電通】上京中の渡邊臺灣軍司令官は十六日午前十一時宮中に參内天皇陛下に拜謁何付られ霧社事件の顚末並に討伐狀況を委曲上奏し種々御下問に奉答して退下した

太平洋會議
支那側の方針

【東京十六日發電通】上海電報によれば南京政府部内に明年支那主催の太平洋會議開催の議ありその要領は

一、開會地點は南京とし北平又は杭州では絕對開かず
二、英米兩國代表のためには中央ホテルを供給し日本委員のためには宿舍を準備せず
三、委員の數は列國二千名とするも支那側は四十名としその大部分を中央黨部員を以て當つ

ボ氏心勞で發病

【パリー十五日發電通】元フランス大統領ボアンカレー氏は昨年手術を受けて以來健康勝れず過日後……

三浦新長訓示

十五日午後四時五十分旅順列車にて金州より着任した新小崗子署長三浦眞三氏は十六日午前九時より樓上講堂において全署員に對し訓示をなし着任の挨拶をなしたるのち同十時より坂田翻譯生の案内にて新任挨拶のため市内各方面を歷訪した

人事

▲高橋芳藏氏（滿電總務課長）▲末綱胖氏（同上調査所）十六日更任挨拶
▲木村鋭市氏（滿鐵理事）十六日入港香港丸にて歸任
▲高見成氏（滿鐵參事）同上
▲淺沼謙三氏（實業家）同上
▲張福增氏（元孫傳芳氏參謀）十六日入港貴州丸にて來連

大觀小觀

最も貧の引鑑しといふことがある木村滿鐵理事は一個の商賣人だといつてゐる。

◇

滿蒙論のナーヴアス化は國民元氣の發露とあつて大に喜ぶべきだがデリケートなところに錯覺があつてはならぬ。

◇

滿鐵の根本對策は依然として變らぬといふ。餘り變られては困るたゞ支那の歩みに鑑み、交涉の相手を失はぬだけの用意が肝要。

◇

南京でも可なり奉天にても可なり、とにかく責任を回避させぬだけに最後の肚を決定して貰くことだ

天氣豫報

十七日(南東の風)曇

各地温度

	十一時	昨日最低
大連	〇、四	零下五、〇
旅順	二、〇	同四、八
營口	零下八、四	同一〇、六
奉天	同八、八	同一三、一
長春	同一六、六	同二二、四

侠艶一代男 (141)

米田華紅 作
伊藤綫久歳 畫

廓の血の雨(十三)

廓をぞめく大勢が、往き交ふ歩みをぴつたりと止め、輪を作つてすわと云へば遁腰でこの喧嘩の成行を凝視してゐた。

「お前さんはどこの御家中ですかえ?」

か組の若衆が怒氣を含んで訊返した。

「張導代りに聴いて置けッ！加州藩に有田左幡がその方たち、五人や無禮打ちに致してくれる」

「ちえッ！冗談云つちや不可れえや。五人が首を揃えて無禮打ちかえ? お前さん、家の野郎が掏つたとお云ひなさるが、一體何を掏られたのですえ? 掏られた現場を知つてゐなさるんですかえ? 一」

「云はずと知れてゐる。拙者と擦れ違ひざま、此奴がすり取つたに違ひない」

「と云つた所で、この通り、大勢が揃ひ遊ぶんだ。すつた奴は大方腕を抑へて、笑つてるこつでございましやうよ」

「おのれッ！今一度申して見ろ」

ジリ〳〵と五人の前へつめ寄り言葉次第で、拔き打ちに斬りつける構へだ。

外の三人の連れと見える侍も、同じ險しい眼を据え、加勢をするやう、歩み寄つてくる。

「無禮な奴等ぢや。殊に八番組か組と申さば遠慮は要らぬ。叩き斬つて了ひなされ！」

「うむ」

と、懷中物をすり取られたさわめいた侍が息を呑んだ。

「勝手にしやアがれ！」

と、掏りの嫌疑の若衆が肚に据えかね

「此奴等、揃ひも揃つて、お稲荷さんの鳥居に變な眞似でもしてきたに違ひねえや」

「うぬッ！」

と、怒火の怒りを握りしめた彈正に罷めるときキラリと拔き放つた。

「拔いた！拔いたぞ」

うわッと云ふときの聲。總りを遠巻きにする彌次馬が蜘蛛の子を散らして、四方へ逃げ散つた。

「野郎！拔きやアがつたな」

か組の若衆も、言葉だけは負けぬ氣勢を示してゐるが、いざと云へば逃腰の構へで様子を伺つてゐる。

「えいッ！」

と、鋭い矢聲と諸共に風を切つて眞先の一人へ斬りつけた。

「危ねえ！逃げろ」

さッと身を引きざま、くるりと體を躱し、後を向き、バラ〳〵と一散に逃げ出した。

「おのれ逃げるな。卑怯者ッ！」

斬り込み、追かける侍もよろよろと酔ふた足元が怪しく、白刃を引ッ提げて追ひ迫つてくる。

「廓荒しの加州つぽだ！」

雪崩る群衆の口から誰云ふとなく、さう云ふ叫びが漏れて、眞先に追ひ詰める侍がか組の若衆の肩先、後袈裟に斬り下さんとした間一髪、ヒューと空を切つて、斜かひに飛んで來た石礫！

「あッ！」

と、たじ〳〵と後足、左手で面上を押へて、侍はたじろいだ。

その時、四隣の群衆から恐怖の叫びと違ふ底力の籠る物凄いときの聲が湧き起つた。

八方から礫霰と許り、バラ〳〵と石礫が四人連の武士を目がけて叩きつけられた。

「おのれ、無禮者ッ！」

四人が白刃を拔き連れ、醉ひさ怒りに、相手の人も定めかれ、あたり構はず無暗矢鱈に空を斬り捲くり、斬り捲つた。

侍の額から、頬から、腕から、廓の灯に黒く糸を引いて血潮の流れるのが、無殘にも眺められた。

か組の若衆五人連は、もう夙くにどこか群衆の裡へ姿を隱して、唯四人連の侍ばかりが雨と降る石礫の下、狂氣のやうにたけり狂ひ相手の見境もなく、白刃を振廻してゐる。

加州藩大塚源十郎一味の悪侍であつたが、首領格の源十郎が見えぬだけ、こんな愚は不覺を取つた譯だが、日頃から廓うちを荒し廻る振舞んでゐるのと、興者へ味方する江戸つ子氣性と、絶えず興を押へつけられる町人が武士へ對する憤の爆發で、こんな機會に四人の侍が槍玉に上つたわけである。

キネマと演藝

細民失業者救濟に力瘤
社會團體や映畫會社

歳末も早二週間の後に押し迫つた暮に失業者は増加する一方で加ふるに細民は今日の糧すらない悲惨なる有様で新年の餅どころでない

が市及社會團體では失業者細民救濟の爲め演藝映畫の會を先般來盛んに催して利益金をその救濟にあてゝゐる、十一日には柳橋の藝妓連中が公會堂で救濟舞踊會をやつたが二十日頃は市が映畫會を開催し救濟資金を募る手筈である此外澤山の會がつゞいて催される坂間商事の坂間好之助氏は歳末反物餅を社會事業に寄贈すると言ふことであり、映畫會社も出來得る限りフキルムも低額或は無料で貸して種々の社會事業としての催しに對して出來得るかぎり力瘤を入れると言ふことである

松竹キネマ賞與

松竹キネマでは此の不況の中に豫想外の利益をあげたので株主には一割の配當を行つたが、十一日社員全體に對して賞與十割以上づゝをそれ〴〵渡し社員一同ニコ〳〵顔、その日ばかりは不景氣風はどこを吹くといはぬばかりの有様であつた

初春劈頭の大連映畫界を飾る
本社主催の「映畫週間」
―見よこの堂々たる陣立

正月のキネマシーズンが近づいて大連市内各館ともに映畫陣の陣立に大童の態であるが、本社では一九三一年新春を迎へるに當り愛讀者奉仕のため正月中旬を期して「第一回映畫週間」を開催、新春映畫の

最優秀篇

を上映すると共に映畫に關する綜合的展覽會を開催して愛讀者各位に見ゆる計畫を樹てこれが準備のため夜を日に次いで多忙を極めてゐる、この映畫週間開催のため來社は本月初旬工藤編輯部員を東京、京阪に出張せしめ、各映畫會社、内外映畫配給業者、そのシネマと關係ぜる内外著名の人々を歴訪交渉せしめてこの映畫週間の催しの完全を期してゐるが、既に

映畫週間

中に計畫せられてゐるものは、

一、市内六常設館において一週間に亘る「滿日デー」を開催し、各館が正月映畫に特に厳選上映せる優秀映畫を破格の割引料金で讀者の觀覽に供する

二、同時に本社講堂で「映畫展覽會」を開催する

三、各種「映畫の夕」の催し

その他であるが「映畫展覽會」はその規模の廣汎なこと、その材料資料蒐集の

普遍的で

且つ豐富な點では滿洲はもちろん、内地においても嘗て試みられなかつた壯美華麗なものと敢て斷言して憚らずと自負し得るもので、映畫週間の中幅白眉ともいふべき破天荒の試みであるが、本映畫展覽會の組織は、技術部・資料部、宣傳部、小型映畫部の各部門を設け、映畫製作の順序を實物で觀覽せしめ、トリックの種明し、各種映寫機の陳列、トーキーの原理と映寫の實物說明、資料部では各映畫製作所が有名な映畫に用ひた衣裳その他

興味中心

の陳列をなし宣傳部では各社多方面に亘る宣傳物の總羅をなす等、宛然キネマに關するあらゆる種類のものをパノラマ的に展覽すべく映畫愛好者の好參考資料となると共に、一般映畫觀賞者の興味を百パーセントに昂揚することゝ想像される「各種映畫の夕」の催しには特に本邦におけるシネマ界のスター俳優を招聘して「映畫俳優實演の夕」を開催するほか、思ひ出もなつかし本邦映畫の初期爛熱時代における未封切映畫をスクリーンに上げる等々、初春劈頭の大連シネマ界を絢爛に粉飾する「映畫週間」の催しは、目下本社において白熱的努力を以て着々計畫中である

青鳥映畫

の上映を期し、その他特に「滿洲映畫の夕」を開催して、滿洲の地方色濃厚な

映話

觀館で外週上映した岡屋敏子の「子守唄」は其の後沿線方面へ巡業に出てゐたが明十七日より同館で再上映と決定、料金は三十錢の大衆料金にする筈との事▲其の常館の吉田館主、一時歸國するやうに噂へられてゐたが、結局歸國はしないらしい、歸つたつて、歸らなくたつてどうせ……善いのか、悪いのかどちらに決つてゐるかは知る人ぞ知る▲帝國館の中野松竹出張事務員病む、が、チブスでなかつたと聞いて一同安心▲大日活の中堅解說者室町司郎が藤原愛と改名し た▲當人に云はすと受難の室町を揚棄すると同時に白藤愛光に敬意を拂ふ意味に於ける改名であると稱してゐるが▲口の悪いの曰く「一寧れエもんだ、朝鮮系作らどこか藤原義江に似た處があらア」

滿日勝繼碁戰

第廿六回【秋元氏三回勝四回目】

先 秋元豐二郎氏
北條力松氏

―【9】―

買物ニュース

▲濱華洋行 和洋雜貨類の豐富なること滿洲一として自他共に許してゐるだけ、この歳の市の賣出しは特に買物客が殺到して盛況を見せてゐる

▲三越 何んでも御座れの百貨店三越は最近出來た遼東デパート等眼中になく、より良き品を安く、至れるサービスに客を喜ばしてゐる

▲宅の店 歳暮品と祝餅、和洋食料、酒肴、菓子で一頭地を抜いてゐる宅の店は、各國の珍品名産を豐富に取揃へて、歳暮品の賣出しに大車輪、又祝餅は低廉な値段で各家庭の注文を請けてゐるがこれ又注文殺到の態である

▲田中屋呉服店 本年掉尾の大奉公と銘打つて徹底的安賣主義に出てゐるため客足の多い筈だ

▲滿壽屋モスリン店 モスリン專門店としてその豐富な品を陳列して婦人連を喜ばしてゐる、今年はまるで木綿の値段同様の安賣だと

▲山内履物店 贈答用の好適な履物を思切つた安値で賣出してゐる

ラヂオ

大連 JQAK
十二月十七日午後七時

▲宗教講座(知と愛)西本願寺嵯峨弘之
▲謡曲(唐船梅若流)銀鈴會日本子上屋八重子、同森田千嘉子、唐子櫻井梨枝子、同豐岡恒子、シテ高橋富十郎、ワキ中楯いの子
▲マンドリン(イ)六月のばら、ベルケ作(ロ)ドリームランド、ワルツモーエル作(ハ)カルモナ、アルピン作伊藤十五郎
▲放送社會劇(愛の縺れ)曾成遁家喜蝶一座
富永順造(小牧)叔父川口(喜蝶)後妻お秋(北村)姉愛子(玉尾)車夫常吉(寶正)山田重造(大蝶)其の子玉子(はと子)巡禮の父(天蝶)紳士(玉尾)娘秀子(柳子)
▲三曲(末の契)三絃富森大槻校、箏富森よしえ、尺八箕淡泉
▲職業紹介事項
▲料理献立
▲天氣豫報

東京 JOAK
十七日午後六時廿五分

▲講演(工業界の回顧)工學博士關口八重吉
▲落語(染色)三遊亭歌奴
▲新内(釜ヶ淵双級巴)淨瑠璃富士松富士太夫(石川五衛門七條河原の段)同小津賀太夫、三味線同佐交、上調子同志賀太夫
▲映畫物語(男一匹度胸の刄)辯士同天童、伴奏指揮男澤晴央

(一)　昭和五年十二月十七日（水曜日）　滿洲日報　第八千四百十五號　（日刊）
滿洲日報
千代田生命
契約高　八億三千萬圓　資産　一億二千萬圓
生命保險は遠い將來の安心を託するものですから、十分信用ある會社を選ぶことが大いに必要です
今日の如き財界大變動時代には第一に會社の資産狀態を吟味し、基礎最も鞏固な會社に加入せねば安心出來ません
我社は相互組織なるを以て一人の株主なく、利益を加入者に配當いたします
本年度配當金は左記の如く加入者にとつて、非常に有利なものであります
甲種養老　保險金一千圓に付　滿期配當金　六百圓
乙種養老　年額保險料百圓に付　契約後二年目　四圓五十錢　同二十年目　八十五圓五十錢
本社　東京市京橋區南傳馬町二丁目
支部　東京京橋・大阪高麗橋・京都三條通　神戸仲町・名古屋南大津町・仙臺大町　金澤石浦町・廣島大手町・福岡下土居町　小樽花園町・橫濱太田町・京城本町　臺北明石町
京大教授 法學博士 佐々木惣一著
日本憲法要論
金刺書店
新刊
パイロット萬年筆
ダンヒルナミキ萬年筆製造元
標準六種
一九三一年式
バランス型
高級萬年筆
パラランス型
東京　並木製作所
八丁鑛業所
建築 設計 監督 構造計算 鑑定
宗像建築事務所
大連市連鎖商店街
宗像主一
今！入會すれば新年を有意義に暮らせる
少青年諸君
不景氣の底は見えたゾ。勉強するのは今だ。新年こそ熱湯に入つてゐる積りでディッと耐へて勉強せよ。
「實業講習錄」はタッタ一年で甲種商業學校卒業の實力を修得せしめる日本唯一の獨學機關。今入會せよ。來年の今頃は小實業家として立派な頭と腕とを持たう
實業講習錄
講習三十四科目・內容完備
總長 澁澤子爵
會長 増田義一
實費月壹圓
見本進呈
帝國實業講習錄
內科 小兒科 婦人科
荒井醫院
アメリカ篇
世界現狀大觀
第二回配本
『アメリカ篇』絕對批判!!
權威者の讚辭を見よ
敢て天下に推薦す
前米國大使 埴原正直
最近、新潮社より出版されたアメリカ合衆國篇は、一般政治經濟より映畫風俗の諸題目に至るまで現代米國が表現しつゝある國民的活動の一切を部類別に記述されて居る。而もそれが何れも新進諸大家獨特の研究に成るのであるから、記事の精選と叙述の要領を得て居るのには敬服の外ない。唯だ慾を思へば、目次なり索引なりに今少しく綿密の注意を拂つて貰ひたいと思ふ。遮莫、今日は固より將來と雖も我國と物質的にも思想的にも極めて重要の交渉を有する米國に就て知らんと欲する人々が、本書に依つて享くる利益の少々ならざるを思ふて、吾等は新潮社の努力に敬意を表すると共に、散て江湖に推薦せんとする者である。
あらゆる難問、一擧に解決さる
前米國駐在財務官 津島壽一
最も權威ある文獻
前田多門
大判五百頁・特製美本
寫眞百六十面刷込
一册壹圓八拾錢
第一回 獨逸篇 增刷出來!!
內容見本進呈
東京・牛込・矢來
新潮社
果然!
大評判！大歡迎！
賞讃推薦！（講談倶樂部新年號）
無二の寶鑑……帝大名譽教授工博 伊東忠太先生
推薦……商工大臣夫人 俵松子様
全國金滿家大番附
附 全國多額納稅者一覽
財界大變動の後をうけてわが日本の實業家富豪連の資産狀態はどうなつたか？
巨頭の轉落あり
新進の擡頭あり
更に「全國多額納稅者一覽」は納稅額、住所、職業を揭げ
興味津々！
二度と得難き大寶典！
右は――講談倶樂部新年號附錄
定價 本誌と二册で 六十錢（送料八錢）
四六大判百十二頁 口繪數葉 莊重豪華版
東京本鄕 大日本雄辯會講談社發行
最新刊
大連市 大連市
財界巨頭傳
哲 支那人
柳江戶砂子
運命の打開
藤村少讀
我國工業の合理化
牛鬼蛇神
滿洲問題解決の途
日支三民主義
人文のあたま
失業都市東京
株式會社會計
大支那案內
不經濟物語
禁慾輪舞
倉庫講話
西部劇通信
統計學原理
大阪屋號書店
最新刊
マルキシズム
婦人參政權の話
人參政の話
宗教教育の心理
教育の話
西鶴好色五人女
今令女
學校から社會へ
小金儲けの手順
財界巨頭傳
現代人の生活
征服の新路
アメリカを探る
技師ガーリン
隨筆精神
スキーの山旅
性の根治法
生花の急所
温泉日本
滿書堂書籍部

社說

張學良氏の態度と流言蜚語

不安定とはいはぬまでも兎にかく事態の餘り平明ならざるものに東四省の地位といふものがある。蔣介石氏と張學良氏との間には何らの疑點もなく事理明白に三權の移管その他も行はれてゐるのかも知れぬが、張氏が長江を渡り天津に入つて以來の情報を綜合すると例の三權移讓も形式に過ぎず單なる轉換式だとも傳へられ、分治か合作か、その限界が餘りに判然せぬのは結局、支那のため東四省のため面白い結果を招かぬであらうと思はれる。すなはち現在の支那には多數の失職政治家、軍人などがあり些細の間隙にてもあらんか、虚に乘ぜんとするのなきを保し得ぬのである。現に張氏が天津に滯在中にても流言蜚語は盛んに行はれ消息通說、底止するところを知らぬといふやうな有樣である。かくの如きは決して面白き現象といふことは出來ず、まかり間違へば天下の大亂を惹起せぬとも限らぬと心配するものすらあるのである。失意の人々は自己の打算から亂を思ひ昔日の安福派のやうな暗中飛躍者が機に乘ぜぬともいへぬのである。

◇

尤も張學良氏としては如何なることを蔣介石氏と打合せたかは知らぬが、とにかく餘り多くを明々白々と聲明することの出來ぬ經緯もあらうけれども、或る程度まで公表せぬときは却つて禍亂の崩芽ともならぬとも限らぬことを憂慮せざるを得ない。南京方面にても既に今次の南北統一も半年か一年かの壽命なりとする向がないでもない。かくの如きは支那のため東四省のため甚だ不祥の言に相違ないけれども實質上には從前と何らの變化なく、たゞ形式上にのみ統一統制の名を取らんとしたところに次の不安が包含せられてゐるといへぬこともないのである。實質は整はず形式だけ整へるといふところに缺陷の存在することは何人も否定し得ぬであらう。中上落下とはかくの如きことをいふのであるか、分治か統一か、とにかく名實の一致したものにならねばならぬ筈であり、それが形式上の南北統一といふのであつては、すくなくとも次の時代への過渡の時代とすべく何人も次の時代が如何なるものなるかを思はしめられざるを得ぬのである。

◇

閻、馮の外遊善後の如きも然りである。蔣、張の間には如何なる話合になつてゐたかは知らぬが、世間一般は張氏が責任を負ふて跡始末をつけるといふことになつてゐたやうである。然るに亡命すべく天津まで出て來た閻錫山氏は容易に動かず、あるひは失職政治家らのためにするところの宣傳であるかは知らぬが、とにかく張と閻とは秘密裡に會見してゐるといひ、甚だしきに至つては汪精衞氏と閻張の會合に首を出してゐるかに報ぜられるのは決して奉天側にとり有利といふことは出來ぬと思ふ。これをまた筋書に書き卸しそれを種子に一ト芝居も二タ芝居も打たんとするところの策士は天津その他にウヨ〳〵してゐるのであるから張學良氏としても大に警戒するところがなくてはなるまい。それといふのも餘りに支那一流の秘密主義が却つて流言蜚語を生むものなることに注意し、ある程度までは南京側との協定（そんなものがありとすれば）なるものを公表して世の誤解を釋くことが奉天側の賢明なる方策であらうと思ふ。然らずんば最も近き將來において南京と奉天とは結局、抗爭せねばならぬ對峙の如く觀られつゝあるのである。折角、支那の氣運が、こゝまで來たにも拘らず今日これを逆轉せしめて軍閥戰爭の昔と化せんことは關係人としても堪ふることの出來ぬことである。吳佩孚氏や張宗昌氏などの前例にもある如く大勢は挽回すべからず、然し運は赴くところに赴くのであるから天津その他に盲動するところの反動者流が如何に流言蜚語を巧妙にするにしても問題ではないといへぬこともないが、併し汪や馮の行方も不明である今日、張氏が閻氏の逗留する天津に長く駐屯して世間の疑惑を深くするが如きことはよしそれが形式上だけであつても決して面白いことではないと思はれる。

法權撤廢臨時辦法は愈よ年内に公布する

英、米各國はこれを承認せん　孫科氏の樂觀的意見

【上海十六日發電通】領事裁判權撤廢臨時辦法につき孫科氏は左の如く語つた

辦法は年内に公布するが英米各國は容易にこれを承認するだらうとの自信がある、現在國際間の重要問題は經濟問題で英米の如く最近不景氣により支那に販路を擴張せんとする國は中國の正當な要求を阻止し國民の反感を招き經濟上の重大打擊を受けるの不利なるを熟知してゐるが故に法權撤廢完成までには後半年も要すまいと樂觀してゐる

山西問題は未解決　張學良氏二三日中歸奉

【北平特電十六日發】張學良氏の談によると山西派の善後處置は閻錫山、徐永昌兩氏と今後兩三回協議しなければ決定せぬ、しかし二三日後には一先づ奉天へ還ると

顯官に金一封御下賜

【東京十五日發電通】畏き邊では佳例に依り歲末に際し東鄕大勳位、閑院公、山本權兵衞伯、濱口首相以下各大臣樞府顧問官其他顯官等御勤勞の思召を以て金一封御下賜の御沙汰あり十五日夫れ〴〵傳達の手續きあり一同參內拜受した

戸山學校長

【東京十五日發電通】支那駐屯軍司令官に轉する香椎戸山學校長の後任は左の如く決定した

歩兵第三十三旅團長 陸軍少將 澁谷伊之彦
補陸軍戸山學校長

海軍辭令

【東京十五日發電通】

軍令部出仕 海軍中將 米村末喜
同 海軍少將 竹內泰民
同 廣田穰
同 赤堀研吉
同 三戸基介
同 吉武純藏
同 池中健一
同 瀨崎仁平

軍醫少將 木田信平
同 氏家孝次郎
同 木村律郎
艦政本部出仕 造機少將 石川登喜治
同 造兵少將 堀將之
待命被仰付（各通）

電信電話民營案說明

【東京十五日發電通】電話電信民營案は遞信、大藏兩省の協議纏まり計數整理も終へたので中野遞信政務次官は十五日各閣僚を歷訪諒解を求めたが十六日の閣議に於て井上小泉兩相より
一、日本電信電話株式會社法案
一、同會社事業計畫及收支計算
につき說明承認を得るはずである
なほ二十三、四日頃井上、小泉兩相は民間有力事業家を招き本會社案の說明助力を求むるはずである

仙石總裁濱口首相を見舞ふ

午前十一時昨夜麻布の滿鐵總裁官舍に若槻、山本、幣原首相代理等と會見懇談をさげた時局の人仙石總裁は最近の黨內の情勢から首相の容體が氣になると見へ帝大に病首相を見舞つた（寫眞は帝大、濱口家受付前にて仙石滿鐵總裁）

濱口首相の容體は其後益々良好に向ひこの頃は新聞が見たいと毎日口癖の樣に云ふと

內政整理よりも外交に努力　南京政府の意氣込み

▼…蔣、張兩氏の安協に關しては兎角の說はあるが張氏が時潮に順應して利せんとしたので中華民國は珍しく平和的統一を見るに至つた、軍事、外交、鐵道等において半獨立國の形體を具備してゐた滿洲が今回これ等を假令形式的にもせよ放棄した、無論軍事は張氏が陸海空軍副司令兼邊防軍司令長官として邊防軍を指揮するから實質は從前通りである又鐵道については管理權を鐵道部に移交するが收入の大部分は東北側の軍費政費として直接交付する約束で京瀋線、道北段の收入も同樣處理する事に內定した、これ等の計算は一片の通知により瀋海上綫道部より財政部に送り財政部より東北側に交付した形式となり統一の名に添はしむるものである、これは民國史上特筆すべき事件である、それに蔣張兩氏の外遊問題も決定したので少くとも今後一ケ年は平和の保障が得られたと多くの支那人はいつてゐる。

▼…南京政府當局者は孫文を奉じて今日の狀態に達する得た手前內爭の一段落と共に孫文氏の遺教に基き對外的には平等への突進、對內的には經理建設への努力を試みなければならぬ順序となつた、對內問題は財政を中心とする幾多の難關が山積し派手に進めることは至極困難で漸進主義を取る外ないが對外問題は列强の委縮に乘じて横紙が破れる傾向を看取しこの方面に猛進して野黨各派に政府攻擊の資料を提供しないやう心懸けてゐる。

▼…外交問題では一方において外債の整理をやると共に各種の利權を回收すべく踵を衝かせ現に日本及び大東、大北、太平洋の諸會社と海底電信回收の交涉を進め、日佛兩國に漢口租界還附を要求中である、電信交涉では目的を達せざれば已まぬ意氣を見せ電信公債五百萬元を發行して大東、大北の權利を買戻す算段で十二月十日の非公式會議に於て既に大體目鼻がついたと宣傳してゐる、日本側に對しても强硬に接衝し現下の議案を殆ど全然撤回させ日本側は僅かに上海、長崎線に對して日本の希望する上海在住日本人の比較的便宜を保留すべく奮鬪中である。

▼…租界回收案においては實の所漢口日本租界を最短期間內に回收したい意向ではなかつたが王正廷氏が佛國公使に日本とも交涉中だと一寸點張の口を漏らせた結果何とか形式だけでも手續を取らなければならなくなつたに過ぎぬ、支那の眞意は蘇州、杭州、重慶等簡單に解決されさうな日本租界を先づ回收せんとする意向だと一支那當局は漏らした、しかし支那は得寸進尺の戰法で次から次へと要求、提出し內河航行權、治外法權に漕ぎ着けるのも餘り遠くないであらう。

▼…支那としては各項要求の代りに外債だけでも立派に片づけるのが至當だが、口先ばかりは一人前以上の事をいふものゝそれだけの資格が無いから列强の同情に訴へ極めて有利な成案を得んと各國外交代表者に向つて個々に秘密運動を試み或る一二ケ國からは已に頗る好い條件の了解を得たと仄聞する好い條件とは出來る相談の範圍內においてといふ口實の下に現在債務を値切り利子を引下げ償還期限を長くする事だ相だ。

▼…東北政權が中央に移つた結果滿洲の對外關係は今後何程か變化を見るかも知れぬが、彼の一部に傳へられる張氏が日本に好意を持たぬといふが如き小さい意味から來るもののみでなく所謂革命外交に源を發する硬化が現はれるかも知れぬ、この影響は日本に對してばかりでなく露國にも及ぶであらう、現に莫德惠氏が諒暇歸國することゝなつたのはこの關係で莫氏は歸國後南京に來て今後の指示を受け南京政府の任命する通商、國交恢復等に關する專門委員を隨へて再び露に向ふであらうと豫想されてゐる。

▼…支那は今內爭から外交戰に方面を轉換した明年の南京外交は異常な緊張振を示すであらう（一二、一一…南京特派員記）

濱口首相は一月中旬に退院　此頃新聞を見たいとせがむ

【東京十六日發電通】濱口首相のその後の容體は良好で最近床上に起上り食事も出來るやうになつたが十六日午前九時診察の結果は體溫三十六度、脈搏七十二、呼吸十三で今年一杯入院明春一月中旬には退院出來やうとの事に附添ひのものも喜んでゐる、首相はこの頃非常に退屈と見えて頻りに新聞を見せて呉れとせがむが刺戟を惧れて當分閲覽は中止させる事となつた、只講談ならよからうとの話も出たが生眞面目な首相には興味もあるまいとこれも取止めとなつた、最近の食事は眞鍋主治醫の獻立により轉乳、牛乳、オートミル、鷄卵、パン紅茶、果物、堅い粥に肴、刺身燒肉、夕食も大體普通と同樣のもので元氣はめき〳〵回復してゐる

脈搏體溫は遭難前の健康體　首相の經過益々良好

【東京十五日發電通】濱口首相の容體は十五日午後三時診察に依れば體溫三十六度、脈搏六十六、呼吸十四で脈搏は今まで七十前後だつたのが本日始めて遭難前の健康體の脈となつたので眞鍋、鹽田兩醫師初め夫人、令孃等も大喜びであつた、なほ本日大阪から鴨の卵六百匁が飛行便で屆けられ首相の食膳を賑はした

張宗昌氏を邊防督辦に任命　奉天て軍隊編成準備

張宗昌氏は來年一月一日逮捕令の取消されるを待つて歸國し東北四省邊防督辦に任命さるゝことに內定してゐる模樣で張氏の舊部下連は近來續々奉天に馳せ集り軍隊編成の準備に着手してゐる（奉天電話）

支那側三鐵道聯絡運輸

吉長、吉海兩鐵道の聯運は既に東北交通委員會の認可を得て明年一月一日より實施するに決定してゐるが瀋海線もこれに加入することゝなり一月一日より三線の聯運を開始することとなつた【奉天電話】

腐敗し切つた北滿の各種機關　一部に淨化の聲起る

【ハルビン特電十六日發】一九一七年のソウエート革命を機會に支那は北滿におけるロシヤの勢力を一掃するため先づ一九二〇年に司法權を回收し、續いて地畝局、市會、教育權、松黑航行權、東支の警備權等々を回收することに成功したが

十年後の 今日總ての機關は如何なる狀態にあるか、高等法院は單なる形骸を備へただけで內容は空疎なものであり最近裁判事の如き强盜殺人未遂の犯罪を構成する人物を出し、地畝局からは數十萬圓の土地賣名盜賣の三科長を出し、市政局は一ケ年に一回市會を開いたのみで休會し、しかも本年度の營業稅徵收の審査委員會を開催し納稅の義務は絕對的に守らせ權利を認めてならないといふが如き恐らく世界いづくにも見られぬ市自治機關を成してゐる仕末であり

市政局の 役の事務はロシヤ人の掌握されるに從ひ澁滯し、近くは中央病院では殺人的醫師を出し濱江第三監獄では四人を毆打致死せしめて殊更にこれを隱蔽せんとするが如き、ロシヤから回收したもので一として完全に運用されてゐるものはなく官吏は腐敗して賄賂主義者多く公正なる事務上の能率は全く零といふ現狀にある、市長、哈爾濱特別區行政長官公署、吉林交涉署、及警察方面に改革の聲が囁はれるのみにて監察各機關に對して

淨化運動 を行はねば東北政權の對外的信用を喪失するに至るであらうと心ある中國某要人は語つた

純理論を醫して少壯派また動く　民政少壯有志代議士會具體的運動を開始

【東京十五日發電通】民政黨少壯有志代議士會の實行常任委員田中養達、杉浦武雄、高橋壽太郎、眞鍋儀十、鈴木忠正、小村俊一、風見章の七氏は十五日協議の結果大要左の如き書狀を所屬兩院議員に送達すると共に風見氏は原總務富田幹事長に右書狀を提示し正式に幹部との會見を申込んだので十六日會見するに決し更に風見氏等は十五日午後安達內相を訪ひ同樣書狀を提示した

一、我等同志の行動は條理の命ずるところに從ひ堂々たる公黨の態度に出づべきを高調するに過ぎず

一、從つて安達內相や中野次官がこれを鎭撫する云々の取沙汰は我等に取り迷惑千萬なり

一、連絡係たる安達內相は寧ろ條理を盡して我等の主張を明白にしこれを黨の上下に諒解せしめ又最近の機會にて總裁に進達し一切の誤解中傷を一掃するやう努力され度い

全無產黨合同氣運　大衆黨の合同提唱に勞農黨呼應を聲明

【東京十五日發電通】勞農黨常任執行委員會は無產黨合同問題に關し協議の結果大衆黨の合同提唱に應ずることゝなり十五日左の聲明書を發表した

我が勞農黨常任中央執行委員會は全國大衆黨の合同提唱に應ずる事に決定した、隨て開かるべき我黨第二回大會には此の態度を以て臨むものである事を玆に聲明する

而して同黨大會は來る十九、二十、二十一の三日間に亘り開かれる筈でその席上正式決定の上提唱者たる全國大衆黨に正式回答を爲す筈であるが勞農黨が遂に右の如き大方向轉換を敢行したことに依つて全無產政黨の分野に合同問題を中心に活潑なる動きが展開するものとして成行は頗る注目されて來た

莫全權歸國通告　ロシヤ政府に對して

【モスコー十六日發電通】露支交涉の支那代表莫德惠氏は十六日ロシヤ外務當局に近々歸國する旨を通告した事情の詳細は明十七日公表される筈

西班牙の總罷業　全國主要都市に蔓延して革命的色彩が濃厚

【ジブラルタル十五日發電通】今朝來マドリツト、バルセロナ、ビルボア、サンタンデル等スペイン主要工業都市に開始された總罷業は迅速に他の工業都市に蔓延しつゝあり全國的に發展する勢ひにあり且つ革命的色彩濃厚で形勢は著るしく重大化して來た

全國に戒嚴令

【マドリツド十五日發電通】スペイン革命的騷擾のため十五日スペイン全土に戒嚴令を布いた

サ市騷動死者廿名

【オンデー十五日發電通】スペイン叛亂につき本日當地に來た旅行者の談によれば十五日朝サンセバスチアン市にも騷動起りその結果二十名の死者を出した砲兵は叛徒に對し發砲するを拒み傍觀的態度を執つてゐる

瀋陽總站移轉期

支那側鐵道の奉天中央驛として建築した瀋陽總站の移轉は再三延期されたが愈々明年一月一日より移轉事務を開始するに決定した

沿線主要區間に自動客車を運轉　明年は十七輛を設備

滿鐵では本年度豫算で自動客車十七輛を名古屋車輛會社より購入し明年四月一日より沿線全部に配置して一齊に運轉を開始することゝなつてゐるが該自動客車購入最初の計畫は

滿鐵沿線 のみにある兒童通學運搬の主旨であつたがその後ローカル的に一般乘客も取扱ふことゝなりしためこの利用者は相當多數に上るだらうと、而して滿洲は內地の如く主要都市が結んでゐない關係上獨立した旅客列車の運轉增加には非常に不利な立場であるため今後は自動客車の增加を圖つてローカル的に運轉回數を增大すると共に大連、奉天、長春を中心とした都市交通上の便宜或は安東、五龍背、鞍山、湯崗子、營口

大連旅順 といつた特殊關係を有する方面に配置して交通の便を圖る計畫のもとに漸次自動客車を製造することになる模樣である從つて取敢ず來年度は十臺位の自動客車を購入することにならうさなほ當分は貨物列車の車掌車に對する便乘者は從來通り許す模樣である

九月末の國庫現計

【東京十六日發電通】大藏省主計局調査九月末國庫現計は左の如く一億百十二萬圓の歲出超過である（單位千圓）

歲入經常部	三八九、六三九
前年同期に比し減	三三、二八二
臨時部	五、三八九
前年同期に比し減	五、二七一
歲出經常部	三五七、一三〇
前年に比し減	五八、四〇九
臨時部	一三六、七七〇
前年に比し減	四七、七一六

旅館會社還元案近く認可されん　申請書拓務省に廻附

【東京特電十五日發】滿鐵より拓務省に對しかねて認可申請中であつた南滿旅館會社（資本金八百萬圓內拂込額六百五十六萬圓）の本社還元に關する認可申請書類は關東長官の意見書を添へて拓務省に廻附され目下殖產局に於て審議中であるが多分年內には認可指令を發する運びとなる模樣である滿鐵では認可と同時に同社の解散手續をなし約七百萬圓の債權債務をそのまゝ滿鐵に讓渡する形式の下にいよ〳〵同社の本社併合を實現することゝなる筈であるが、併合後の旅館業務は新たに滿鐵旅館事務所なる一個の獨立機關を鐵道部の管理下に設け所長一名を置いて專ら遺憾なき旅館業務の經營に當らしむることゝなつてゐるが奉天長春には各一名の支配人を置く筈でこれに伴ひ從來の同社重役中から二三名の退任者を見る模樣である

駐屯軍の武器は護照の必要無し　支那側と交涉の結果

滿鐵が奉天駐屯軍に輸送する武器を安東稅關で差押へた事件は各方面とも重大視し南京外交部と交涉中であつたが同樣の問題は日本以外の各國と支那の間にも起り關係國協調して外交部と交涉の結果支那に駐屯軍を有する各國の駐屯軍用武器は從來通り護照を要せず通關することに解決された【奉天電話】

昭和製鋼所問題近く具體的結果へ　廿日頃調査委員を招集

【東京特電十五日發】多獅島築港に關する專門家委員會の委員長丹羽博士は先月來臺灣に出張中のところ十三日歸京、十五日午後二時半滿鐵東京支社に仙石總裁を訪問し伍堂理事列席の上約一時間半にわたりかねて小委員會にて調査作製せる多獅島築港計畫の具體案につき詳細說明するところあり同四時過ぎ辭去したがその結果仙石總裁は來る二十日ころさきに多獅島の實地調査を委囑せる古市博士外六名の委員を招致して今一應基礎計畫につき充分な說明並に意見を聽取する筈であるがその結果如何により永い間持ち越されたいはゆる昭和製鋼所問題も何等か具體的な結果を見るにいたらんとするものゝ如く觀測され右の會議は注目されることゝなつた

狸穴の晩餐會

【東京特電十五日發】仙石總裁は來る十八日ころ狸穴滿鐵社宅に幣原首相代理以下各關係を招待し在京中の各理事大淵支社長等列席の上晚餐會を開く筈

兵役義務者審議會總會

【東京十五日發電通】兵役義務者審議會總會は十五日午後一時再開
一、北海道屯田兵の一部に恩給を支給する件
その他を決定し二時散會した

商標法施行　遼寧省當局通告

遼寧省農鑛廳は國民政府行政院の命令に從ひ明年一月一日より商標法を施行するに決し十三日關係方面に通告を發した（奉天電話）

上海の人口　世界で第五位

【上海特電十六日發】本年調査の結果全上海人口は三百十四萬四千八百人で世界大都市中第五位であることが確實になつた

吉林省の人口

吉林省の人口調査はこの程完了したがその結果七百卅三萬人に上ると

村上理事歸連

沿線巡視中であつた鐵道部長村上理事は一先づ二十里臺の巡視を以て打切り十六日十六時三十五分インスペクシヨンカーで大連に歸着することになつた酒井鐵道部庶務課長、門野同文書係員も同行の筈

人事

▲三浦眞三氏（小崗子警察署長）新任挨拶のため十六日市內各方面訪問
▲杉野耕三郎氏（辯護士）十六日上り旅客機にて平壤まで
▲高橋仁一氏（滿電電氣課長）▲田中冽氏（同上調査役）十六日更任挨拶

安樂椅子

公娼廢止は多數主義の支那の新人間にも喧しく叫ばれてゐるが却々一朝一夕に實行されない▲ところが奉天の南市場、北市場、工業區の三ケ所の遊廓は近來不景氣のため妓女の逃亡する者非常に多く樓主連はその防止策に苦心してゐる▲一方省城公安局長白鎧鍼氏は之を機會に廢娼を實行すべしその前提として妓女救濟院を設置し自廢娼妓を收容することとし明春中にこれを成立せしむべく既に準備に着手してゐる▲これがため逃亡する妓女は一層殖えるだらうと樓主連は大恐慌を來してゐる

市況（十六日）

株式　內地株弱保合　當市低落

大阪定期後場引は保合なりしも同短期は大新九十錢安、鐘新一圓八十錢安東新一圓六十錢安を報じたので當市も新豆、錢鈔十錢安、東新引一圓六十錢安、鐘新一圓二十錢安

◇現物（甲部）後場引

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	—	—	—	—
新豆	一〇四	一〇四	一〇四	一〇四
錢鈔	一五八	一五八	一五八	一五八
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）
大新（寄・引）—　東新（寄・引）[illegible]
鐘新（寄・引）[illegible]

特產　銀安を眺めて一般小堅

差したる材料とてはないが銀安を眺めて一般に小堅く引けた大豆は强調を辿り豆粕は區々保合高粱は强保合を辿つた

◇定期後場（銀建）
▲大豆（强調）單位厘
▲普通大豆（出來不申）
▲豆粕（保合）單位厘
▲豆油（保合）單位錢
▲高粱（保合）單位厘
[illegible]

錢鈔　標金の急騰で鈔票低落

標金買物の殺到に急騰し六百四十八兩六と止め地鈔鈔票は之がため寄與より二圓臺割れの五十一圓え十錢と寄りて伸びず漸次下押し七十錢安の五十一圓三十錢と引けて低落を辿つた

◇定期後場（單位錢）
◇現物後場（銀建）

商品　麻袋變らず綿糸低落

大阪三品後場引は前場引に比べ三十錢乃至一圓二十錢安を報じ、當市見送り麻袋變らず

綿糸取引　銘柄 約定期 値段 數量　福助 三月 一二〇一〇 十梱
麻袋 出來高 十梱

市場電報

神戶特產物：大豆現物、先豆粕現物、先滿洲小麥、豆油現物 [illegible]

東京株式（長期）、東京株式（短期）、大阪株式、横濱生糸、東京期米、大阪期米、神戶期米、大阪綿糸 [illegible]

學藝

帆足理一郎氏の『西洋哲學史』を讀む（上）

大谷武男

滿日の青山氏から、學藝欄に毎週「新刊批評」を書く事を嚴命され、それを快諾したのは四五日前だつた。その時、私には帆足氏の「西洋哲學史」に就いて、百有餘行を悠々と書き飛ばす自信がついてゐた。その爲に、二三年前に讀んだ大西祝博士の「西洋哲學史」上下二卷、安倍能成氏の「西洋古代中世哲學史」「西洋近世哲學史」を通讀する馬鹿げた勞力を費したのである。が、その勞力は徒勞に終つてしまつた。貧弱な此の一文　それを裏書してゐる。

餘談は措き、帆足氏の「西洋哲學史」を繙く前に、大西博士と安倍氏の著書を、一應紹介して見たい。大西博士の「西洋哲學史」は、氏の人格、學識に傾倒する者にとつては、襟を正して、隨喜の淚をこぼさせる名著であらうが、氏の蘊蓄を傾けられた「良心起原論」に比較すれば、幾分の遜色を免れないのは事實である。

此の書は、氏が、早稻田大學の需めに應じて講義されたものを、綱島榮一郎、五十嵐力の二氏が記述し、更に博士が加筆されたもので、古代哲學史等は、勿論、群小哲學者にまで多くのページを割き、或はその生涯を語り、或はその學說を嚙んで含めるやうに詳述されてゐるが、近世哲學の「カント以後の哲學」に至ると、既然講義終了の時期が目睫に迫つたため、無殘にも省略されて、博士自身にとつても、また、讀者にとつても、遺憾に堪へない結末になつてゐる。だから、カント以前の哲學を知る爲には、此の著書は良き教師であつても、カント以後の近世哲學を學ぶ者にとつては、餘り參考にならないと言へやう。

が、博士の深遠な學識の一端は隨所に閃いてゐる。綱島、五十嵐兩氏の、文語體の美文も、博士の言說に生彩を與へてゐる。冗漫な個所も無いではないが、それは、講義には必ずつきまとふ影として止むを得まい。しかし、詳細を極めた此の「哲學史」は、明治哲學界に於ける古典としての地位を、永久に保つであらう。

安倍能成氏の「西洋哲學史」は、アルニムの「西洋古代哲學」ボイムカーの「教父哲學」及び「中世キリスト教哲學」それに、ウインデルバンドの「近世哲學史」を參照して、專ら、哲學史としての、內容、體裁に意を注いだので、大西博士の「哲學史」よりも整然としてゐる。そして、冗漫の弊は見事に救はれてゐるが、意深くして筆足らざる嘆きが、初學者にとつて無いでもない。なるべく筆を省略しやうと力めてゐる痕跡歷然たるものがある。「第十九世紀の哲學」で筆を折つて、現代の哲學に關しては「西田幾多郎博士の論文（現代の哲學）を見よ」と突つ放してゐるのはその一例である。勿論、其處に氏の學者的良心が閃いてはゐるが……

しかし、此の「哲學史」は良き「哲學史」だつた。氏の重厚な人格は、鼠色の表紙にも、灰色の頁にも反映してゐる。いかにも、哲學者らしい、水晶の塔のやうな冷々とした影が行間に映つてゐる。

全滿圖書館の橫顏（奉天八幡町圖書館）

八幡町圖書館は奉天地方事務所經營の通俗圖書館である、昭和二年九月の創設で藏書は約七千冊、通俗娛樂と教養に資する供給所として讀書會員に貸出しすることを主とし從つて子供、婦人、家庭向讀物が多い、主事は奉天滿鐵圖書館長衛藤利夫氏が兼ねてゐる

歐洲畫壇を觀て（四）

鶴田吾郎

自分はパリーにゐてよく思つたことは、東洋人なるが故にヨーロッパ人がその藝術を解し得ないものが可成ありはしないかといふことである。東洋藝術と云へば古典かさもなければ浮世繪あたりに目標をおいてゐる彼等が、現在の吾々美術に對しての觀念が甚だ粗雜である様な氣がする、今年ローマにて開かれた日本美術展覽會はその意味で可成有効であつたと思はれるが

而し洋畫に對してはたゞ藤田氏を以て唯一にするに至つては、吾々として頗る彼等の群衆的心理に支配されてゐる程度を想像しなければならない。

一例を擧ぐるとすれば、二科會の坂本繁次郎氏の作品の如きは、若しフランスの現代畫の中に加へるとしたならどうであらう、その靜かな冥想的境地シンボリカルな表現は決して彼等の間に陳べたとて充分特色を失ふものではない、立派な藝術として紹介されねばならないのであるが、たゞ東洋人であるが爲め、彼等は未だその味を認めることが出來ないのではないか、そんなこともよく感じられたのであつた。

たゞ羨ましいのは、何處に行つてもよきミユーゼのあることである、これだけはヨーロッパ人に誇られても仕方がない、要するに彼等は彼等のギリシヤローマ時代より發現した藝術上の傳統をもち、その藝術を見事に蒐集し、保存してゐるといふことが文化史上の偉觀でなければならない。若しフランスからルーブルを失ひ、イタリーからルネサンスの藝術を失つたらどうであらうか、フランスやイタリーの有する國家的誇りの可なり大きな部分を削られることになるだらう、のみならず人間の絕大な藝術創作を失ふことになる。

最後に、自分の尤も興味を感じ有益であつたものは、なしなべて大作風のものであつた、これはかりは日本にゐては想像もつかないものである。フランス中心の近代畫の傾向は毎年東京にて開催の日佛展覽會にて大體の樣子は知ることが能る、のみならず大原コレクションにしろ、松方氏のものにしろいゝものがあり、凡その見當はつくが、壁畫とか、大作の畫面に至つてはその扱ひ方、その表現の效果が奈邊にあるか殆ど想像がつかない、その點實際に觀ることは初めて大地の展けた心持ちとなる。ピユービス・ド・シヤバンヌのソルボンヌの大壁畫、パンテオンのサンヂエネビユーブの大畫面、これ程自分を惹きつけたものはない大藝術家とはまことに彼シヤバンヌを指して云はれることであらう（完）

半年で八ケ國語を習得させる　珍らしい學習書

波瀨康

日本人が世界の存在を意識してから、何分にも未だ日が淺い。日本人が世界を知らうと努力すること約半世紀餘、其間に世界は日本人の眼に何れ程正しく映つただらうか。

黑船に三百年の平和の夢を破られ、西洋の文化には驚からず驚かされた日本人は世界を知らうとあせり出したのである。その動機は飽くまで眞摯であつた。斯くて半世紀の採長補短の教育が行はれた。全國を擧げての英語の教育が行はれた。

今では如何なる田舍にもABCの讀めない青年が無くなつたかも知れない。世界も日本人の間に可成り知られて來た。誰くも、日本人自らがさう信ずることが出來るやうになつて來た。橫で讀める日本人、橫を縱で讀む日本人は、好んで世界の大勢を語つてゐる。其れにも拘らず、多くの日本人には正しい世界が理解されてゐない樣だ。日本人の大多數にとつて、外國語は英語である。彼等にとつて理解し得る外國は英國であるが、さもなければ米國である。其他の外國の知識も常に第二次的である何故なら、常に其れは英語を通して日本に輸入されるから。

英語の全國的普及の爲に反つて日本人は語學力を養成する機會を奪はれてゐるやうだ。僅か中等學校を卒業したばかりで專門學校卒業生の間に互してガイド（通譯業者）の試驗に合格する程の語學の秀才も、大學では低腦兒の級で時間の濫費を强ひられなければならないやうな日本の教育制度だ。何うして優秀なる語學者の出現を望めるだらうか。日本人の語學修得のために徒費する努力と時間とは大きい。英語全廢の叫ばれるのにも理窟はある。併し英語全廢は日本人の心の眼を潰すにも等しい。隨意科主義は語學教育の理想として私が主張する所である。語學修得の第一要件は inclination（好み）であり、第二要件は energy（元氣）であり、第三要件は patience（忍耐）である。英語を隨意科として、獎勵と歸爭とに依つたなら、優秀なる英學生も多くなると思ふ。

一つの外國語を驅使することの出來る人は、第二の外國語、第三の外國語をも修得し、而も其等の外國語を以て學問をして行くことの出來る天才である。一つ覺えの英語にも苦まれてゐる人は別として、進んで正しい世界を知らうとされる人は出來るだけ多くの國語を知らなければならない。

私が茲まで書いて來て思ひ出したのは、ブリユッセルにゐる法學博士サムソノキッチ氏である。彼は十年間掛つて八箇國語を物にした。而して Methode facile pour apprendre 8 langues à la fois といふ世にも不思議な書物を著した。彼自ら十年間掛つて修得した八箇國語を半年の間に教へ込まうといふのが此の本の目的である。この本の八箇國語は佛、英、獨、伊、西、和、羅の七箇國とエスペラントである。

此の本に依つたら何れだけ容易く數箇國語を覺えることが出來るかは次に擧げる比較で容易に解るであらう。

「書物」のことを英語で Book と云ふが、ドイツ語で buch と云ひオランダ語で boek と云ふ。

フランス語では少し變つて livre と云ふが、イタリー語で libro と云ひ、スペインでも同じく libro と云ふ。

「牛乳」のことを英語では milk と云ふが、オランダ語で melk と云ふ、ドイツ語で milch と云ふ。

フランス語では lait と云ふのをルーマニア語では lapte と云ひ、スペイン語で leche と云ひ、イタリー語で latte と云ふ。

英語で「日附」のことを date と云ふが、フランス語では datte と云ひ、ドイツ語では dattel と云ひ、スペイン語では datil と云ひイタリー語では dattero と云つてゐる。

以上は單なる一二の例であるが各語が其々類似點があるのであつてサムソノキッチは其處を上手く攫まへてゐるのである。私は語學愛好の士に一本を勸めたい。發行者は著者自身で、パリーの la Pensée Latine 社で取次いでゐるらしい。價は六十法位、丸善に取次いで貰つても手に入るかも知れぬが、保證は出來ない。著者の住所は次の通り

Eugène Paul Samsonovici,
44, rue Eloi, Bruxelles,
Belgique.

廢娼運動と世界の暗黑街（1）

在東京　波瀨川生

各地さまぐな公私の賣笑制度

東洋諸國における賣笑制度は、勿論國々によつて違ふ。またその實際の狀況も同一でない。

シャムと日本とは、現在公娼制度を維持する國である。英國はその米國における政策の延長としてシンガポールでは、公娼の存在を許さないのみならず、天津、漢口の各租界においても賣笑婦の營業に許可を與へない。僅かに香港においてのみ、これを默許してゐる。米國は大戰前までは、ヒリッピン群島において公娼制度を維持して來たが、大戰後これを撤廢して今日では何處にも娼婦の影を見ない。蘭領東印度は往時公娼を許してゐたが、一九一三年八月末に至つて遂に廢娼を斷行した。

◇

佛領印度支那では、一般に賣笑婦を公認し、また天津、上海におけるフランス租界でも同様に公娼の存在を許してゐる。これはフランスが租界の繁榮策としてやつてゐることであつて、同時に佛領印度支那を婦女賣買禁止條約の除外區域としたゆえんでもある。ポルトガルの統治下における澳門に有名な人肉市場があることは、既に周知の事實である。

日本の賣笑婦群は、一時非常な勢ひをもつて支那、南洋方面に發展したが、現在では殆ど昔日の俤なく、餘程その數は減つてゐる。現在支那方面に殘存する同胞婦女子は、藝妓、または酌婦の名の下に、默許されたる賣春婦である。

支那は國民政府になつてからは藝妓禁止令を發し、公娼制度を撤廢した。現に國民政府の膝下南京においても、かつては絃歌に、歡樂を極めた秦淮の畫舫も今では水上のホテルとなつてゐるやうな有樣である。けれども國民政府の威令は、まだ全支に及ばないので、各地における實際の狀況は純然たる公娼の國と殆ど選ぶところがない、支那の地方官憲はその勢力範圍において、勝手に娼婦營業を許してゐるからである。一面において支那の娼婦は、地方官憲の有力なる收入機關でもある。事實支那における妓館の營業者並に妓女は、官憲から種々なる名目のもとに、多額の課税を負擔せしめられてゐる。通常妓館營業者には妓女の數に應じて營業税を課し妓女には登錄税、鑑札料（毎月）許可證書替料（毎三ケ月乃至六ケ月）濟良所費（救濟所）等の他、客に招かれる時には一回に付いて一元位の程度で課税される。また藝妓屋組合には門牌捐、酒捐等を課せられてゐる。要するに支那では、税金を納める者が公娼でありこれを納めぬ者は私娼の種類に屬するものと見ていゝ（つゞく）

悲哀を孕む夜

梅田政雄

唇の眞赤な人と
語りをしたい
眞赤な唇の人と
朗かに笑ひたい

それだのに
それだのに
其の夜……

盛裝をこらした
イレホグロは
さめざめと
さめざめと
泣いて居た

蒼白い夜

うす暗い部屋――
顔が！眞白な顔が
黑い髮を首に捲きつけて
蒼白く顫へてゐる
まざ〱と縺れ毛の……
蒼白い情慾にもだへて
身も世もないやうな
淫らな男の眼……
顫へてゐる花を
ペチャンコに叩き落さうとするのは――
野獸のやうな男である

書香餘談（四）

――小冊子の事――

瀨野皓太

失業苦、生活苦は世に知識階級と稱せられる一團に對しては、讀書の時間をも奪はうとしてゐる。されば、とて、これらの人にとつては、讀書は生活以上に必要なものであるから、何とかしても、これを守られねばならない。二三年以前から盛に出版されてゐる小冊子類はこれらの人を目當にしてゐるのだと私は信じてゐる。浩瀚な書物はこれら所謂小冊子に較べて、より多く彼らの知識慾を滿足させて吳れるのは當然だが、悲しい事には書齋を持たない（例へ持つたにしても、利用し得る時間が僅かしかない）中產階級の人たちにとつては、これら書齋の裝飾品――無用の長物と選ぶ所はあるまい。朝夕出退勤の電車の中や遲い夕飯後の一時間など、そんな僅な時間を惜む人たちにとつては、讀めて手頃な小冊子は、有難いもの〻一つなのである。

岩波、改造社などで出してゐるレクラム本の眞似をした廉價本や誠文堂の十錢文庫なども、手頃の大きさ、と言ふ點では（加へて、その價の至廉なる點では）多少はこの種讀書子の心を捉へてはゐる。さりとて、あの小さな活字をぎつしりと詰め込んだ頁は、仕事に疲れた眼と心には、容易になづみ難いものである。而も如何に手頃の大きさと言つても、內容は序言から大尾迄殘らず收めてゐるだけに勞する事多くして、得る所は少いに違ひない。その點に於ては、小冊子は遙かに現代人の心を摑まへてゐる。およそ手つとり早くその結論だけでも簡單に知らせて貰ひ度いものだと、彼らは考へてゐる。世は昨日の世ではない。明日に續いた急テンポの世の中なのだ。

ジヤパンタイムスの「パンフレット通信」の如き、日東社の「工場パンフレット」の如き、一冊を先づ一題目とした三四十頁の小冊子は、何ら讀者を煩はす事なくして讀む事の出來る樣な仕組になつてゐる。而も讀者は容易にその問題に就いて知悉し得るのだ。小冊子の流行し利用せらるゝ事情もむべなるかな、足りない所以である。最近、三省堂で出したクロモ・シーリズと稱する小冊子がある。收めてあるのは、先づあらゆる科目に渡つてゐるが、各冊の表紙を十幾種かの色別として例へば朱色の表紙は醫學、藍は園藝、褐は工藝と言つた風に、一見內容を明らかにしてゐる點に新味を見出し得る。定價も二十錢から三十錢位迄であるし、その上自分の欲する題目を自由に選擇し得るなど、かの百科辭典に勝る所、數等と言へやう。既刊の四五十冊に次いで、續刊の豫定で、若し購買力旺盛な讀書子が出るものなら全部購入して座右の分類をしておくならば、立ち所に家庭的圖書館の出現となるやうと言ふのである。各冊を鮮明に頁を切る餘裕を持つてゐないが、二三試みに讀んだ所では、內容は期からず、さりとて簡に失しない程度に、素人には相當參考となり得る良書だと信じられる。殊に、著者は夫々一流の專門家を集めてゐるし、發行所の老舗なる事も、讀者の安心を與へられる理由とはなるまいか。

右の他、讀者に奨めたきものに中日文化協會の滿蒙パンフレット叢書、拓殖通信社の「南支南洋パンフレット」等があるが、右は何れも大連圖書館に備へ付けてあると思ふから希望者は同館に就いて內容の如何を了知されたい。

佛語講習會

伏見臺の天主教會を會場として滿鐵總務部□課の江間江守氏及び大連圖書館の長谷川泰造氏等が十五日からフランス語の講習會を開始したが講習は毎週月曜日の午後五時から六時半まで現在聽講者は十七名である

滿日各地版

奉天

國際グラウンド リンク開き 來る廿一日日曜日に

新裝なれる國際グラウンドのスケートリンクのリンク開きを兼ね全日本選手權大會出場豫選會は來る廿一日の日曜午後一時から開催すことになつたが競技種目は左の通りでカーニバルも本年最初の試みであるため盛會が期待されてゐる

五百米、千五百米、五百米、五千米、一萬米、千六百米リレー、フイギユアー、ホッケー、カーニバル

なほ右は幼兒、女子、一般、小學兒童と區別してゐるが希望者は十八日まで滿鐵◎會係まで申込まれたいと

藝酌婦の別途貸借 最高額を低下

從來奉天署管内における藝酌婦の別途貸借は一ケ月藝妓四十圓、酌婦卅圓と定められてゐたしかし好況時代に規定された事であり節約の今日しかもこの範圍内では稼高に關係なく自由に借用出來るため最高額を借用するもの尠からず借金は毎月々々增すものさへありこれでは苦界にある彼女等は全く浮ぶ瀨ないのに鑑み當局ではこの經費を減じ儉質な美風を涵養するため藝妓四十圓を三十圓に酌婦卅圓を廿五圓として關東廳當局の承認を求める處あつた之に對し關東廳から藝妓三十圓、酌婦廿圓にしては如何と云ふ回答があつたので結局奉天署でも之に從つて公布(十五日)と同時に施行することになつた

今年の門松 一二割方安い

奉天における門松も十五日から準備に取り掛つたので一兩日中に立て始められる筈であるが本年の値段は昨年に比し一割乃至二割方安く一段ものが五圓、二段、三段が七、八圓から廿圓見當である尙奉天全市で立てられる門松は七百位に過ぎないでその他は簡單な松と〆飾位のものであると

露人浮浪者の收容所

近頃奉天附屬地内外に露人の浮浪者が激增し安寧秩序の維持、市街美から見ても甚だ不安なるものあり當局としてもその取締りに手を燒いてゐたが今回白露人有志カリヨフ外四名は是等の浮浪露人を多く出すは露國人の面子に係る問題として大いに發奮する處あり是等を義俠的に救濟するため鐘西苦力宿舍の一部を廿八圓で借り受け之に收容せしめ風雪をしのがしてゐるが十五日まで收容してゐる浮浪者は卅名に達してゐる又奉天署でもこの篤志な露人に對して出來るだけの援助をすることになつたと

藝者文彌毒藥自殺を圖る

十五日午前十一時半頃市内柳町七番地料理店一山樓藝妓文彌事木上……

城門閉門時間

奉天省城の東西南北の各大小城門は從來午前四時開門、午後十時半閉門してゐたが本月十五日より午前六時開門することになつた、閉門時間は從前通り夜十時半である

町のニュース

奉天工業區大廣場林豐汽車公司は本月二十日より奉天、法庫門間の乘合自動車を開始すると

◇

奉天省城市政委員會は先頃成立したが明年一月元日初會議を開會すると

◇

奉天地方委員會の十二月定例懇談會は十七日午後二時から地方事務所會議室に於て開催するが第八回地方委員聯合會開催に關する件その他につき協議をなすと

◇

神習教奉天支部では貧困者救濟の爲米一俵を奉天署に附して出た

◇

慶尙南道生れ……人辛錫澤の長男辛石港(一八)は金一洸なるものに誘拐され去る十日夜撫順から奉天に連れ出された模樣があるのでその筋へ搜査願ひ出した

◇

大阪難波島生れ無職日高伊三郎(三二)はこれまで彌生町の勞働救濟會で厄介となつてゐたが梅毒におかされ苦しむ身となり遂に行路病者として醫院に入院せしめることになつた

人事

▲村上滿鐵々道部長 十五日朝鞍山へ
▲伊澤同貨物課長 十五日撫順へ
▲酒井同庶務課長 十四日夜湯崗子へ
▲星野鮮鐵祕書役 十四日夜來奉
▲戶田同理事 十四日來奉
▲小安長春車輛事務所長 十四日鐵嶺へ
▲松田關東廳高等課長 十五日朝來奉
▲田中長春署解部 十四日過奉歸任

熊岳城

流行性感冒猖獗 小學校の豫防策 注意事項を配布

近來流行性感冒が盛んに流行し先月中旬より沿線小學校中には全校生の半數以上が該病に罹り臨時休校さへなす有樣につき當地小學校にては左記豫防の諸注意事項を父兄に送つた

一、身體の工合の惡るさうな時には直ぐ醫者に見てもらう事
一、室内の換氣と溫度に氣を付ける事
一、發熱に注意する事
一、頭痛發熱の者は登校を差控へよ
一、學校から歸つた時や就寢前等には必ずうがひをやらせる事

歲末贈答廢止

年末年始にかけて特に國民の脳裡に蟠みつけて國民精神の發揚を期す爲め當地教化聯盟にては左の如き宣傳ビラを居住民に配布して御互に守りませうと云ふ提案を出した

一、歲暮贈答廢止
二、祝祭日の國旗揭揚
三、神佛禮拜

名刺交換會

昭和六年一月一日には例年の如く神社參拜を終へ小學校に於ける居住民擧つて名刺交換會を滿鐵クラブに於て擧行する事となつた但し同會費金三十錢は各所屬長又は區長の許に納入の事

僞の「福の神」

急いでゐるが機械の設置を急ぐ一方外線引込み工事も既に一段落の模樣であり更に内線に着手する筈であるが今年は氣候が非常によく昨今の外線工事も頗る容易であるから豫定通り二月には全通の運びになるであらうと

頭山滿翁と同名ではあるが其人となりは提灯と釣鐘程に違ふ原籍廣島縣賀茂郡三津町當時大連沙河口仲町無職頭山滿(三〇)は大連で衞生舍を創立し衞生掃除などをして見たが思はしからず就職口も無く……

鐵嶺

歸化も出來ず 鮮人引揚げ 支那側の壓迫振り

清源縣下楊木林子地方に於ては官憲が地主を使嗾して同地居住鮮農に對し歸化せざる者には土地を貸與せず、來訪者のあつた際は即時地主まで屆出づべし等其他種々手段を講へて壓迫し到底堪え切れぬので同地居住鮮農十八戶の者は何れも淚を吞んで永年苦心の水田を棄て近く鐵道沿線に引揚ぐべく準備中であるが彼等が歸化せざる者には土地を貸與せずとは一の口實で其歸化條件は一定の職業を有する者、信用ある者、村長地主等の保證を要することゝなり歸化する事も困難な有樣で當然引揚げの止むなきに至るであらうと

鐵法間自動車

當地西門外東北汽車公司の法庫門行自動車運轉は今年も去る十日から開始し、年五月上海から買入れた新自動車十六人乘一臺を運轉してゐる當分の間は鐵法間一日一回往復とし貸銀は片道現大洋三元である尙近く更に一臺を購入し法庫門通江口間の運轉を開始する筈と

自動式電話 二月頃完成

鐵嶺電話局の自働式交換機は來年二月までには是非完成せしむると云ふ意氣込みで目下頻りに工事を……

新任巡査着任

旅順警察官敎習所卒業の新任巡査石毛保春、萩原晴榮兩氏は鐵嶺警察署附を命ぜられ十四日着任した

小學校終業式

鐵嶺小學校では來る二十四日終業式を擧行來年一月六日まで冬季休暇を實施七日始業式であると

鐵嶺漫筆

何と云つても鐵嶺はエロの都花柳界の繁昌すること蓋し想像以上▲而も新物喰ひが多くて抱へ妓共を取ッ替へ引ッ替へさへしてゐれば數年ならずして一流財產家になれる事請合ひ▲其呼吸をよく吞み込んでゐる樓主は頻りに抱へ妓の轉換をやる▲此間鐵嶺ホテルへ新顏三人が來て粹樣の興味は鐵嶺ホテルに集中し大分忙しかつたやうだ▲ところが今度由良之助に直輸入のお披露目があり藝妓由良治江戶ッ兒で芳紀將に二十三歲サンマで無くても油の乘り盛り▲醉婦に彌五郞、良雄の二人共に京都の生れで由良之助の主人がこれから鐵嶺の誰にでもお氣に召さうと折紙をつけた妓ださうな▲今明日中に又金水から新妓が出る筈イヤハヤ粹樣連中嘸かし御多忙でせう▲幸樓の八重子撫子苦界の勤めが辛いとあつて十三日の晚警察保安係へ置手紙一本サッサと逃げ出した▲其置手紙を見たら新聞に出すことは勘忍して下さいとある▲自分ばかりレコのところで樂しみながら新聞を嫌ふなんて虫が好すぎる

長春

來年度學齡兒童入學の手續 一月二十日までに

大正十三年四月二日から同十四年四月一日までに生れた兒童は來年四月には學齡に達するから、長春室町高等尋常小學校か長春西廣場尋常小學校へ入學させなければならぬ、その手續としては、來年一月二十日までに戶籍謄本又は同抄本に種痘證明書を添へて長春地方事務所へ屆出でればよい、屆出用紙は同事務所から交付される、それから來年度の四月から長春幼稚園への兒童入園も同樣手續で二月十日までに同事務所に屆出る必要がある、入園資格は昭和二年四月二日以前に生れ尋常小學校に入學前の兒童である、入園に際しトラホームの檢査が行はれ同病患者は入園を許可されない規定となつてゐる

敎化聯盟支部

敎化聯盟長春支部では、過般の協議會において常務委員選任の件を委員長に一任と決したが今回、大岩委員長より左記九氏を選任依囑する旨を發表した

上原種豐、大久保龜次郞、南部法電、四戶友太郞、竹下國雄(以上舊)
田城作之、畠山種哲、淸水末一森川勉(以上新)
以上諸氏の外に地方事務所社會係主任澁谷彌五郞氏も常務委員として執掌する

六年度公費豫算 近く決定案到着 大した削減なき見込み

長春の昭和六年度公費豫算は兩三日中に本社から決定案が到達する筈であるが、長春地方事務所では同案に基き收支案を査定したうへで二十七、八日頃地方委員會に上程の運びにならうと、歲出歲入は時節柄緊縮を旨としたものである事は察するに難くないが、前年度に比したいした削減等も勿論無い……

年賀郵便取扱

長春郵便局の年賀郵便特別扱ひはいよく來る二十日から開始され二十九日で締る、昨年度の取扱數は同期間内に三十萬通、三十日から一月十日までの受附が十二萬通、一月一日が十九萬通、二日から十日まで二十一萬通、合計四十二萬通で、配達は一月一日が二十一萬通合計四十萬通、受附と配達とでは合計八十二萬通といふ夥だしい數であつたが、今年は軍隊の增駐その他で長春の人口も昨年に比し約一割方增加してゐるから年賀狀の取扱ひも百萬通は豫想されて居るが、緊縮の昨今增員は勿論不可能なので電信課からの應援を賴みに目下準備に大多忙である、尙年賀郵便差出人は特に左の諸項を注意されたいと

▲年賀郵便特別扱は、有封及び無封書狀、官製及び私製ハガキ、名刺(謹賀新年等四字以内は書いても宜しい)の三種に限る
▲年賀郵便物に一々切手を貼るのが面倒な場合は切手別納郵便制を利用されたい
▲年賀郵便は一束にして表面に年賀郵便と記し局又はポスト入れる事、特に丈夫な紐で束ねて置く事

天香氏講演會

滿鐵會社で招聘した一燈園々主西田天香氏は目下沿線巡講中であるが、來る十八日十三時來長、地方事務所社會課主催で午後七時から滿鐵俱樂部において講演會を開催一般の來聽を歡迎すると

石井署長寄附

前長春警察署長石井金三郞氏は轉任に際し西廣場小學校へ金十圓、同夫人は金一封を篤志看護婦人會へ夫々寄附した

警察對聯合柔劍道試合 盛會豫想さる

武德會普蘭店支所主催の下に二十……

普蘭店

普蘭店會長會議 十五日會事務所で開く 諮問、注意、指示事項

普蘭店民政署管内會長會議は十五日午前九時より普蘭店會事務所に於て開催した定刻先づ記念の撮影をなしたる後池田民政署長挨拶をして一場の訓示を與へたる後會議に移り諮問事項聽取事項其他の事項等凡そ左の如くである

▲諮問事項
一、現在の諸施設にして縮小廢止又は創設擴張改善等の必要あるものなきや
二、會民に周知を要する事項の傳達方法に關する件
三、道路夫を設置したる會に於ける實際の成績如何

▲聽取事項
一、昭和六年度に於ける會の計畫事業に關する件
二、銀價暴落に依り會民の蒙れる影響如何
三、自治會の現況如何

▲協議事項
一、自治聯盟會設立に關する件

▲指示事項
一、會民の自治訓練に關する件
二、諸計畫事業遂行に關する件
三、會計員設置に關する件
四、善行者表彰に關する件
五、戶別割賦課に關する件
六、普通學童兒童授業料徵收に關する件
七、農業經營改善に關する件
八、普通學堂ゝ業 習に關する件
九、普通學堂舍修理に關する件
十、會を夜學書房に關する件

▲注意事項
一、會稅賦課徵收規則中改正の件
二、會豫算に添付すべき事務報告書に關する件
三、基本財產蓄積銀及積立銀の預入方に關する件
四、豫算編成に關する件
五、樹木枝打 關する件
六、森林の保護管理に關する件
七、落花生取引の改善に關する件
八、果樹栽培並に販賣に關する件
九、種豚の飼養管理に關する件
一〇、生產頭數報告に關する件
一一、資源調査規則に依り工場屆出に關する件
一二、黃酒製造申告書提出方に關する件
一三、自家用酒製造及自家用煙草耕作免許者取締に關する件
一四、營業稅及雜種稅廢業屆に關する件
一五、官有貸下地利用に關する件
一六、土地境界石埋設に關する件
一七、土地分割に關する件
一八、普通學堂地内植樹に關する件

▲警察署提出事項
一、保甲制度の活用に關する件
二、飲料井戶の改善に關する件
三、便所の改善に關する件
四、隔離病舍の設置に關する件
五、家畜種付場設置に關する件
六、推肥場所變更に關する件
七、輸入家畜指定隔離所設置に關する件

有段者昇級

普蘭店警察署勤務佐藤德男氏は劍道二段に瀧口宗一氏は柔道初段に今回武德會長より昇格の辭令に接した

六日午後一時より小學校に於て本年掉尾の武道大會を開催する事となつた、試合は警察軍對聯合軍で柔劍道共混一軍二十名紅白試合を以て勝負を決するので兩者猛練習を續けて居る

金州

年賀郵便取扱

金州郵便局は例年の通十二月二十日から二十九日迄年賀郵便の特別取扱ひを開始するがその種類は料金完納普通郵便物、切手別納郵便物中書狀葉書及び名刺封入の第四種郵便で差出方は郵便局から配付する宣傳ビラを上に緊かり括るか、又は封筒に納め年賀郵便と記載して郵便局の窓口に差出すか或はポストに投入すればよい、尙把束が大きくてポストに入れ難い場合は電話四〇〇番へ通知すれば郵便局から受取りに來て呉れると

四平街

四洮鐵路本局の匪賊防備策 鐵條網に電流を通ず

近時當附屬地外に匪賊の橫行甚だしく動もすれば間隙に乘じて大擧四洮鐵路本局を襲はんとする形勢にあるので同局は之れが防備のために鐵に同局を中心に各公館の廣域に亘り鐵條網を引き繞らし警備多くの巡警に立番せしめる等水も漏らさぬ警戒振りであつたが今十五日夕刻よりは更に前記鐵條網に電流を通ぜしめて絕對匪賊の侵入を防ぐことゝなつた

街燈に點燈

鄭家屯日華電燈公司は嘗て街燈の設備と共に之に點燈をなし大に市街安全に努めてゐたが其後點々電球を竊取せる不德者續出して市は昔日の暗黑化さんとすると共に其電球補充に多大の經費を要するので一時點燈を中止してゐたが斯くては警備の上にも不便……

貔子窩

兩署長赴任

淸水新警察署長は十四日午後三時普蘭店經由家族同伴赴任……

（寫眞は淸水新署長）

開原

馬賊飛龍の一團 縣公安隊と交戰 人質五名を放還逃走

騎馬賊飛龍の一團は既報の通り十三日朝昌圖縣公安隊約二百名と馬仲河附屬地南方約三支里で馬仲河附近に於て約一時間に亘り交戰して西南に向け敗走した、該交戰中匪賊は二名の負傷者ありたる模樣である人質五名を放還し乘馬五頭を遺棄……

瓦斯拳銃四挺 開原署に到着

關東廳警務局より去る十二日試用として最新化學武器催淚拳銃四挺が開原署に到着した同拳銃は彈丸の代りに藥品を詰めて發射すれば相手は淚が流れて眼が眩み抵抗力を失ふといふ利器で小型ブローニングに似て三米突位は發射效力……

新年の圍碁大會 來る一月十一日開催

本社迎春讀者奉仕

本社開原支局主催にて來る一月十一日午前十時より滿鐵俱樂部に於て全開原新年圍碁大會を開催する事となつた、會費金五十錢改元一回金二十錢宛、詳細は追て發表するが、同好者多數の來會を希望します、尙申込期日と申込場所は左記の通りです
一、申込期日 參會の方は持點其他準備有之候につき昭和六年一月六日迄に申込まれたし
一、申込場所 滿日開原支局佐竹合信又は販賣店森永傳八、川瀨昌之助 以上

語學試驗結果

關東廳巡査巡捕通譯兼掌語學試驗の結果發表に依れば開原署の合格者は巡査第一種九名第二種十二名合計三十一名の多きに達し全滿警察署中第一位である

開原の義士會

元祿の快擧當日に相當する十二月十四日午後六時在郷軍人開原分會主催の下に開原公會堂に於て義士會を擧行した、開會後各宗僧侶の讀經供養續いて加藤局長外名士の……

新年互禮會

新年互禮會は慣例により元日午前十一時三十分公會堂において擧行することに決し會員募集中なるが希望者は來る二十四日午後四時迄に會費金二十錢を添へ地方事務所庶務係又は各區長へ申出られたいと

馬匹一頭卽死

十四日午前九時十六分開原附屬地……

警官六名着任

開原警察署にては年末非常警戒を實施中なるが今回關東廳警官練習所より畠山廣、柴田三藏、櫻井敏小瀨龍夫、中尾龍雄、小暮最仁の六氏十四日着任

鳳凰城

義士會を開催

十二月十四日と言ふと赤穗義士を聯想したものだが滿洲っ子には餘り分らない氣分ではある。鳳凰城小學校では午後六時から滿鐵俱樂部で義士會を開催し……

銃劍術の試合

十四日午前九時より鳳凰山守備隊講堂において在鄕軍人分會員對現役兵との銃劍術の試合が開催された……

讀者相談

病氣と手當

最も手輕で而かも效果ある痔疾の家庭手當法

二年程前より冬に向ふと肛門に痛みを覺え專門醫の診察をうけましたら、痔核の初期と診斷されました。醫師は切て取れば直ぐ治ると云はれますが、種々の事情がそれを許しません。自宅でも出來る療法は無いでせうか?又痔疾の療法に就て御敎示下さい。御願ひ申ます。(神奈川 中川泰治)

(答) 痔の痛みを放つて置くのは危險です。手術も結構ですが、嫌なら注射や手術でなく家庭で仕事も休まず簡易に而かも經濟的に手當治療する方法を次に述べて見ませう。

……

それが義務だから

……

切らずに治す

治療体驗

靜岡市 尾崎 五郎

再發せず

小石川 石田 早苗

新刊の栞

▼痔疾の自宅治療法 (付治療實驗例集)

四六判美小冊子、非賣品、發行所東京日本橋濱町 玉置合名會社へこの新聞名記入の上申込次第無代進呈する由。

旅順

市の違法問題と底に流れる暗流
市長助役の關係が因か

旅順市役所に於ける吏員宿舍模樣替違法行爲の問題は十五日監督官廳たる旅順民政署佐藤地方主任より林出收入役を招致し事實の眞相に就て聽取する處があつた、問題は本年度豫算編成の際經常部には二百五十圓の營繕費と臨時部營繕費二百圓合計四百五十圓の金額を計上してあつたが編成當時の事さて流用の關係上後日正當なる項目より支出すべき條件の下に一時衛生費中より約五十餘圓程の支出を爲したるものである右實施に當りては市長も助役も決裁してあつたが最近に至り本問題が外部に漏洩し問題が重大化せんとの形勢に立至つた爲め隆山助役は之れが結果を恐れ不同意の意思を表示したる次第にて失當なる處置たる事は爭へぬ事實なるも要するに本問題は市長と助役との不和より問題が擴大されたもので或一部では本問題の根柢には一種の策動が行はれつゝあるのでは無いかと云はれてゐる

忘年圍碁大會

千歳俱樂部主催の忘年圍碁大會は十四日午後一時から俱樂部内大廣間に於て開催されたが、當日は部員は素より大山法務部長以下軍司令部乃至谷村初段を初め舊市街の猛者連も馳せ加はつて五十八名の多數に上り谷村馬場兩初段の模範試合から百點以下六點の合戰まで各人何れも五面對局し十時頃より漸く四勝者戰に入り關東廳文書課中村氏同福島氏が五勝して決戰となつたが、福島氏の勝となり左記以下三十等まで夫々賞品を授與十一時半散會した、尚出席者には全部參加賞が呈せらるゝ筈であるが不渡の分は申出でられたいと

△一等福島(文書課)△二等中村(同)△三等李(土木課)△四等青柳(師範學堂)△五等中村(土木課)

乃木講社例會

十三日夜明照寺に於て開催された旅順乃木講社例會には二宮憲兵隊長、中村聯隊長、米内山民政署長、大塚分會長、隆山助役、伊澤信一、齋藤仁吉の諸氏を始め約二十名參集の上米内山署長提案の乃木將軍銅像建設れ

教員講習會

旅順師範學堂にては來る二十日、二十一日の二日間教員講習會を開催する事となつたが、決定せる講習員は管内各普通學堂訓導五十四名、兩公學堂より十名合計六十四名である

花柳便り

處女性の問題から一サフン慨して突如廢業して地廻り連をアッと云はしたな彌生のまり子▲今回立派な誇りを確保してゐた事と將來の諒解が出來て十四日から返り咲きの可愛い姿が現はれる事となつた▲豐滿な肉體と色あく迄白くキメ細かな君の家の小久拍子十二日を以て愈々滿期除隊となり目出度く引祝を配つて鄕里福岡へ……▲婦人ホームに驅け込んで問題を起した瓢亭の三勝、十三日婦人ホームの女將軍と共に警察へ現れ門脇保安主任の取持ちも耳に入らず泣くやら喚くやら大聲擧げての駄々羅振り、檢番の兄さんと福松主人も出頭に及んで合理的解決に這入らんとする際又もやフラリと姿を隱して仕舞つた▲門脇主任以下呆れて署内方々探したが見當らないので町へでも飛び出したんだらうとあきらめて歸り仕度をしたところに歸つて來て又叱られてワーッと泣き出すいや手數のかゝる事

法院便り

十五日旅順高等法院覆審部刑事部では筒井裁判長、山野本兩陪席、岡檢察官立會にて許欺私文書僞造行使堤淺一に對し(前審懲役十月)懲役八月の宣告あり▲詐欺末永キクエに對しては原審通り懲役六月執行猶豫三年を申渡さ

生れた人

▲元寶町八七　官吏森善太郎氏長男一弘君一日出生
▲明治町一八ノ四　官吏木村浩氏四男稔九日出生

田園地帶を旅して
滿鐵沿線に働らく人々
—(十九)—
生波難

熊岳城、瓦房店に次で、州外の重要中間驛は蓋平だ、否支那側からいへば右二驛よりも肝腎な行政區で、驛東三十二町の蓋平城は縣公署の所在地、人口約三萬、明以前にあつた土城を、洪武五年改築して現在の基礎を据ゑたといへば少くとも六百年の歷史を有する舊都である、……

る海岸は、百年前まで城壁間近く波打ち寄せ、大淸河の下流に展開する現時の蓋平々野は、山東河北各省から輻湊する民船で、檣檣林立の壯觀を呈して居た「桑ゝ變じて滄海となる」の語を逆に實現した自然の變遷だが、この關係から蓋平城内には、山東移民を祖先とする舊家多く各商店の掌櫃的も殆……

近まで山東人が有力な閥を作つて居た、鐵道敷設前までは海城、木城、大石橋、岫巖各地と特殊關係を有し、關東州、北鮮港灣、富の如きも、蓋平方面から南下した商民と、山東から渡來した漸生活者との合作に依つて、その…い基礎が据へられたのである

◇—◇

されば日露戰爭後も、この地に…た、唯だ鐵道に依つて新たに出た交通系統が、蓋平の誇りたる…絲布や、繭や、林產物の大部…他方面に吸收し去つた爲に、ま…昔日の面影が見るに由なく…て三井物產を始め、目ぼしい…は城内から手を引いたが、その…ち終始一貫して奮鬪してゐる人…館山卯三郎君がある、明治四十…西門内の現家屋に腰を落付けて…來、春風秋雨二十五年…

遼陽

强盜犯人捕はる
岡本吳服店を襲つた支那人の賭博常習者

客月三十日夜本町岡本吳服店方に主人の留守中に强盜押入り留守居の老婆に短刀を突付け金十八圓餘を强奪した犯人につき其の後遼陽署に於て極力搜查中であつたが犯人とにらんだのは賭博常習者で鞍山に逃走した形跡あり同署協力手配中の處十三日鞍山で逮捕し身柄は遼陽署に送つて來たが犯人は豫想に違はず海城縣生れの劉國江(二八)と云ふ者で賭博常習者で犯行當夜は晝間から本町筋をぶらつて居たと餘罪ある見込みで引續き取調

中　城内に强盜
金品を强奪

遼陽城内懷王寺街藥店廣芝館に十四日午後六時頃ピストルと短刀を携へた三人組の强盜が一人を屋外に見張りさせ二人は藥買ひを裝ふて闖入家人を脅迫して現大洋六十元、衣類數點價格八十餘元を强奪逃走したと

警察署員補充

遼陽署には現在六名の缺員ある外署員の家族其の他に餘儀なき事故發生の爲め歸省する者絕へず爲めに他の署員は臨時勤務の連續であつたが十四日練習所から南部太郎船地善吉の兩巡査が配置され着任した

郵便局の成績

遼陽郵便局に於ける十一月中の成績左の通りである

▲普通郵便物の引受七萬九千三百五件▲書留郵便四百八十六件▲配達普通九萬九千三百四十三件▲書留千九百十二件▲爲替貯金振出口數三千八百八十五件金額四萬九千五百八十七圓七十錢▲同拂渡口數千百三十件金額四萬三千四百九十五圓二十七錢

仲町の小火

遼陽仲町至誠醫院方に十四日午後四時頃溫突に石炭を焚き過ぎて火を發したが大事に至らなかつた

乘務員懇親會

遼陽機關區の乘務員は十五、六日

安東

歐洲を目指す兩選手の後援會
氷滑部中心で組織

日本氷上競技聯盟の多年の懸案であつた歐洲の檜舞臺へ日本代表選手を送る壯擧が具體化し來る一月十一日奉天氷滑リンクに於いて全日本スピードスケーチングの豫選大會が催され其の結果二名の優秀選手を選び日本代表としてシベリア經由で歐洲に派遣される事となり安東よりも木谷、石原兩選手が之に參加榮ある歐洲派遣の名譽を得んと猛練習を行つて居るが安東氷滑部では同部中心となり兩選手の後援會を組織する事となつた

幸福者は誰?

安東輪組加盟店聯合歲末大賣出しは輪組主催の下に十五日より盛大に開催された參加店は旣報の如く三十九店景品總額は三千圓で金五十錢購入毎に抽籤券一枚を呈し此の抽籤券十枚毎に本抽籤券一枚を渡す事となつてゐる抽籤券は格納する所謂玉手箱は十四日午前中日曜日にも拘らず石井輪組理事、大倉同事務員、井上監事外役員等が安東署に擔ぎ込み大場保安主任及係員並に新聞記者等立會の上嚴重に封印をなした、一等の百圓券を抽當てる福運者は果して何者であらうかと頗る興味を以て見られて居る

小學校義士會

鞍山小學校では十五日午前十時より講堂に於て五年以上の生徒の爲め義士會を開催し教師の講話の琵琶等があつた

村上理事來鞍

滿鐵々道部長村上理事は旣報の如く十五日午前九時二十三分鞍山着にて來鞍した、驛頭には富永部次長、各課長等の出迎えを受け動車にて製鐵所に向ひ各工場を視察して午前十一時四十六分鞍山發にて大石橋に向つた

市場の忘年會

鞍山魚菜市場株式會社では二條町料理店銀蝶に於て松木署長を招待して忘年會を如く十五日午後五時三十分より開催したが頗る盛宴であつた

旅順

黃金臺

…する事となり次回未定▲公印僞造河野虎次は結審の上十七日言渡しに於て懲役七年に處せられ附帶控訴十年となつてゐたが米岡官選辯護人より附帶控訴の理由なき辯論あり十七日言ひ渡しを宣し正午過ぎ閉廷した▲なほ詐欺贈賄にて六ケ月の實刑を科された福崎顯二、銃砲火藥取締規則犯、二名は十五日いづれも上告し竊盜松元覺二は上告を拋棄した

◇

十六日入港せる帝國練習艦隊に對し同日旅順市よりは淸酒二樽、旅順要覽二百冊、旅順のしほり四百枚を贈呈した

◇

旅順警察署においては來る二十日午後一時から署内演武場において本年の武道納會を開催す

◇

滿鐵本社勞務課では十六日旅順驛俱樂部において社員家族慰安のため時代劇大久保彥左衛門全二十卷の活動寫眞會を開催した

◇

今回乃木町電機器具販賣金澤商店の隣家へ純粹の生花專門店が開店したが從來の値段より半額に近い價格で提供するので好評

◇

カフエーヨシノでは二十五日クリスマス當夜の來客にはケーキと紅茶を無料で饗應し宴會は一割引正月用皿盛は新趣向を凝らして平素の謝恩さするさ

…の爲夜社員俱樂部で忘年會を兼ね懇親會開催

一燈園主講演

西田天香氏の「家庭を通して社會生活へ」と云ふ講演會は十四日正午から二時迄滿鐵社員俱樂部に於て開催された

人事

▲林龜吉氏(特產商)　此程來大連醫院入院中の處輕快に向ひ十三日退院歸遼自宅靜養中
▲西村龜千代氏(輸組理事)　は家族引纏め十五日歸遼

營口

營口の義士會

當地の義士會は十四日夜七時から敎化團聯合會の主催にて正念寺にて行はれたるが藤巻師導師となりて祭禮を行ひ前田在鄕軍人分會長明治天皇の義士に賜りし勅語の捧讀あり次いで古川米吉、小川義和氏の義士に關する講演あり後餘興に入り野口秋利氏の「村上喜劍」の筑前琵琶安藤喜樂氏の獻平切腹の淨瑠璃あり終つて文食の饗宴に移り前田會長の天皇陛下萬歲の三唱ありて十時半頃散會盛況を極めた

產婆會例會

安東產婆會十二月例會は十三日午後七時から五番通西川幹事宅に於て開催左の二件を附議し十時頃散會
一、騎豆大震災義捐金に關する件
一、產婆會員新加入に關する件

坂井助役送別會

奉天驛事務助役に榮轉の坂井安東驛助役の送別會は十三日午後六時から料亭松葉に於て催した出席者は雨宮長野縣人會長以下十數名で特に坂井助役と親交ある東京婦人毎日新聞社池谷家庭部長も臨席した劈頭雨宮會長挨拶を述べ之れに對し坂井幹事の謝辭ありて宴に移り主客十二分の歡をつくして十時頃散會した

鞍山

賣出の幸運者

鞍山輸入組合主催加盟店四十餘店の歲暮年末大賣出しは旣報の如く十一日より一齊に開催されたが十五日までに發表された福運者は赤城町の瀧口環君にして三等當籤し副景品白米一叺が是亦當籤したさ

新年の祝賀會

鞍山地方事務所では昭和六年の鞍山在住者の年賀式及祝賀會を左の通り擧行することに決定
一、歲旦祭　鞍山神社に於て十時より執行
一、拜賀式　小學校講堂に於て前十一時より擧行
一、祝賀會　小學校講堂に於て午より祝宴

祝賀會出席希望者は會費金…添へ來る二十三日正午まで…に申込まれたしと、拜賀式は…さ全然別箇に付き國民の禮…成る可く多數參列されたしと

不老不死　仙遊記
(七十三)
竹内克己
後技次明畫

流連淫蕩

試馬坡の藝妓宅で、金鐙…床に、花瓶を身代りに入れ…の術で冷子氷がかくれ去つ…濫公子は水でぬれた女の裳…しく買はずため慰安娘…出した。

新調の蒲團は五彩の紋…鍛織の掛着と、目もさむる…の天青色の緞子に金絲で…刺繡をした敷蒲團とであ…

「おい、金鐙や、お前の…たから見てごらん」

「いやーれ。華備なんて…な眞似をなすって……」

さはいふもの、華麗な…見ると、にこ〳〵とするの…た。そして公子の耳に口…「今夜はこれで……昨夜の…

滿日案內

老練刑事を各署から拔擢　犯罪捜査の萬全を期す

いよ〱陣容を完備したる新設の關東廳刑事課

關東廳管下の犯罪基本體系を確立するため、中谷警務局長は畢生の努力に依つて大連に根據を置くに至つた刑事課では、去る十日、保安課から事務管掌を分離して新設の刑事課廳屋に引移り、同時に刑事課事務を開始して從來、保安課において行ひ來つた刑事事務一切を同課に移轉し、有田刑事課長の下に星搜査係主任、田口鑑識係主任が各々部下を督勵して

廳下犯罪搜査の基本體系の確立と犯罪搜査指導に活動しつゝあるが、犯罪の科學的鑑定を行ふべき鑑識係は田口主任警部以下、指紋統計係員六名の任命を見て既に着々實績を擧げてをり、之と併行して基本的犯罪搜査を行ふ搜査係員の任命に就いては中谷警務局長、有田刑事課長の手で種々人選中のところ十五日ほゞその銓衡を終へた有田刑事課長は同夜來連、大連署の大崎警部補及上郡山、阿部、水上署の衛藤、沙河口署島岡の四司法刑事を刑事課に招致し刑事課新設による

專屬刑事 の任命につきそれぞれ內命を傳へるところあつた、卽ち刑事課の制度は警視廳の鑑識課、搜査課兩課を縮小併合せる新制度を採り、關東廳管下各警察署管內における重大刑事犯罪の突發せる際、各警察署と協同し補佐して犯罪搜査に努める外、最も斬新なる科學的犯罪搜査機關として活動し、各警察署への指導方針を與ふべき最高搜查機關であるため、專屬刑事の人選には特に老練にして多年の刑事訓練と手腕を認められた人々を拔擢任命するものであるが、管下各警察署にはそれぞれ地方的特殊事情の下に特性ある

司法刑事 が就任活動してゐる關係上、警務局でも詮衡の環境事情を考慮してこの人選を行つたものゝ如く、特に大連市中の三署より專屬刑事をピックアップした事由としては邦人々口の最も多く、しかも各國人雜居してそれぞれ生活を營んでゐる國際都市大連に最も近代的犯罪起り易く、浮動人口も多い關係上、大連市の內外に通曉せる刑事を選ぶの必要に迫られたものと見られるが、鑑識係の整備と搜查係の活動によつて廳下の

犯罪體系 の確立と搜査網の完璧は期せられ、こゝに第一次的刑事課の陣容は完備されたわけである

夜を徹して　歲末賢所御神樂

天皇陛下神前に御親拜

【東京十五日發電通】天皇陛下歲末に際し皇祖の御靈を御慰めになる賢所御神樂の儀は十五日夕刻五時より賢所神前に於て御在京の各宮殿下幣原首相代理以下親任官以上、各廳勅任並に各爵總代その他參列の上嚴かに行はせられた、天皇陛下には神前に進御御親拜、皇后陛下御名代、各宮殿下引續き御禮拜あり　陛下入御諸員退下して御儀一先づ終り更に六時より九條掌典長以下出仕の下に宮內省樂部の奏する宮中の秘曲にて夜を徹して神靈を慰め奉る御神樂があり御儀は午前零時半に及ばれた、畏くも　天皇陛下には御儀終るまで御寢あらせられず御遙拜になつたと承る

お正月の御馳走　先づ定期船から

蕪冠りブンと生一本館灘の誇らしげな香が鼻をつく、噛みつかれ樣に足もとから日が經つて今年もあと十五日ソコお酒の無いお正月があつたら

く正月用の滯貨が定期船毎に甲板で「景氣なほしにやつて來んれえ、お目に掛らないや」と許りドン〱運ばれて來る、それに昆布、干鯣の梱包、つゝましく籠におさまつた數々しい蜜柑の類等々……定期船は今や正月用品の運搬に多忙である（寫眞は香港丸で）

大連驛新築　具體案近く廻附

地下道は見合せか

新年度早々から工事に着手さるべき大連驛の設計については滿鐵旅客課、工務課、建築課及工事部とで研究中なるが年內に大體の具體案を纏め十六日歸連する村上部長の決裁を受け工事部の方へ廻附されることにならうと見られてゐる而して列車乘降客の通路を地下道にする案も幾多あるが現在大連市が有する人口二十萬の驛としては假りに電車路があらうと、自動車の交通が頻繁であらうとその自動車數も未だ二千臺位に過ぎない關係上今日の大連としては地下道の必要は餘り認められてゐないやうである、然し將來當然乘客は增加すべきものと見られてゐるので將來地下道を作るとしても差當つては大連郵便局地下室より列車間の郵便物往復には大連郵便局の希望もありするので多分地下道の實現を見るだらうと、尚新築の具體案が決定して工事部に廻附されれば工事部としては取敢ず材料中現在安値にある鐵材の注文を發することになるやも知れぬと

警察の未決事項　歲末に際し一掃

各警察署長に示達

關東廳警務局では豫てその主管とせる保安衛生事務を初めとし總ての警察事務は直接社會の公安、風俗、衛生、思想等々と最も密接なる關係を有するのでその裁斷、處理も亦他の行政とは餘程趣きを異にするものがあるとて各署に對しても夫々適宜の取扱ひをなすやう屢々內訓或は通牒等を以て訓示してゐたが、最近管內各署には上申或ひは其他の方法を以て當然既に處理しあるべきものが未だ處理されずその儘放置されてゐる向等があると云ふので、この歲末を以て之等未決問題を一掃することゝし十五日付各警察署長に對し未決事項の理由其他を報告するやう局長名を以て示達するところがあつた

南京奉天間の定期航空　舊正までには實現

學良氏の赴寧で計畫頓に進捗し　南京航空處の準備員十五日赴奉

張學良氏の南京訪問、これがどれだけ南京政府と東北政府の間を接近させたか？張學良氏の肚裏を蔣介石氏のプランとどんな工合に結ばれたか知らない和平合作の實の一つが奉天南京間の定期航空路開始と云ふ形で現はれた、奉天、錦州、山海關、天津、濟南、徐州、蚌埠、南京と結ぶ大いエヤーラインでつなごうとするのだ、これが實現が巷間に傳へられたのがつひ一二週間前であつたが十五日入港奉天丸でこの流說を證明する樣に南京航空處委員李某氏が來連、奉天に向つた、同氏が船中洩らすところによると同航空路の計畫はかねがね傳へられてゐたものだが今回の學良氏の南下によつて具體的に話が運んだもので既に使用機は佛國より購入濟みの奉天軍所有機を使用、少くも舊正前迄には實現さすべく努力中で航空開始後は南京・奉天より每日交互に發着の豫定で旅客を主とすると共に南京政府、東北政府間の連絡機關に使用するものであると、尚これが資金は折半の模樣である

濱江監獄の致死事件

日本新聞記者協會遂に起つ

【ハルビン特電十五日發】濱江第三監獄に於ける囚人王某毆打致死事件に對し國際協報紙が故意に帝國領事館、記者協會に對して挑戰的の態度に出で、兒戯に等しい擧措に出でたが、在哈日本新聞記者協會は十四日民會公會堂に會し與獄單作善並に國際協報の謝罪を要求するの決議を爲し國際聯盟その他各機關に通達し十五日八木總領事を訪ひ支那官憲に嚴重なる交涉方を依賴した

言論壓迫問題で　安達內相に痛烈な質問

きのふの定例閣議

【東京十六日發電通】十六日の定例閣議は午前十一時半開會、幣原首相代理以下各閣僚出席し東西新聞通信社の共同宣言にあつた言論壓迫人權蹂躙問題につき各閣僚より安達內相に對し痛烈な質問があり頗る緊張裡に意見を交換し午餐をも攝らず午後に續行、午後一時半散會した、なほ電話電信民營案に就ては午後八時より特に臨時閣議を開いて協議することゝなつた

言論の抑壓問題　益々複雜化すか

宇垣陸相沈痛に語る

【東京十五日發電通】時事新報の記者拘留問題で丸山警視總監と會見した宇垣陸相は會見後語る

只今丸山君が來たのは勿論細越君に關係したことで「今朝全新聞に共同宣言が出たので急速取調べた結果係りの者が宇垣陸相や松田拓相や鈴木翰長等の名前まで持出し殊に宇垣に就てはその私的政治行動や民政黨總裁となつた場合の軍資金の出所といふやうな點まで質問したことが判明した、而してこれは聽取書作成のための質問後の雜談であつて且つ他意ないことが判つたがこれは勿論出過ぎたことで自分としても充分叱りもし將來を戒飭して置いた」と述べて釋明して行つた次第だ、僕として別に氣に止めてゐぬから格別のことは云はないが問題が大きいからなほ充分調査したが良からうと云つて置いた、その上でもう一度詳細な話を聞き度い、又新聞方面にも充分諒解せしむるやう努めたが良からうと云つて置いた

と沈痛な面持で語つたが更に同席した細越記者が

一、お前は宇垣の乾兒か
一、宇垣から金を貰つたか
一、宇垣のところへはどんな人間が出入するか
一、何處の實業家と關係がある

等訊問された事項を列擧すると苦笑しながら

いろんなものを聞くものだ、そう云へば話は違ふが僕の所を頻りに內偵してゐる向があると云ふ話だ、恐らくうそだらうが假りにこれが事實としたところで僕の所から何が出るものか

一、宇垣の身邊を內偵する向がある事實
一、細越記者の拘留第一日に於て何等宇垣の私的行動に關する訊問がなかつたが突如第二日から訊問が始められ而かもその訊問が最も辛辣苛酷を極めた事實

等より見て細越記者拘留問題の背後に何等か政治的事情が伏在してゐるものと見られて居り、從つて本問題は單に新聞對警察の問題にとゞまらず政治的にも益々複雜化するのではないかと察せられてゐる

記者代表と總監の會見

物別れに終る

【東京十五日發電通】言論抑壓記者拘留事件につき內閣記者會代表四氏は十五日午後二時半丸山警視總監を訪ひ時事新報細越記者の不當拘留事件に關する內閣記者會の決議を提出し警視總監の責任を詰問した、これに對し丸山總監は當方には何等手落なく責任を問はれることはないと答へたので記者側は警視總監の言は事實に相反してゐるから信用し得ぬ、更に愼重考慮し相當手段を執ると云ひ殘し三時半會見を終へたが記者代表は內閣記者會、永田倶樂部の同僚に右會見顚末を報告協議の結果言論の自由のため徹底的に警察官の非違を糺彈すべく各政黨官廳記者倶樂部と提携宣言書を發するはずである

海軍職工退職の手當問題重大化

政治的解決に俟つか

【東京十五日發電通】海軍職工整理手當問題については海軍大藏兩當局間に既に十數日に亘り折衝中であるが未だに解決せず問題は漸く重大化されんとしてゐる、卽ち海軍側が

一、整理職工九千五百名に退職手當總額七百萬圓

を要求せるに對し大藏省側は財政難を理由として

一、整理職工八千名に退職手當五百萬圓以下

を主張して居り目下のところでは海、藏兩相の政治的解決に俟つ外なきものと見らるゝに至つてゐる

北大山通海岸に怪しい戎克

水上署員武裝嚴めしく出動　五名引致嚴重取調べ

廿日ほど以前何處からともなく飄然と一隻の戎克が北大山通海岸に繋留されたが、その後「海賊船だ」と人の口の端を傳つて流布されてゐたが、果然同戎克內には二名の傷いた女子と小兒一名が

人質と して抑留されてゐるとの聞き込みあり、當地水上署でもかねてより內偵中のところ十六日午後二時頃司法係動員のもとに特に飯島署長指揮し武裝の上オートバイを飛ばせて北大山通りに向ひ海岸搜査の結果、金永順號（六百石積）と稱する該戎克中に八名の頑健な怪漢が潛んで居るのを發見有無をいはせず乘組水夫周鐵關（三〇）外四名を水上本署に連行取調を開始した、同船は乘組員廿一名を擁し漁業に從事するものであると稱してゐるが前記五名の

口述が 一致しないのみか周の如きは全くの遊人タイプで裏面には重大犯罪がふくまれてゐるのではないかと見られ、他の乘組員の行方を搜査すると同時に人質と稱せらるゝ支那婦人連搜査中、なほ水上署においては嚴重取調べてゐるが何れも頑として口を割らず手古摺つてゐる

上海見物の旅　行團申込殺到

年末年始の休暇を利用して上海見物——ツーリスト、ビューロー主催の旅行團は發表と共に續々參加の申込があり、殊に來年は午の年に當るので大連邊から方が開きだといふので大連邊からは丁度もつて付けに事方旅といつた調子で幸さきのよい緣起に譲はれて殆ど滿員の盛況を呈してゐるさすが年末を控へての旅立ちのこととて商人の申込が殆く主として會社員やお役人で京城鐵道局員や長春滿鐵醫院のお醫者さん大連旅順あたりの將校などが五人十人と纏まつて申込があるといふ、この旅程の上海見物を終へてから希望者だけで二日一泊の豫定で古都杭州見物に出掛ける、そして歸りの船中では吉例による福引に賑々しく笑ひ納めることになつてゐる

三池鑛業所が　社員整理

【三池十六日發電通】三池鑛業所では豫て噂の通り十五日午前九時四十二名の社員の淘汰を發表したが、今回は二十五年以上の被恩給者十四名あり比較的長勤續者にこれをきつかけにいよ〱社員の大淘汰の幕は切つて落さるべしと見らる

鐵道省失業救濟　公債の使途確定す

【東京十六日發電通】鐵道省失業救濟公債事業計畫は十六日左の如く確定した

一、公債增發額千二百萬圓
一、事業は東京、大阪を中心になすこと
一、事業內容
イ、飯田町御茶の水間線路增設工事、工費二百五十萬圓、明年四月着工
ロ、兩國御茶の水間線路增設工事四百萬圓、本年度內に着工
ハ、大阪城東線高架線工事、五百五十萬圓、明年四月着工

なほ右事業は勞力費約四百八十萬圓、延人員三百萬人の勞働者を使用の見込みである

飲食店組合長　桑島氏辭任

全滿飲食店聯合會の組織を前にして桑島大連飲食店組合長は十五日突如辭任を申出たので、組合は直に役員會を開き善後策を考究中である、桑島氏辭任の理由は旅館營業の多忙で組合長の職責を果す事が出來ぬといふのであるが、事實は組合の內紛から嫌氣を出したものと見られてゐる

妻子四人殺し　鐵道自殺

一家心中と判る

【東京十六日發電通】別項行方搜査中の梅島町妻子四人殺し小山金次郎は附近の鐵道で飛び込み自殺を遂げてゐたこと判明、一家心中と判つた

東北地方大雪　排雪に忙殺さる

【東京十六日發電通】東北地方は十五日夜來降雪あり仙臺鐵道局は管內保線工夫を總動員しラッセル・ロータリー車等で排雪作業を行つてゐる十六日午前六時漸く峠を越したが大石田町方面は積雪四尺に達してゐる

浦和師範　今朝燒失

【浦和十六日發電通】埼玉縣浦和町男子師範學校は十六日午前三時五十分數學教室より發火し本館二階建を全燒して五時五十分鎭火し損害五萬圓、原因は放火らしいと

阿部に懲役

【東京十五日發電通】日露戰役で負傷した父に恩給が與れないのを憤慨し恩給局長を付け狙ひ間違へて恩給局囑託二池龜次郎氏に出刃庖丁で斬り付けた山口縣人阿部鍵一（二三）は十五日東京地方裁判所にて懲役八月の判決言渡しを受けた

葡萄牙答禮艦　ア號橫濱に入港

【橫濱十六日發電通】高松宮同妃兩殿下の御訪問答禮の爲派遣されたポルトガル東洋派遣艦隊巡洋艦アドマスター號は十六日橫濱に入港した、艦長ショアスカールスデイ、シルバーノアイラー大佐は直に東上したが近く宮城に參內天皇陛下に拜謁の上御禮を言上する筈である

龍王丸の　海事審判

關東州廳船龍王丸（五千五百五十噸）が今春二十九日午前四十八分東經百廿六度[illegible]の地點を航行中主[illegible]部の破裂により乘組機關部員四名を死傷せしめたる海難事故に關し十五日午前十時より海務局海事審判室において委員長岡本誠氏深城吉太郎同江原幹三兩氏並に理事木村正身氏干與のもとに海事審判が開かれたが被審人機關長渡邊久吉に對し職務執行二ケ月停止の決定言渡しがあつた、右渡邊機關長に對してはさきに理事より三ケ月停止の要求があつたものであるかくて海事方面の審理の決定は見たが近く過失傷害致死として起訴を見る模樣である

關東軍司令部　年末年始行事

關東軍司令部における年末年始の行事は左の通りで日曜祭日等の關係で本年は二十四日から事實上の歲末休暇に入ると

△廿四日廳內大掃除 △廿五日大正天皇祭 △廿六日普通 △廿七日勅諭奉讀式御用納、忘年會（二時より將校集會所） ▲廿八日日曜休暇 ▲一月一日四方拜拜賀式（集會所） ▲二日休日 ▲三日元始祭 ▲四日日曜 ▲五日新年宴會 ▲六日勅諭奉讀式 ▲八日陸軍始觀兵式

內地行小包

大連郵便局取扱ひにかゝる十二月上半月にかゝる內地行小包は總數九千三百九十七個でこれを前年同期に比較すれば實に二千二百十三個の增加であるが、これは一面押迫らぬ內一日も早く出される樣との當局側の宣傳が公衆に了解された結果とも見られるがなほ今後益々增加して行くであらう、而して右の內通關檢査の結果課稅されたものが四百九十九個であつた

けふの滿日講堂

▲正月料理講習會、講師大塚末男氏（午後一時より四時まで）滿日講堂

海の唄　二四五

仲木貞一作　[illegible]畫

雲間吹く風（八）

數日、汽船はおくれて晝すぎに下關に着いた。

事務長は細心の注意を拂つて、無事に乘客たちを上陸させて了うと、其の土地の税關吏や警察官たちと、靜かに船の中で、前夜半の慘劇の取片づけ方にかゝつた。

幸吉の家には電報を打つて、其の迎へを待つことゝした。田部は其の屍體に蹤いて、其處の警察まで行つた。

が月枝の死體は引渡すところが分らなかつた。月枝は、和雄や京子に盛つた劇藥を最も多量に、自分の上に盛つたのだつた。

彼の夜半幸吉が[illegible]刀をふりかざして、睡したのは、京子であることを知つた時には、その殘忍性は極度に煽られて、傷つける京子を思ふ存分苛まうと思つたのだつた。

けれども、續いて幸吉を刺したのが和雄であつて、自分のかなはぬ戀の相手はもう殺人の罪を犯した賤い賤い者になつて終つたのだ——と、思ふと、月枝のその殘忍性は忽ち女らしい悔慨の優しい感情に變つて了つたのであつた。

月枝は、人々の取り紛れてゐる間に、その劇藥をひとり呷つたのであつた。

さうして、彼女は總てを悔悟告白して、靜かに眠るやうに死んで行つたのである。

さういふ突嗟の死、對しては、元より遺書といふやうなものもなかつたので、月枝の死體に就いては人々はちよつと迷はされたのであつた。

和雄と京子との死も、人々には全く驚愕の種であつた。勿論、死體の搜索などゝいふことは及びもつかないことであつた。

その遺書には、繰返して、罪人は和雄一人であることを認めて、田部たちに累の及ばぬやうに努めてあつた。そして、遺品は京都の白河の親元へ屆けて貰ひたいことが記されてあつた。それから京子の方へのものは、大阪の親元へといふやうなことが記されてあつた。

和雄の遺品のうちには畫會で得た多額の金が兩親宛になつて封入してあつた。

數日の後、この事件は東京にまで知れ渡つた。最初、事務長初め人々は出來る限り秘密の中に、此の事件を納めて了はふとしたのだつたが、それは到底難しいことであつた。

「秋月が死んだ。人を殺した。船から心中した」

かう云つて、和雄を知つてゐるかぎりの人たちは、寄るとさはると驚愕の眼を見張り合つた。さうして誰人もその天才の芽の早く摘まれて了つたことを歎かないものはなかつた。

が、その和雄の死を有田よりも、赤、由井伯爵よりも、そしておそらく和雄の兩親よりも、より以上に嘆き悲んだのは、由井伯爵夫人であつた。

夫人は和雄の描いた自分の肖像畫の「青葉かげ」を、その居間に飾つて、夫人は熱い涙に暮れてゐた。

和雄が嘗て牛乳配達までして苦學した折、よく和雄の許に舞ひ込んだ、あの名も無き手紙のぬしも實は此の夫人の人知れぬ和雄への心盡であつたのだ。

やがて、此の伯爵の邸内には、新らしい小さな比翼塚が立てられた。

滑らかな快よいその塚の標の面には秋月和雄——山岡京子——の名が儚らしく刻まれてゐた（完）

新刊紹介

▲現代哲學概論（金子馬治著）復雜多岐な現代哲學を理想主義と現實主義との兩方面から全的に觀し現代哲學の由來淵源を端的に明らかにし併せて二十世紀哲學の解說を加へて多種多様な現代哲學を全體として概括的な解釋を試みたものである（一圓八十錢東京神田區錦町三ノ一八東京堂發行）

▲自動車の構造（稻澤泰一著）本書は運轉手試驗、車輛檢査等の公職にある著者が運轉手受驗者に對し日頃の經驗よりして自動車の知識に對する遺憾な點や、誤解し易き點に對して平易に懇切な解說を與へ且つ難解な點には說明圖を多數加へ如何なる初學者に對しても納得できるやうに說明し卷尾に附錄として道路自動車に關する凡ゆる取締令を加へたもので運轉手志願者に對する好の手引書である（參圓東京市神田區今川小路二丁目清水書店）

▲愛兒と家庭（十二月號）二十五錢、大連獎學會發行

▲大連スカウト（十二月號）五錢民政署內大連少年團

▲螢雪（十號）十錢、大連語學校螢雪會

▲ジヤーナリズム（十二月號）封建的イデオロギーを排す（卷頭言）濱口首相の遭難速報戰（本誌記者）ソウエート共同制作について（廣尾猛）新聞記者列傳（鴨居悠）新聞人過去帳（荒木武行）動續新聞人表彰歌（北原白秋）廣告行進曲（野口雨情）東朝異動ナンセンス、ジヤーナリスト（座間勝平）（四十錢、東京本鄉丸山新町新聞評論社）

▲朝鮮研究（十二月號）地方制度改正に就て（齋藤總督）朝鮮に於ける三敎合一論の歷史（高橋亨）咸南の產業（上松光久）其他（五十錢、京城府本町四丁目六其社）

▲大乘（十二月號）佛敎雜誌（四十五錢、京都伏見山岡三夜莊其社）

▲拓殖公論（十二月號）臺灣產業特輯號と題して「臺灣產業の根本策の樹立」石塚總督「臺灣產業の鳥瞰」武富參與官「臺灣產業の現在將來」東鄉實「朝鮮地方制度改正」松田拓相、其他臺灣產業界の重鎭の諸論文を滿載し一讀臺灣の產業現勢を知ることが出來る（二十五錢、東京市麻布六本木町三二其社）

▲全國工商會議（滿鐵支那月誌特刊）民國十九年十一月一日より同八日迄南京に開かれた該會議の梗概を紹介した資料（銀三十仙上海黃浦灘路二四滿鐵上海事務所研究室）

▲上海週報（十二月五日）支那研究と文化社會學（田中忠夫）支那支配階級の本質（渡邊信夫）その他支那共產黨の全國ソウエート大會、國民黨第三期第四次中央監委員全體會議、支那全國工商會議等がある（上海北四川路永安里、上海週報社）

▲考へ方（一月倍大號）特輯「實力發揮號」として數學、國漢文其他に關する模擬試驗問題に對し懇切丁寧に解說を與へその講評を試みる等至れり盡せりの編輯振り、更に來るべき入試に對する體驗法を滿載し大學高專入學パスへの懇切な家庭敎師でありパイロットであ。（八十錢、東京神田區一つ橋通り町二番地考へ方研究社）

▲廓清（十二月號）醫師會の廢唱決議について（安部磯雄）婦人は物品なりや（高島米峰）群馬公唱廢止沿革史、其他（三十錢、東京小石川區大塚仲町四一廓清會本部假事務所）

▲中央佛敎（十二月號）寺院の伽藍放さ仕職の生活問題（中根環堂）マルクス主義對宗敎論の埋沒（市川白弦）昭和五年に於ける各宗派概觀（各宗大家）其他（三十五錢、東京牛込區矢來町五七其社）

▲職業紹介年報（昭和四年）本書は昭和四年一ケ年間に於ける職業紹介事業の概況を述べると共に詳細なる統計を挿入して、一讀該年度に於ける其の狀況を知悉し得る（非賣品、東京丸の內中央職業紹介事務局發行）

▲海外經濟事情（第三年第四十九號）民國政府の輸出獎勵策、桑港對本邦貿易、最近オーストラリヤ聯邦經濟狀況、獨逸石炭シンヂケート成立迄の經過並同シンヂケート契約全文、其他海外經濟事情を集錄（二十錢外務省通商局編纂）

▲北海道帝國大學一覽（昭和五年版）（北海道札幌帝國大學發行）

▲露西亞事情（第百四卷第三十五號）ソウエートのダンピング問題に就て（二十錢東京丸ビル八九一區露西亞通信社）